股票代碼：2897

臺灣工業銀行股份有限公司

個體財務報告

民國102年上半年度

（內附會計師查核報告）

地址：台北市內湖區堤頂大道二段99號

電話：(02)87527000

§目　　錄§

項目	頁次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師查核報告	3	-
四、個體資產負債表	4	-
五、個體綜合損益表	5～6	-
六、個體權益變動表	7	-
七、個體現金流量表	8～10	-
八、個體財務報表附註		
(一) 公司沿革	11	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	11	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	11～14	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	14～27	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	27～28	五
(六) 重要會計科目之說明	28～49	六～三八
(七) 關係人交易	49～53	三九
(八) 質押之資產	53	四十
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	53～56	四一
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 其　　他	56～89	四二～四六
(十三) 附註揭露事項	89～90	四七
1. 重大交易事項相關資訊	99～102	
2. 轉投資事業相關資訊	103～105	
3. 大陸投資資訊	106	
4. 累積買進賣出同一轉投資事業股票之金額達新台幣之億元或票收資本額百分之十以上者	107	
(十四) 首次採用個體財務報告會計準則	90～98	四八
九、重要會計科目明細表	108～124	-

會計師查核報告

臺灣工業銀行股份有限公司　公鑒：

臺灣工業銀行股份有限公司民國 102 年及 101 年 6 月 30 日之個體資產負債表、民國 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日之個體資產負債表，暨民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之個體綜合損益表、個體權益變動表及個體現金流量表，業經本會計師查核竣事。上開個體財務報表之編製係管理階層之責任，本會計師之責任則為根據查核結果對上開個體財務報表表示意見。

本會計師係依照會計師查核簽證金融業財務報表規則及一般公認審計準則規劃並執行查核工作，以合理確信個體財務報表有無重大不實表達。此項查核工作包括以抽查方式獲取財務報表所列金額及所揭露事項之查核證據、評估管理階層編製個體財務報表所採用之會計原則及所作之重大會計估計，暨評估個體財務報表整體之表達。本會計師相信此項查核工作可對所表示之意見提供合理之依據。

依本會計師之意見，第一段所述個體財務報表在所有重大方面係依照公開發行銀行財務報告編製準則編製，足以允當表達臺灣工業銀行股份有限公司民國 102 年及 101 年 6 月 30 日以及民國 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日之個體財務狀況，暨民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之個體財務績效與現金流量。

臺灣工業銀行股份有限公司民國 102 年上半年度財務報告重要會計科目明細表，主要係供補充分析之用，亦經本會計師採用第二段所述之查核程序予以查核。據本會計師之意見，該等科目明細表在所有重大方面與第一段所述財務報表相關資訊一致。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師　楊　承　修　　會計師　陳　麗　琦

行政院金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 0980032818 號

財政部證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

中　華　民　國　102　年　8　月　28　日

臺灣工業銀行股份有限公司

個 體 資 產 負 債 表

民國 102 年 6 月 30 日暨民國 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	102年6月30日 金額	%	101年12月31日 金額	%	101年6月30日 金額	%	101年1月1日 金額	%
11000	現金及約當現金（附註四及六）	$ 1,136,899	1	$ 845,741	1	$ 472,939	-	$ 619,743	-
11500	存放央行及拆借銀行同業（附註六、七及三九）	5,563,212	3	6,816,433	4	4,716,783	3	8,629,855	6
12000	透過損益按公允價值衡量之金融資產（附註四、五、八及四十）	30,440,994	19	34,255,316	22	41,812,570	26	40,142,291	27
12500	附賣回票券及債券投資（附註四及六）	2,550,470	2	-	-	-	-	-	-
13000	應收款項－淨額（附註四、五、九及十一）	4,161,227	3	2,390,429	1	8,136,292	5	1,196,036	1
13200	當期所得稅資產（附註四）	38,753	-	69,226	-	50,957	-	36,150	-
13500	貼現及放款－淨額（附註四、五、十及十一）	83,674,968	51	79,186,484	51	76,650,114	48	70,465,779	47
14000	備供出售金融資產（附註四、五、十二及四十）	13,218,334	8	9,112,876	6	5,212,446	3	6,183,587	4
14500	持有至到期日金融資產（附註四及十三）	600,962	-	1,163,127	1	1,193,889	1	1,514,182	1
15000	採用權益法之投資－淨額（附註四及十四）	16,827,713	10	16,755,444	11	16,570,136	11	16,969,982	11
15500	其他金融資產（附註四及十五）	1,384,015	1	1,449,434	1	1,657,114	1	1,789,480	1
18500	不動產及設備－淨額（附註四及十六）	2,399,828	2	2,434,844	2	2,460,587	2	2,491,562	2
19000	無形資產－淨額（附註四）	25,146	-	21,224	-	19,180	-	23,093	-
19300	遞延所得稅資產（附註四、五及三七）	217,930	-	271,284	-	118,577	-	201,506	-
19500	其他資產－淨額（附註十七及三九）	429,771	-	160,877	-	403,788	-	569,364	-
10000	資產總計	$162,670,222	100	$154,932,739	100	$159,475,372	100	$150,832,610	100
代碼	負債及權益								
	負債								
21000	央行及銀行同業存款（附註十八）	$ 24,962,065	16	$ 22,621,329	15	$ 23,027,050	15	$ 26,325,585	18
22000	透過損益按公允價值衡量之金融負債（附註四及八）	2,025,885	1	953,284	1	1,169,568	1	933,721	1
22500	附買回票券及債券負債（附註四、十九及四一）	130,286	-	497,576	-	3,373,958	2	2,995,335	2
23000	應付款項（附註四及二十）	4,970,537	3	1,652,935	1	6,713,952	4	667,789	1
23200	當期所得稅負債（附註四）	53,436	-	14,832	-	-	-	14,106	-
23500	存款及匯款（附註二一及三九）	91,313,139	56	92,418,399	60	89,782,672	56	84,727,577	56
24000	應付金融債券（附註二二）	11,980,000	8	9,680,000	6	8,030,000	5	8,030,000	5
25500	其他金融負債（附註二三）	469,313	-	560,108	-	714,032	1	539,321	-
25600	負債準備（附註十一及二四）	151,359	-	141,305	-	129,327	-	140,069	-
29300	遞延所得稅負債（附註四及三七）	60,760	-	81,411	-	38,711	-	24,355	-
29500	其他負債（附註二六及四一）	265,127	-	110,409	-	196,082	-	191,273	-
20000	負債合計	136,381,907	84	128,731,588	83	133,175,352	84	124,589,131	83
	權益（附註二七）								
31100	普通股股本	23,905,063	15	23,905,063	16	23,905,063	15	23,905,063	16
	保留盈餘								
32001	法定盈餘公積	1,125,327	1	1,107,558	-	1,107,558	-	826,720	-
32003	特別盈餘公積	847,328	-	1,283,969	1	1,283,969	1	1,106,780	1
32011	未分配盈餘	153,182	-	(329,727)	-	35,325	-	568,317	-
32000	保留盈餘總計	2,125,837	1	2,061,800	1	2,426,852	1	2,501,817	1
32500	其他權益	260,617	-	234,288	-	(31,895)	-	(163,401)	-
32600	庫藏股票	(3,202)	-	-	-	-	-	-	-
30000	權益	26,288,315	16	26,201,151	17	26,300,020	16	26,243,479	17
	負債與權益總計	$162,670,222	100	$154,932,739	100	$159,475,372	100	$150,832,610	100

後附之附註係本個體財務報告之一部分。

董事長：駱錦明　　經理人：楊錦裕　　會計主管：張政權

臺灣工業銀行股份有限公司

個體綜合損益表

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘為元

代碼		102年1月1日至6月30日 金額	102年1月1日至6月30日 %	101年1月1日至6月30日 金額	101年1月1日至6月30日 %
41000	利息收入（附註四、二八及三九）	$ 1,033,232	75	$ 935,262	69
51000	減：利息費用（附註四、二八及三九）	(554,413)	(40)	(639,738)	(47)
49010	利息淨收益	478,819	35	295,524	22
	利息以外淨收益				
49100	手續費淨收益（附註四、二九及三九）	235,423	17	159,097	12
49200	透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債損益（附註四及三十）	716,654	52	143,373	11
49300	備供出售金融資產之已實現損益（附註四及三一）	222,968	16	40,229	3
49400	持有至到期日金融資產之已實現損益（附註三二）	-	-	75	-
49600	兌換淨損益	(325,288)	(24)	276,444	20
49700	資產減損損失（附註四及三三）	(72,095)	(5)	(35,834)	(3)
49750	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額（附註四及十四）	113,452	8	398,834	30
48005	以成本衡量之金融資產已實現利益（附註十五）	(30,573)	(2)	3,685	-
48045	顧問服務收入	2,700	-	9,610	1
48099	其他利息以外淨收益（附註三九及四一）	41,464	3	56,732	4
49020	利息以外淨收益合計	904,705	65	1,052,245	78

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		102年1月1日至6月30日 金　額	%	101年1月1日至6月30日 金　額	%
4xxxx	淨 收 益	$ 1,383,524	100	$ 1,347,769	100
58200	呆帳費用及保證責任準備提存（附註四及十一）	(203,342)	(15)	(309,023)	(23)
	營業費用				
58500	員工福利費用（附註四及三四）	331,949	24	303,283	22
59000	折舊及攤銷費用（附註四及三五）	46,086	3	43,891	3
59500	其他業務及管理費用（附註三六及三九）	187,802	14	170,325	13
58400	營業費用合計	565,837	41	517,499	38
61001	繼續營業單位稅前淨利	614,345	44	521,247	39
61003	所得稅費用（附註四及三七）	72,207	5	118,111	9
64000	本期損益	542,138	39	403,136	30
	其他綜合損益				
65001	國外營運機構財務報表換算之兌換差額（附註四及三七）	166,314	12	(65,629)	(5)
65011	備供出售金融資產未實現評價損益（附註四）	(46,173)	(3)	163,476	12
65043	採用權益法認列之子公司、關聯企業及合資之其他綜合損益之份額	(75,545)	(6)	26,823	2
65091	與其他綜合損益組成部分相關之所得稅	(18,267)	(1)	6,836	1
65000	本期其他綜合損益（稅後淨額）	26,329	2	131,506	10
66000	本期綜合損益總額	$ 568,467	41	$ 534,642	40
	每股盈餘（附註三八）				
67501	基　　本	$ 0.23		$ 0.17	

後附之附註係本個體財務報告之一部分。

董事長：駱錦明　　經理人：楊錦裕　　會計主管：張政權

臺灣工業銀行股份有限公司

個體權益變動表

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼		股本（附註二七）股數（仟股）	股本（附註二七）金額	保留盈餘（附註四及二七）法定盈餘公積	保留盈餘（附註四及二七）特別盈餘公積	保留盈餘（附註四及二七）未分配盈餘	保留盈餘（附註四及二七）合計	其他權益項目（附註四）國外營運機構財務報表換算之兌換差額	其他權益項目（附註四）備供出售金融資產未實現損益	庫藏股票（附註二七）	合計
A1	101 年 1 月 1 日餘額	2,390,506	$ 23,905,063	$ 826,720	$ 1,106,780	$ 568,317	$ 2,501,817	$ 1	($ 163,402)	$ -	$ 26,243,479
	100 年度盈餘指撥及分配										
B1	法定盈餘公積	-	-	280,838	-	(280,838)	-	-	-	-	-
B3	提列特別盈餘公積	-	-	-	177,189	(177,189)	-	-	-	-	-
B5	現金股利	-	-	-	-	(478,101)	(478,101)	-	-	-	(478,101)
D1	101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	403,136	403,136	-	-	-	403,136
D3	101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	(58,793)	190,299	-	131,506
D5	101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	403,136	403,136	(58,793)	190,299	-	534,642
Z1	101 年 6 月 30 日餘額	2,390,506	$ 23,905,063	$ 1,107,558	$ 1,283,969	$ 35,325	$ 2,426,852	($ 58,792)	$ 26,897	$ -	$ 26,300,020
A1	102 年 1 月 1 日餘額	2,390,506	$ 23,905,063	$ 1,107,558	$ 1,283,969	($ 329,727)	$ 2,061,800	($ 149,183)	$ 383,471	$ -	$ 26,201,151
	101 年度盈餘指撥及分配										
B1	法定盈餘公積	-	-	17,769	-	(17,769)	-	-	-	-	-
B3	特別盈餘公積	-	-	-	(436,641)	436,641	-	-	-	-	-
B5	現金股利	-	-	-	-	(478,101)	(478,101)	-	-	-	(478,101)
D1	102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日淨利	-	-	-	-	542,138	542,138	-	-	-	542,138
D3	102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	148,047	(121,718)	-	26,329
D5	102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	542,138	542,138	148,047	(121,718)	-	568,467
L1	購入庫藏股票－540 仟股	-	-	-	-	-	-	-	-	(3,202)	(3,202)
Z1	102 年 6 月 30 日餘額	2,390,506	$ 23,905,063	$ 1,125,327	$ 847,328	$ 153,182	$ 2,125,837	($ 1,136)	$ 261,753	($ 3,202)	$ 26,288,315

後附之附註係本個體財務報告之一部分。

董事長：駱錦明　　經理人：楊錦裕　　會計主管：張政權

臺灣工業銀行股份有限公司

個體現金流量表

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

代　碼		102 年 1 月 1 日 至 6 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 6 月 30 日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 614,345	$ 521,247
	不影響現金流量之收益費損項目		
A20100	折舊費用	41,222	39,650
A20200	攤銷費用	4,864	4,241
A20300	呆帳費用及保證責任準備提存	203,342	309,023
A20400	透過損益按公允價值衡量金融資產及負債之淨利益	(25,748)	(160,662)
A20900	利息費用	554,413	639,738
A21200	利息收入	(1,033,232)	(935,262)
A21300	股利收入	(270)	(259)
A22300	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	(113,452)	(398,834)
A22500	處分不動產及設備利益	(8)	(551)
A23500	金融資產減損損失	72,095	35,834
A29900	處分投資利益	(192,395)	(43,989)
	與營業活動相關之資產／負債變動數		
A41170	存放央行及拆借銀行同業減少（增加）	1,517,675	(1,085,277)
A41120	持有供交易之金融資產減少（增加）	2,955,984	(790,756)
A41150	應收款項增加	(1,401,871)	(6,258,621)
A41160	貼現及放款增加	(4,683,213)	(6,491,873)
A42110	央行及銀行同業存款增加（減少）	2,340,736	(3,298,535)
A42120	持有供交易之金融負債增加	1,072,601	235,847
A42140	附買回票券及債券負債增加（減少）	(367,290)	378,623
A42150	應付款項增加	2,767,167	5,542,277
A42160	存款及匯款增加（減少）	(1,105,260)	5,055,095
A42180	負債準備增加（減少）	4,271	(11,676)
A33000	營運產生之現金流入（流出）	3,225,976	(6,714,720)

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		102 年 1 月 1 日 至 6 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 6 月 30 日
A33100	收取之利息	$ 1,035,451	$ 1,015,796
A33200	收取之股利	-	259
A33300	支付之利息	(482,079)	(613,953)
A33500	支付（收取）之所得稅	10,738	(42,903)
AAAA	營業活動之淨現金流入（流出）	3,790,086	(6,355,521)
	投資活動之現金流量		
B00100	取得指定透過損益按公允價值衡量之金融資產	(2,173,257)	(2,403,065)
B00200	處分原始認列時指定為透過損益按公允價值衡量之金融資產	3,227,880	1,649,892
B00300	取得備供出售金融資產	(5,136,903)	(4,346,171)
B00400	出售備供出售金融資產價款	1,342,439	5,563,118
B01000	出售持有至到期日金融資產價款	-	295,501
B01100	持有至到期日金融資產到期還本	602,404	-
B01800	取得子公司之淨現金流出	(500,000)	-
B02400	子公司及關聯企業減資退回股款	271,750	-
B01200	取得以成本衡量之金融資產	(120,973)	(31,970)
B01300	出售以成本衡量之金融資產價款	38,321	82,177
B01400	以成本衡量之金融資產減資退回股款	4,924	-
B02300	處分子公司之淨現金流入	-	902
B02700	取得不動產及設備	(8,689)	(11,258)
B02800	處分不動產及設備	428	2,978
B03700	存出保證金增加	(267,080)	-
B03800	存出保證金減少	-	174,854
B04500	取得無形資產	(6,053)	(494)
B06700	其他資產增加	(1,814)	(9,278)
BBBB	投資活動之淨現金流入（流出）	(2,726,623)	967,186
	籌資活動之現金流量		
C01600	舉借長期借款	15,000	419,250
C01700	償還長期借款	(181,799)	(152,006)
C01400	發行金融債券	2,300,000	-
C04100	其他金融負債減少（增加）	76,004	(92,533)
C05100	購買庫藏股	(3,202)	-
C04300	其他負債增加	154,718	4,809
CCCC	籌資活動之淨現金流入	2,360,721	179,520

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		102 年 1 月 1 日 至 6 月 30 日	101 年 1 月 1 日 至 6 月 30 日
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	($　318,102)	$　63,662
EEEE	本期現金及約當現金增加（減少）數	3,106,082	(　5,145,153)
E00100	期初現金及約當現金餘額	3,644,064	7,222,824
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 6,750,146	$ 2,077,671

期末現金及約當現金之調節

代　碼		102 年 6 月 30 日	101 年 6 月 30 日
E00210	資產負債表帳列之現金及約當現金	$ 1,136,899	$　472,939
E00220	符合國際會計準則第七號現金及約當現金定義之存放央行及拆借銀行同業	3,062,777	1,604,732
E00230	符合國際會計準則第七號現金及約當現金定義之附賣回票券及債券投資	2,550,470	-
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 6,750,146	$ 2,077,671

後附之附註係本個體財務報告之一部分。

董事長：駱錦明　　經理人：楊錦裕　　會計主管：張政權

臺灣工業銀行股份有限公司

個體財務報表附註

民國 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

（除另予註明者外，係以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革及業務範圍

本公司自 87 年 3 月 2 日開始籌備，於 88 年 7 月 27 日經財政部核准設立，並於 88 年 9 月 2 日開始主要營業活動。本公司營業項目主要為：(1)收受公司組織之投資戶與授信戶、保險業、財團法人及政府機關之支票存款及其他各種存款；(2)發行金融債券；(3)辦理放款；(4)投資及承銷有價證券；(5)直接投資生產事業；(6)辦理國內匯兌及保證業務；(7)辦理政府債券自行買賣業務；(8)擔任股票及債券發行簽證人；(9)辦理政府機關、國內外事業及財團法人之財務、投資及管理之規劃、顧問；(10)辦理應收帳款承購業務；(11)辦理衍生金融工具業務；(12)辦理進出口外匯、一般匯出及匯入匯款、外匯存款、外幣貸款及外幣擔保付款之保證業務；(13)辦理依信託業法核定辦理之業務及經主管機關核准辦理之其他有關業務。

截至 102 年 6 月底止，本公司設有營業部、投資部、金融交易部、證券部及商人銀行部等部門暨竹科、台中、高雄、國際金融業務分行及香港分行。另本公司於 100 年 10 月獲大陸中國銀行監督管理委員會（銀監會）核准赴天津設立代表人辦事處，並於 101 年 3 月完成設立。

本個體財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過個體財務報告之日期及程序

本個體財務報告於 102 年 8 月 28 日經提報董事會並通過發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 已發布但尚未生效之新／修正／修訂準則及解釋

本公司未適用下列業經國際會計準則理事會（IASB）發布之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）。

截至本個體財務報告通過發布日止，金管會尚未發布下列新／修正／修訂準則及解釋之生效日。

新／修正／修訂準則及解釋		IASB 發布之生效日（註）
金管會已認可		
國際財務報導準則之修正	「國際財務報導準則之改善－國際會計準則第 39 號之修正（2009 年）」	2009 年 1 月 1 日或 2010 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 9 號(2009)	「金融工具」	2015 年 1 月 1 日
國際會計準則第 39 號之修正	「嵌入式衍生工具」	於 2009 年 6 月 30 日以後結束之年度期間生效
金管會尚未認可		
國際財務報導準則之修正	「國際財務報導準則之改善－國際會計準則第 39 號之修正（2010 年）」	2010 年 7 月 1 日或 2011 年 1 月 1 日
國際財務報導準則之修正	「國際財務報導準則年度改善（2009-2011 年系列）」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 1 號之修正	「國際財務報導準則第 7 號之比較揭露對首次採用者之有限度豁免」	2010 年 7 月 1 日
國際財務報導準則第 7 號之修正	「揭露－金融資產及金融負債互抵」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 9 號及第 7 號之修正	「強制生效日及過渡揭露」	2015 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 7 號之修正	「揭露－金融資產之移轉」	2011 年 7 月 1 日
國際財務報導準則第 9 號之修正	「金融工具」	2015 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 10 號	「合併財務報表」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 11 號	「聯合協議」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 12 號	「對其他個體權益之揭露」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 10 號、第 11 號及第 12 號之修正	「合併財務報表、聯合協議及對其他個體權益之揭露：過渡規定指引」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 10 號、第 12 號及國際會計準則第 27 號之修正	「投資個體」	2014 年 1 月 1 日
國際財務報導準則第 13 號	「公允價值衡量」	2013 年 1 月 1 日
國際會計準則第 1 號之修正	「其他綜合損益項目之表達」	2012 年 7 月 1 日
國際會計準則第 12 號之修正	「遞延所得稅：標的資產之回收」	2012 年 1 月 1 日
國際會計準則第 19 號之修正	「員工福利」	2013 年 1 月 1 日
國際會計準則第 27 號之修正	「單獨財務報表」	2013 年 1 月 1 日
國際會計準則第 28 號之修正	「投資關聯企業及合資」	2013 年 1 月 1 日
國際會計準則第 32 號之修正	「金融資產及金融負債互抵」	2014 年 1 月 1 日
國際會計準則第 36 號之修正	「非金融資產可回收金額之揭露」	2014 年 1 月 1 日
國際會計準則第 39 號之修正	「衍生工具之合約更替及避險會計之繼續」	2014 年 1 月 1 日
國際財務報導解釋第 20 號	「地表礦藏於生產階段之剝除成本」	2013 年 1 月 1 日
國際財務報導解釋第 21 號	「徵收款」	2014 年 1 月 1 日

註：除另註明外，上述新／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

(二) 已發布但尚未生效之新／修正／修訂準則及解釋造成之會計政策重大變動說明

除下列說明外，首次適用上述新／修正／修訂準則或解釋將不致造成本公司會計政策之重大變動：

1. 首次適用國際財務報導準則第 9 號「金融工具」

就金融資產方面，所有屬於國際會計準則第 39 號「金融工具：認列與衡量」範圍內之金融資產後續衡量係以攤銷後成本衡量或以公允價值衡量。若本公司係以收取合約現金流量為目的而持有金融資產之經營模式下持有，且其合約現金流量完全為支付本金及流通在外本金金額之利息，則該金融資產係以攤銷後成本衡量。所有其他金融資產係以資產負債表日之公允價值衡量。

就金融負債方面，其分類及衡量之主要改變係關於指定為透過損益按公允價值衡量金融負債之後續衡量，該金融負債公允價值變動金額中歸因於該負債之信用風險變動者，係認列於其他綜合損益，後續不予重分類至損益，該負債剩餘之公允價值變動金額則列報於損益中。若上述關於指定為透過損益按公允價值衡量金融負債之會計處理引發或加劇損益於會計配比不當，則該負債之利益或損失全數列報於損益。

2. 首次適用國際財務報導準則第 13 號「公允價值衡量」

國際財務報導準則第 13 號「公允價值衡量」提供公允價值衡量指引，該準則定義公允價值、建立衡量公允價值之架構，並規定公允價值衡量之揭露。此外，該準則規定之揭露內容較現行準則更為廣泛，例如，現行準則僅要求以公允價值衡量之金融工具須按公允價值三層級揭露，依照國際財務報導準則第 13 號「公允價值衡量」規定，適用該準則之所有資產及負債皆須提供前述揭露。

(三) 已發布但尚未生效之新／修正／修訂準則及解釋對個體公司財務報表影響之說明

截至本個體財務報告通過發布日止，本公司仍持續評估上述準則及解釋對財務狀況與經營結果之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重要會計政策之彙總說明

本個體財務報告為按 102 年 4 月 30 日修正之公開發行銀行財務報告編製準則編製之首份個體財務報告。本公司轉換日為 101 年 1 月 1 日。轉換之影響說明參閱附註四八。

(一) 遵循聲明

本個體財務報告係依照公開發行銀行財務報告編製準則編製。本個體財務報告並未包含整份年度個體財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具外，本個體財務報告係依歷史成本基礎編製。歷史成本通常係依取得資產所支付對價之公允價值決定。

本公司於編製個體財務報告時，對投資子公司、關聯企業或聯合控制個體係採權益法處理。為使本個體財務報告之當期損益、其他綜合損益及權益與本公司合併財務報告中歸屬於本公司業主之當期損益、其他綜合損益及權益相同，個體基礎與合併基礎下若干會計處理差異係調整「採用權益法之投資」、「採用權益法之子公司、關聯企業及合資損益份額」、「採用權益法之子公司、關聯企業及合資其他綜合損益份額」暨相關權益項目。

因銀行業之經營特性，其營業週期較難確定，故未將資產及負債科目區分為流動或非流動，惟已依其性質分類，並按相對流動性之順序排列，並於附註四四說明資產及負債之到期分析。

(三) 外　　幣

編製本公司之個體財務報告時，以本公司功能性貨幣以外之貨幣（外幣）交易者，依交易日匯率換算為功能性貨幣記錄。

外幣貨幣性項目於每一資產負債表日以收盤匯率換算。因交割貨幣性項目或換算貨幣性項目產生之兌換差額，於發生當期認列於損益。

以公允價值衡量之外幣非貨幣性項目係以決定公允價值當日之匯率換算，所產生之兌換差額列為當期損益，惟屬公允價值變動認列於其他綜合損益者，其產生之兌換差額列於其他綜合損益。

以歷史成本衡量之外幣非貨幣性項目係以交易日之匯率換算，不再重新換算。

於編製個體財務報告時，本公司國外營運機構（包含營運所在國家或使用之貨幣與本公司不同之子公司、關聯企業、合資或分公司）之資產及負債以每一資產負債表日匯率換算為新台幣。收益及費損項目係以當期平均匯率換算，所產生之兌換差額列於其他綜合損益。

(四) 採用權益法之投資

本公司採用權益法處理對子公司、關聯企業之投資。

1. 投資子公司

子公司係指本公司具有控制之個體（含特殊目的個體）。

權益法下，投資原始依成本認列，取得日後帳面金額係隨本公司所享有之子公司損益及其他綜合損益份額與利潤分配而增減。此外，針對本公司可享有子公司其他權益之變動係按持股比例認列。

取得成本超過本公司於取得日所享有子公司可辨認資產及負債淨公允價值份額之數額列為商譽，該商譽係包含於該投資之帳面金額且不得攤銷；本公司於取得日所享有子公司可辨認資產及負債淨公允價值份額超過取得成本之數額列為當期收益。

2. 投資關聯企業

關聯企業係指本公司具有重大影響，但非屬子公司或合資權益之企業。重大影響係指參與被投資公司財務及營運政策決策之權力，但非控制或聯合控制該等政策。

本公司採用權益法處理對關聯企業之投資。權益法下，投資關聯企業原始依成本認列，取得日後帳面金額係隨本公司所享有之關聯企業損益及其他綜合損益份額與利潤分配而增減。此外，針對關聯企業權益之變動係按持股比例認列。

取得成本超過本公司於取得日所享有關聯企業可辨認資產及負債淨公允價值份額之數額列為商譽，該商譽係包含於該投資之帳面金額且不得攤銷；本公司於取得日所享有關聯企業可辨認資產及負債淨公允價值份額超過取得成本之數額列為當期收益。

本公司於評估減損時，係將投資之整體帳面金額（含商譽）視為單一資產，進行減損測試，所認列之減損損失亦屬於投資帳面金額之一部分。減損損失之任何迴轉，於該投資之可回收金額後續增加之範圍內予以認列。

(五) 金融工具

依金融資產與金融負債於本公司成為該工具合約條款之一方時認列於個體資產負債表。

原始認列金融資產與金融負債時，若金融資產或金融負債非屬透過損益按公允價值衡量者，係按公允價值加計直接可歸屬於取得或發行金融資產或金融負債之交易成本衡量。直接可歸屬於取得或發行透過損益按公允價值衡量之金融資產或金融負債之交易成本，則立即認列為損益。

<u>金融資產</u>

金融資產之慣例交易係採交易日會計認列及除列。慣例交易係指金融資產之購買或出售，其交付期間係在因法規或市場慣例所訂之期間內者。

1. 衡量種類

本公司所持有之金融資產種類為透過損益按公允價值衡量之金融資產、持有至到期日投資、備供出售金融資產與放款及應收款。

(1) 透過損益按公允價值衡量之金融資產

透過損益按公允價值衡量之金融資產包括持有供交易及指定為透過損益按公允價值衡量之金融資產。

若符合下列條件之一者，金融資產係分類為持有供交易：

A.其取得之主要目的為短期內出售；

B.於原始認列時即屬合併管理之可辨認金融工具組合之一部分，且有近期該組合為短期獲利之操作型態之證據；或

C.屬衍生工具（財務保證合約或被指定且有效之避險工具之衍生工具除外）。

若符合下列因素之一而可提供更攸關之資訊時，可於原始認列時指定為透過損益按公允價值衡量：

A.該指定可消除或重大減少衡量或認列不一致；或

B.一組金融資產、金融負債或兩者，依書面之風險管理或投資策略，以公允價值基礎管理並評估其績效，且本公司內部提供予管理階層之該投資組合資訊，亦以公允價值為基礎。

C.將包含一個或多個嵌入式衍生工具之混合（結合）合約整體進行指定。

透過損益按公允價值衡量之金融資產係按公允價值衡量，其再衡量產生之利益或損失（包含該金融資產所產生之任何股利或股息）係認列於損益。

透過損益按公允價值衡量之金融資產若屬無活絡市場公開報價且其公允價值無法可靠衡量之權益工具投資，及與此種無報價權益工具連結且須以交付該等權益工具交割之衍生工具，後續係以成本減除減損損失後之金額衡量，並單獨列為「以成本衡量之金融資產」。該等金融資產於後續能可靠衡量公允價值時，係按公允價值再衡量，其帳面金額與公允價值間之差額認列於損益。

(2) 持有至到期日投資

持有至到期日投資係指具有固定或可決定之付款金額及固定到期日、未指定為透過損益按公允價值衡量或備供出售、不符合放款及應收款定義，且本公司有積極意圖及能力持有至到期日之非衍生金融資產。本公司投資國外公司債與金融債，且本公司有積極意圖及能力持有至到期日，即分類為持有至到期日投資。

持有至到期日金融資產於原始認列後，係以有效利息法減除任何減損損失之攤銷後成本衡量。

有效利息法係指計算債務工具之攤銷後成本並將利息收入分攤於相關期間之方法。有效利率係指於債務工具預期存續期間或適當之較短期間，將估計未來現金收取金額（包含支付或收取屬整體有效利率之一部分之所有費用與點數、交易成本及所有其他溢價或折價）折現後，恰等於原始認列時淨帳面金額之利率。

(3) 備供出售金融資產

備供出售金融資產係非衍生金融資產被指定為備供出售，或未被分類為放款及應收款、持有至到期日投資或透過損益按公允價值衡量之金融資產。

備供出售金融資產係按公允價值衡量，備供出售貨幣性金融資產帳面金額之變動中屬外幣兌換損益與以有效利息法計算之利息收入，以及備供出售權益投資之股利，係認列於損益。其餘備供出售金融資產帳面金額之變動係認列於其他綜合損益，於投資處分或確定減損時重分類為損益。

備供出售權益投資之股利於本公司收款之權利確立時認列。

備供出售金融資產若屬無活絡市場公開報價且公允價值無法可靠衡量之權益工具投資，及與此種無報價權益工具連結且須以交付該等權益工具交割之衍生工具，後續係

以成本減除減損損失後之金額衡量，並單獨列為「以成本衡量之金融資產」。該等金融資產於後續能可靠衡量公允價值時，係按公允價值再衡量，其帳面金額與公允價值間之差額認列於損益或其他綜合損益。

(4) 放款及應收款

放款及應收款（包括貼現及放款、應收帳款、現金及約當現金與催收款項）係採用有效利息法按攤銷後成本減除減損損失後之金額衡量，惟依「公開發行銀行財務報告編製準則」第十條第七款及第十款規定，若折現之影響不大者，得以放款及應收款原始之金額衡量。

2. 金融資產之減損

除透過損益按公允價值衡量之金融資產外，本公司係於每一資產負債表日評估其他金融資產是否有減損客觀證據，當有客觀證據顯示，因金融資產原始認列後發生之單一或多項事項，致使金融資產之估計未來現金流量受損失者，該金融資產即已發生減損。

按攤銷後成本列報之金融資產，如放款及應收款，該資產經個別評估未有減損後，另再集體評估減損。本公司就貼現及放款、應收帳款、應收利息、其他應收款及催收款項減損評估說明參閱（七）備抵呆帳及保證責任準備。

按攤銷後成本列報之金融資產之減損損失金額係該資產帳面金額與估計未來現金流量按該金融資產原始有效利率折現之現值間之差額。

按攤銷後成本列報之金融資產於後續期間減損損失金額減少，且該減少客觀地與認列減損後發生之事項相連結，則先前認列之減損損失直接或藉由調整備抵帳戶予以迴轉認列於損益，惟該迴轉不得使金融資產帳面金額超過若未認列減損情況下於迴轉日應有之攤銷後成本。

當備供出售權益投資之公允價值低於成本且發生大幅或持久性下跌時，係為客觀減損證據。

當備供出售金融資產發生減損時，原先已認列於其他綜合損益之累計損失金額將重分類至損益。

備供出售權益工具投資已認列於損益之減損損失不得透過損益迴轉。任何認列減損損失後之公允價值回升金額係認列於其他綜合損益。備供出售債務工具之公允價值若於後續期間增加，而該增加能客觀地連結至減損損失認列於損益後發生之事項，則減損損失予以迴轉並認列於損益。

當有客觀證據顯示以成本衡量之金融資產已發生減損損失時，損失金額認列於「資產減損損失」項目下。此種減損損失於後續期間不得迴轉。

所有金融資產之減損損失係直接自金融資產之帳面金額中扣除，惟貼現及放款、應收帳款、應收利息、其他應收款及催收款項係藉由備抵帳戶調降其帳面金額。當判斷貼現及放款、應收帳款、應收利息、其他應收款及催收款項無法收回時，係沖銷備抵帳戶。原先已沖銷而後續收回之款項則貸記備抵帳戶。備抵帳戶帳面金額之變動認列於損益。

3. 金融資產之除列

本公司僅於對來自金融資產現金流量之合約權利失效，或已移轉金融資產且該資產所有權之幾乎所有風險及報酬已移轉予其他企業時，始將金融資產除列。

於一金融資產整體除列時，其帳面金額與所收取對價加計已認列於其他綜合損益之任何累計利益或損失之總和間之差額係認列於損益。

<u>權益工具</u>

本公司發行之債務及權益工具係依據合約協議之實質與金融負債及權益工具之定義分類為金融負債或權益。

權益工具係指表彰本公司於資產減除所有負債後剩餘權益之任何合約。本公司發行之權益工具係以取得之價款扣除直接發行成本後之金額認列。

再取回本公司本身之權益工具係於權益項下認列與減除。購買、出售、發行或註銷本公司本身之權益工具不認列於損益。

金融負債

1. 後續衡量

除下列情況外，所有金融負債係以有效利息法按攤銷後成本衡量（有效利息法之說明參閱上述會計政策）：

(1) 透過損益按公允價值衡量之金融負債

透過損益按公允價值衡量之金融負債包含持有供交易及指定為透過損益按公允價值衡量。

若符合下列條件之一者，金融負債係分類為持有供交易：

A.其發生之主要目的為短期內再買回；

B.於原始認列時即屬合併管理之可辨認金融工具組合之一部分，且有近期該組合為短期獲利之操作型態之證據；或

C.屬衍生工具（財務保證合約及被指定且有效之避險工具之衍生工具除外）。

若符合下列因素之一而可提供更攸關之資訊時，可於原始認列時指定為透過損益按公允價值衡量：

A.該指定可消除或重大減少衡量或認列之不一致；或

B.一組金融資產、金融負債或兩者，依書面之風險管理或投資策略，以公允價值基礎管理並評估其績效，且本公司內部提供予管理階層之該投資組合資訊，亦以公允價值為基礎。

C.將包含一個或多個嵌入式衍生工具之混合（結合）合約整體進行指定。

透過損益按公允價值衡量之金融負債係按公允價值衡量，其再衡量產生之利益或損失（包含開金融負債所支付之任何股利或利息）係認列於損益。公允價值之決定方式請參閱附註四三。

2. 金融負債之除列

本公司僅於義務解除、取消或到期時，始將金融負債除列。除列金融負債時，其帳面金額與所支付對價（包含任何所移轉之非現金資產或承擔之負債）間之差額認列為損益。

衍生工具

衍生工具於簽訂衍生工具合約時，原始以公允價值認列，後續於資產負債表日按公允價值再衡量，後續衡量產生之利益或損失直接列入損益，然指定且為有效避險工具之衍生工具，其認列於損益之時點則將視避險關係之性質而定。當衍生工具之公允價值為正值時，列為金融資產；公允價值為負值時，列為金融負債。

嵌入式衍生工具之風險及特性與主契約之風險及特性並非緊密關聯，且主契約非屬透過損益按公允價值衡量之金融資產或金融負債時，該衍生工具係視為單獨衍生工具。

(六) 催收款項

依照金融監督管理委員會銀行局「銀行資產評估損失準備提列及逾期放款催收款呆帳處理辦法」規定，放款或其他授信款項已屆清償期而未獲清償且報經董事會核准者，連同已估列之應收利息轉列催收款項。

由放款轉列之催收款項列於貼現及放款項下，非屬放款轉列之其他催收款項則列於其他金融資產。

(七) 備抵呆帳及保證責任準備

本公司對於貼現及放款、應收帳款、應收利息、應收承兌票款及其他應收款等係於每一資產負債表日評估其減損跡象，當有客觀證據顯示，因原始認列後發生之單一或多項事件，致使上述放款及應收

款之估計未來現金流量受影響者，該放款及應收款則視為已減損。客觀之減損證據可能包含：

1. 債務人發生顯著財務困難；或
2. 債務人應支付利息或清償本金發生違約或逾期；或
3. 債務人很有可能倒閉或進行其他財務重整。

針對某些放款及應收款經個別評估未有減損後，另再以組合基礎來評估減損。放款及應收款組合之客觀減損證據可能包含本公司過去收款經驗、該組合之延遲付款增加情況，以及與放款及應收款違約有關之可觀察全國性或區域性經濟情勢變化。

認列之減損損失金額係為該資產之帳面金額與預期未來現金流量（已反映擔保品之影響）以該放款及應收款原始有效利率折現值之間的差額。放款及應收款之帳面金額係藉由備抵評價科目調降。當放款及應收款視為無法回收時，係沖銷備抵評價科目。原先已沖銷而後續回收之款項係認列為呆帳費用之調整。備抵評價科目帳面金額之變動認列為呆帳費用。

參照金融監督管理委員會「銀行資產評估損失準備提列及逾期放款催收款呆帳處理辦法」之規定，本公司按授信戶之財務狀況及本息償付是否有延滯情形等，將授信資產分類為正常授信資產，以及應予注意、可望收回、收回困難及收回無望之不良授信資產，並就特定債權之擔保品由本公司內部自行評估其價值後，評估授信資產之可收回性。

針對上述正常授信（扣除對於我國政府機關之債權餘額）、應予注意、可望收回、收回困難及收回無望之不良授信資產，分別以債權餘額之百分之〇・五、百分之二、百分之十、百分之五十及餘額全部之合計，為備抵呆帳及保證責任準備之最低提列標準。

本公司對確定無法收回之債權，經提報董事會核准後予以沖銷。

(八) 附條件交易之票券及債券

附賣回票券及債券投資係從事票券及債券附賣回條件交易時，向交易對手實際支付之金額，視為融資交易；附買回票券及債券負

債係從事票券及債券附買回條件交易時，向交易對手實際取得之金額。相關利息收入或支出按權責發生基礎認列。

(九) 不動產及設備

不動產、廠房及設備係以成本認列，後續以成本減除累計折舊及累計減損損失後之金額衡量。

自有土地不提列折舊。

不動產、廠房及設備係採直線基礎提列折舊，對於每一重大部分則單獨提列折舊。本公司至少於每一年度結束日對估計耐用年限、殘值及折舊方法進行檢視。會計估計變動之影響係以推延方式處理。

除列不動產及設備所產生之利益或損失金額，係淨處分價款與該資產帳面金額間之差額，並且認列於當期損益。

(十) 無形資產

1. 單獨取得

單獨取得之有限耐用年限無形資產原始以成本衡量，後續係以成本減除累計攤銷及累計減損損失後之金額衡量。本公司以直線基礎進行攤銷，即於資產預計耐用年限內平均分攤資產成本減除殘值後之餘額，並且至少於每一年度結束日對估計耐用年限、殘值及折舊方法進行檢視。除本公司預期於該無形資產經濟年限屆滿前處分該資產外，有限耐用年限無形資產之殘值估計為零。會計估計變動之影響係以推延方式處理。

2. 除　　列

於處分或預期無法由使用或處分產生未來經濟效益時除列無形資產。除列無形資產所產生之利益或損失金額，係淨處分價款與該資產帳面金額間之差額，並且認列於當期損益。

(十一) 有形及無形資產之減損

本公司於每一資產負債表日評估是否有任何跡象顯示有形及無形資產可能已減損。若有任一減損跡象存在，則估計該資產之可回收金額。倘無法估計個別資產之可回收金額，本公司估計該資產所屬現金產生單位之可回收金額。

可回收金額為公允價值減出售成本與其使用價值之較高者。評估使用價值時，係將估計未來現金流量以稅前折現率加以折現，該折現率係反映現時市場對貨幣時間價值及尚未用以調整未來現金流量估計數之資產特定風險之評估。

個別資產或現金產生單位之可回收金額若低於其帳面金額時，將該資產或現金產生單位之帳面金額調減至其可回收金額。

當減損損失於後續迴轉時，該資產或現金產生單位之帳面金額調增至修訂後之可回收金額，惟增加後之帳面金額以不超過該資產或現金產生單位若未於以前年度認列減損損失時所決定之帳面金額（減除攤銷或折舊）。減損損失之迴轉係認列於損益。

(十二) 退職後福利

屬確定提撥退休計畫之退休金，係於員工提供服務之期間，將應提撥之退休金數額認列為當期費用。

屬確定福利退休計畫之退休金，提供福利之成本係使用預計單位福利法進行精算評價。確定福利義務產生之所有精算損益於發生期間立即認列於其他綜合損益。前期服務成本於福利已既得之範圍內立即認列，非屬已既得之部分則於福利成為既得前之平均期間內，以直線基礎攤銷。

應計退休金負債係代表確定福利義務之現值、調整未認列前期服務成本，並減除計畫資產公允價值後之金額。任何依此方式計算所產生之資產，不得超過累積未認列前期服務成本，加上該計畫之可得退還資金及可減少未來提撥金之現值。

確定福利退休計畫發生縮減或清償時，認列縮減或清償之損益。

期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對該結束日後之重大市場波動，及重大縮減、清償或其他重大一次性事項加以調整。

(十三) 所得稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，期中期間之所得稅費用係以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中期間之稅前利益予以計算。

1. 當期所得稅

依所得稅法規定計算之未分配盈餘加徵百分之十所得稅列為股東會決議年度之所得稅費用。

以前年度應付所得稅之調整，列入當期所得稅。

2. 遞延所得稅

遞延所得稅係依個體財務報表帳載資產及負債帳面金額與計算課稅所得之課稅基礎二者所產生之暫時性差異予以認列。遞延所得稅負債一般係就所有應課稅暫時性差異予以認列，而遞延所得稅資產則於很有可能有課稅所得以供可減除暫時性差異或虧損扣抵等支出所產生之所得稅抵減使用時認列。暫時性差異若係由商譽所產生，或係由其他資產及負債原始認列（不包括企業合併）所產生，且交易當時既不影響課稅所得亦不影響會計利潤者，不認列為遞延所得稅資產及負債。

與投資子公司、關聯企業及合資權益相關之應課稅暫時性差異皆認列遞延所得稅負債，惟本公司若可控制暫時性差異迴轉之時點，且該暫時性差異很有可能於可預見之未來不會迴轉者除外。與此類投資及權益有關之可減除暫時性差異所產生之遞延所得稅資產，僅於其很有可能有足夠課稅所得用以實現暫時性差異之利益，且於可預見之未來預期將迴轉的範圍內，予以認列。

遞延所得稅資產之帳面金額於每一資產負債表日予以重新檢視，並針對已不再很有可能有足夠之課稅所得以供其回收所有或部分資產者，調減帳面金額。原未認列為遞延所得稅資產者，亦於每一資產負債表日予以重新檢視，並在未來很有可能產生課稅所得以供其回收所有或部分資產者，調增帳面金額。

遞延所得稅資產及負債係以預期負債清償或資產實現當期之稅率衡量，該稅率係以資產負債表日已立法或已實質性立法之稅率及稅法為基礎。遞延所得稅負債及資產之衡量係反映企業於資產負債表日預期回收或清償其資產及負債帳面金額之方式所產生之租稅後果。

3. 本期之當期及遞延所得稅

當期及遞延所得稅係認列於損益，惟與認列於其他綜合損益或直接計入權益之項目相關之當期及遞延所得稅係分別認列於其他綜合損益或直接計入權益。若當期所得稅或遞延所得稅係自企業合併所產生，其所得稅影響數納入企業合併之會計處理。

(十四) 利息收入及手續費收入之認列

利息收入係按應計基礎估列；惟放款因逾期未獲清償而轉列催收款項者，自轉列之日起對內停止計息，俟收現時始予認列收入。因紓困及協議展期而同意記帳之利息收入，依財政部之規定，俟收現時始認列利息收入。

手續費收入係收現或獲利過程大部分完成時認列。

(十五) 或有損失

在資產負債表日很有可能資產已經受損或負債已經發生，且其損失金額得以合理估計之或有損失，認列為當年度損失；若損失金額無法合理估計或損失有可能已經發生，則於個體財務報告附註揭露之。

五、<u>重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源</u>

本公司於採用附註四所述之會計政策時，對於不易自其他來源取得相關資訊，管理階層必須基於歷史經驗及其他攸關之因素作出相關之判斷、估計及假設。估計及相關假設係基於歷史經驗及其他視為攸關之因素。實際結果可能與估計有所不同。

管理階層將持續檢視估計與基本假設。若估計之修正僅影響當期，則於會計估計修正當期認列。若會計估計之修正同時影響當期及未來期間，則於估計修正當期及未來期間認列。

以下係有關未來所作主要假設及估計不確定性之其他主要來源資訊，該等假設及不確定性具有導致資產及負債帳面金額於下一財務年度重大調整之重大風險。

(一) 所得稅

截至 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日止，與未使用課稅損失有關之遞延所得稅資產帳面金額分別為 23,304 仟元、72,686 仟元、90,821 仟元及 0 仟元。遞延所得稅資產之可實現性主要視未來能否有足夠之獲利或應課稅暫時性差異而定。若未來實際產生之獲利少於預期，可能會產生重大遞延所得稅資產之迴轉，該等迴轉係於發生期間認列為損益。

(二) 放款及應收款項之估計減損

當有客觀證據顯示減損跡象時，本公司會考量未來現金流量之估計。減損損失之金額係以該資產之帳面金額及估計未來現金流量（排除尚未發生之未來信用損失）按該金融資產之原始有效利率折現之現值間的差額衡量。若未來實際現金流量少於預期，可能會產生重大減損損失。

(三) 衍生工具及其他金融工具之公允價值

如附註四三所述，本公司管理階層運用判斷以選定用以估計於活絡市場無市場報價金融工具之適當評價技術。本公司係採用市場參與者所通用之評價技術。對衍生金融工具之假設係基於市場利率並依該工具之特性予以調整。其他金融工具係採用現金流量折現方式估計，而所使用假設係基於可觀察之市場價格或利率（若可行）。評價技術所使用之詳細假設係揭露於附註四三。本公司管理階層認為所選定之評價技術及假設可適當用以決定金融工具之公允價值。

六、現金及約當現金

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
庫存現金及週轉金	$ 10,129	$ 4,090	$ 13,056	$ 3,938
待交換票據	51,644	101,593	11,737	17,684
存放銀行同業	1,075,126	740,058	448,146	598,121
合　　計	$ 1,136,899	$ 845,741	$ 472,939	$ 619,743

個體現金流量表於102年及101年6月30日之調節參閱個體現金流量表，101年12月31日及1月1日之現金及約當現金餘額與個體資產負債表之相關項目調節如下：

	101年12月31日	101年1月1日
個體資產負債表之現金及約當現金餘額	$ 845,741	$ 619,743
符合IAS 7現金及約當現金定義之存放央行及拆借銀行同業	2,798,323	6,603,081
符合IAS 7現金及約當現金定義之附賣回票券及債券投資	-	-
個體現金流量表之現金及約當現金餘額	$ 3,644,064	$ 7,222,824

七、存放央行及拆借銀行同業－淨額

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
存放央行準備金－甲戶	$ 547,170	$ 1,894,078	$ 1,000,287	$ 102,534
存放央行準備金－乙戶	1,943,190	2,119,591	2,101,137	1,922,366
拆放同業	3,062,777	2,798,323	1,604,732	6,603,081
其　他	10,075	4,441	10,627	1,874
合　計	$ 5,563,212	$ 6,816,433	$ 4,716,783	$ 8,629,855

依中央銀行規定，就每月應提存法定準備金之各項存款平均餘額，按法定準備率計算，提存於中央銀行之存款準備金帳戶，除符合規定情況外，存款準備金乙戶之金額不得動用。

八、透過損益按公允價值衡量之金融資產

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
指定透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國內可轉換公司債	$ 1,866,488	$ 2,823,082	$ 2,739,707	$ 2,723,105
海外可轉換公司債	3,090,247	2,998,598	3,835,807	2,972,548
國外結構債	146,459	139,853	142,025	142,363
	5,103,194	5,961,533	6,717,539	5,838,016
持有供交易之金融資產				
衍生工具				
外匯換匯合約	754,128	210,403	531,925	127,372
換匯換利合約	108,740	163,483	127,291	187,530
遠期外匯合約	239,758	290,092	334,797	594,288
買入外匯選擇權合約	160,548	22,288	38,563	37,030
利率交換合約	2,406	6,335	12,494	20,669
其　他	2,996	219	44	405
	1,268,576	692,820	1,045,114	967,294

（接次頁）

（承前頁）

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
非衍生金融資產				
可轉讓定存單	$23,899,465	$26,383,179	$32,583,652	$32,672,929
股票及受益證券	169,759	302,049	107,352	77,753
不動產證券化受益證券	-	116,339	106,789	88,122
政府公債	-	39	1,252,124	498,177
債券發行前交易	-	799,357	-	-
	24,069,224	27,600,963	34,049,917	33,336,981
	25,337,800	28,293,783	35,095,031	34,304,275
	$30,440,994	$34,255,316	$41,812,570	$40,142,291
持有供交易之金融負債				
衍生工具				
外匯換匯合約	$ 779,820	$ 575,442	$ 537,621	$ 107,702
換匯換利合約	178,288	244,517	249,071	182,585
遠期外匯合約	212,795	101,246	328,600	582,924
利率交換合約	9,130	9,572	15,669	23,075
賣出外匯選擇權合約	163,544	22,507	38,607	37,435
	1,343,577	953,284	1,169,568	933,721
非衍生金融負債				
政府公債	682,308	-	-	-
	$ 2,025,885	$ 953,284	$ 1,169,568	$ 933,721

本公司從事遠期外匯、外匯換匯及外匯選擇權衍生金融工具交易之目的，主要係為配合客戶交易之需求並用以軋平本公司之部位及支應不同幣別資金之需求。又本公司訂定之利率交換合約及換匯換利合約，主要係為規避浮動利率收益之債券及應付金融債券因利率或匯率變動產生之現金流量風險或市場價格風險。本公司之財務避險策略係以達成能夠規避大部分市場價格風險或現金流量風險為目的，原則上以與被避險項目公平價值變動呈高度負相關之衍生金融工具作為避險工具，並作定期評估。

截至102年6月30日暨101年12月31日、6月30日及1月1日止，本公司尚未到期之衍生工具合約金額（名目本金）如下：

	合約金額			
	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
換匯換利合約	$ 5,443,250	$ 7,741,306	$ 6,371,222	$ 3,734,021
利率交換合約	8,846,846	8,300,336	9,509,350	9,490,715
外匯換匯合約	147,374,189	110,660,065	105,496,930	90,896,809
遠期外匯合約	15,544,072	25,228,070	21,254,213	30,814,490
外匯選擇權				
買入選擇權	89,134,825	2,599,353	3,545,560	2,834,051
賣出選擇權	89,134,825	2,599,353	3,545,560	2,834,051

本公司 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日止透過損益按公允價值衡量之金融資產中分別有 0 仟元、0 仟元、2,878,060 仟元及 1,855,333 仟元已依附買回條件賣出。

透過損益按公允價值衡量之金融資產質押之資訊，參閱附註四十。

九、應收款項－淨額

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
應收帳款	$ 11,016	$ 139	$ 42	$ 473
應收投資交割款	1,688,815	66,199	6,856,955	662,559
應收收益	1,460	830	170	188
應收利息	211,513	200,217	166,280	243,066
應收股利	360,461	-	571,472	-
應收承兌票款	230,329	76,058	148,366	137,632
應收承兌票款－出口承兌行	712,081	1,532,892	84,384	-
應收承購帳款	870,828	491,273	50,848	118,359
應收即期外匯款	26,912	2,464	44,121	526
其他應收款	63,296	32,718	216,252	35,286
	4,176,711	2,402,790	8,138,890	1,198,089
減：備抵呆帳	15,484	12,361	2,598	2,053
淨　　額	$ 4,161,227	$ 2,390,429	$ 8,136,292	$ 1,196,036

本公司應收款項之減損評估說明請參閱附註四四。

本公司就應收款項評估提列適當之備抵呆帳，應收款項之備抵呆帳之明細及變動情形請參閱附註十一。

十、貼現及放款－淨額

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
應收帳款融資	$ 33,594	$ 13,839	$ -	$ -
短期放款	11,981,657	8,666,473	7,574,607	5,561,007
中期放款	63,229,505	60,180,717	57,918,867	56,284,662
長期放款	9,664,707	11,180,454	11,801,118	10,179,066
出口押匯	130,421	375,214	25,287	-
由放款轉列之催收款項	579,164	540,396	168,014	244,082
小　　計	85,619,048	80,957,093	77,487,893	72,268,817
減：備抵呆帳	1,944,080	1,770,609	837,779	1,803,038
	$83,674,968	$79,186,484	$76,650,114	$70,465,779

本公司 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日已停止對內計息之催收款餘額分別為 579,164 仟元、540,396 仟元、168,014 仟元及 244,082 仟元。102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日，本公司對內未計提利息收入之金額分別為 2,613 仟元及 3,359 仟元。本

公司 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日並無未經訴追即行轉銷之授信債權。

本公司貼現及放款之減損評估說明請參閱附註四四。

本公司就貼現及放款評估提列適當之備抵呆帳，貼現及放款所提列之備抵呆帳明細及變動情形請參閱附註十一。

十一、備抵呆帳及保證責任準備

102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日備抵呆帳及保證責任準備之明細及變動情形如下：

	102年1月1日至6月30日			
	應收款項	貼現及放款	保證責任準備	合計
期初餘額	$ 12,361	$ 1,770,609	$ 44,971	$ 1,827,941
提列呆帳	2,830	194,729	5,783	203,342
沖銷	-	(56,482)	-	(56,482)
呆帳收回	-	29,066	-	29,066
外幣換算差額	293	6,158	263	6,714
期末餘額	$ 15,484	$ 1,944,080	$ 51,017	$ 2,010,581

	101年1月1日至6月30日			
	應收款項	貼現及放款	保證責任準備	合計
期初餘額	$ 2,053	$ 1,803,038	$ 31,563	$ 1,836,654
提列呆帳	551	307,538	934	309,023
沖銷	-	(1,271,459)	-	(1,271,459)
呆帳收回	-	45	-	45
外幣換算差額	(6)	(1,383)	(3)	(1,392)
期末餘額	$ 2,598	$ 837,779	$ 32,494	$ 872,871

十二、備供出售金融資產

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
股票及受益證券	$ 1,101,062	$ 1,082,507	$ 957,480	$ 880,512
公司債	2,992,395	1,245,282	603,057	306,054
金融債	3,088,566	2,037,354	2,349,089	1,313,172
政府公債	5,450,965	4,037,302	926,661	3,373,442
國外政府公債	387,650	300,632	-	-
金融資產證券化受益證券	197,696	409,799	376,159	310,407
	$13,218,334	$ 9,112,876	$ 5,212,446	$ 6,183,587

本公司 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日備供出售金融資產中分別有 130,286 仟元、497,576 仟元、495,898 仟元及 1,140,002 仟元已依附買回條件賣出。

備供出售金融資產質押之資訊，參閱附註四十。

十三、持有至到期日金融資產

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
金融債	$ 600,962	$ 871,769	$ 894,354	$ 1,208,878
公司債	-	291,358	299,535	305,304
	$ 600,962	$ 1,163,127	$ 1,193,889	$ 1,514,182

本公司於資產負債表日投資國外之金融債及公司債之資訊如下：

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
投資面額（仟美元）	$ 20,000	$ 40,000	$ 40,000	$ 50,000
票面利率	0.58%~1.73%	0.65%~3.51%	0.77%~3.66%	0.77%~3.77%
有效利率	1.33%~1.89%	1.33%~2.55%	1.332%~2.55%	1.234%~2.55%
平均到期日	4 年	4 年	3.8 年	5.5 年

十四、採用權益法之投資

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
投資子公司	$16,557,326	$16,457,682	$16,247,167	$16,618,168
投資關聯企業	270,387	297,762	322,969	351,814
合　計	$16,827,713	$16,755,444	$16,570,136	$16,969,982

(一) 投資子公司

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
國內上市公司				
中華票券金融股份有限公司	$5,771,445	$ 5,831,095	$ 5,733,205	$ 6,075,557
未上市櫃公司				
台灣工銀證券股份有限公司	4,669,523	4,928,760	4,843,855	4,762,490
波士頓生物科技創業投資股份有限公司	621,932	888,987	800,283	896,561
台灣工銀科技顧問股份有限公司	223,121	224,311	220,810	214,091
台遠科技股份有限公司	7,049	6,938	13,787	12,808
IBT Holdings	3,320,968	3,184,962	3,200,569	3,184,673
臺灣工銀租賃股份有限公司	1,943,288	1,392,629	1,434,658	1,471,078
台灣工銀陸創業投資股份有限公司（已於 101 年 5 月解散清算）	-	-	-	910
	$16,557,326	$16,457,682	$16,247,167	$16,618,168

本公司於資產負債表日對子公司之所有權權益及表決權百分比如下：

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
中華票券金融股份有限公司	28.37%	28.37%	28.37%	28.37%
台灣工銀證券股份有限公司	94.80%	94.80%	94.80%	94.80%
波士頓生物科技創業投資股份有限公司	50.00%	50.00%	50.00%	50.00%
台灣工銀科技顧問股份有限公司	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
台遠科技股份有限公司	16.67%	16.67%	16.67%	16.67%
IBT Holdings	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
臺灣工銀租賃股份有限公司	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
台灣工銀陸創業投資股份有限公司(已於101年5月解散清算)	-	-	-	100.00%

(二) 投資關聯企業

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
未上市櫃公司				
台灣工銀貳創業投資股份有限公司	$ 270,387	$ 297,762	$ 322,969	$ 351,814

本公司於102年6月30日暨101年12月31日、6月30日及1月1日對關聯企業之所有權權益及表決權百分比皆為31.25%。

有關本公司之關聯企業彙整性財務資訊如下：

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
總資產	$ 865,531	$ 953,239	$ 1,153,866	$ 1,126,975
總負債	$ 212	$ 401	$ 120,364	$ 1,172

	102年1月1日至6月30日	101年1月1日至6月30日
本期營業收入	$ 79,522	$ 54,122
本期淨利	($ 29,343)	$ 8,809
本期其他綜合損益	$ 49,744	$ 18,890
採用權益法之關聯企業損益份額	($ 9,170)	$ 2,735

102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日採用權益法之子公司與關聯企業之損益及其他綜合損益份額，係依據各子公司及關連企業同期間經會計師查核之財務報告認列。

十五、其他金融資產－淨額

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
以成本衡量之金融資產				
國內股票	$ 941,638	$ 905,663	$ 1,024,699	$ 1,040,749
國外股票	442,377	543,771	632,415	748,731
淨　　額	$ 1,384,015	$ 1,449,434	$ 1,657,114	$ 1,789,480

本公司所持有之上述股票投資因其公允價值無法可靠衡量，因此未於資產負債表日估計其公平價值。本公司於 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日分別出售帳面金額 68,894 仟元及 78,492 仟元之以成本衡量之金融資產，並分別認列處分損失 30,573 仟元及利益 3,685 仟元。

十六、不動產及設備

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
每一類別之帳面金額				
土　　地	$ 698,633	$ 698,633	$ 698,633	$ 698,633
房屋及建築	1,599,730	1,623,190	1,644,895	1,668,467
機械及電腦設備	60,472	63,414	61,342	66,699
交通及運輸設備	22,895	23,149	23,576	22,535
租賃權益改良	7,586	8,890	8,975	10,669
雜項設備	10,512	14,788	19,639	24,559
未完工程及預付設備款	-	2,780	3,527	-
	$ 2,399,828	$ 2,434,844	$ 2,460,587	$ 2,491,562

本公司不動產及設備之變動請參閱下表：

	土　地	房屋及建築	機械及電腦設備	交通及運輸設備	租賃權益改良	雜項設備	未完工程及預付設備款	合　計
成　本								
102 年 1 月 1 日餘額	$ 698,633	$ 1,845,148	$ 267,052	$ 48,128	$ 50,888	$ 110,423	$ 2,780	$ 3,023,052
增　添	-	-	4,383	3,036	801	469	-	8,689
處　分	-	-	(9,724)	-	-	(47)	(420)	(10,191)
重分類	-	-	-	-	-	-	(2,373)	(2,373)
匯兌調整數	-	-	280	65	415	116	13	889
102 年 6 月 30 日餘額	698,633	1,845,148	261,991	51,229	52,104	110,961	-	3,020,066
累計折舊								
102 年 1 月 1 日餘額	-	221,958	203,638	24,979	41,998	95,635	-	588,208
本期折舊	-	23,460	7,372	3,318	2,277	4,795	-	41,222
本期處分數	-	-	(9,724)	-	-	(47)	-	(9,771)
匯兌調整數	-	-	233	37	243	66	-	579
102 年 6 月 30 日餘額	-	245,418	201,519	28,334	44,518	100,449	-	620,238
淨　額								
102 年 6 月 30 日淨額	$ 698,633	$ 1,599,730	$ 60,472	$ 22,895	$ 7,586	$ 10,512	$ -	$ 2,399,828

（接次頁）

（承前頁）

	土地	房屋及建築	機械及電腦設備	交通及運輸設備	租賃權益改良	雜項設備	未完工程及預付設備款	合計
成本								
101年1月1日餘額	$ 698,633	$ 1,847,111	$ 255,160	$ 45,185	$ 49,069	$ 109,647	$ -	$ 3,004,805
增添	-	465	2,608	4,000	185	473	3,527	11,258
處分	-	(2,427)	(213)	(2,374)	-	-	-	(5,014)
重分類	-	-	-	-	-	-	-	
匯兌調整數	-	-	(97)	(22)	(142)	(40)	-	(301)
101年6月30日餘額	698,633	1,845,149	257,458	46,789	49,112	110,080	3,527	3,010,748
累計折舊								
101年1月1日餘額	-	178,644	188,461	22,650	38,400	85,088	-	513,243
本期折舊	-	21,610	7,925	2,946	1,798	5,371	-	39,650
本期處分數	-	-	(213)	(2,374)	-	-	-	(2,587)
重分類	-	-	-	-	-	-	-	-
匯兌調整數	-	-	(57)	(9)	(61)	(18)	-	(145)
101年6月30日餘額	-	200,254	196,116	23,213	40,137	90,441	-	550,161
淨額								
101年6月30日淨額	$ 698,633	$ 1,644,895	$ 61,342	$ 23,576	$ 8,975	$ 19,639	$ 3,527	$ 2,460,587

本公司之不動產及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

房屋及建築	25～50年
機器及電腦設備	3～25年
交通及運輸設備	5年
租賃權益改良	5年
雜項設備	5年

十七、其他資產

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
預付費用	$ 8,592	$ 5,076	$ 5,610	$ 5,500
預付利息	-	3,342	6,685	-
存出保證金	297,671	30,591	268,807	443,662
其他	123,508	121,868	122,686	120,202
	$ 429,771	$ 160,877	$ 403,788	$ 569,364

十八、央行及銀行同業存款

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
中華郵政轉存款	$ 905,245	$ 1,291,802	$ 1,329,245	$ 1,366,689
銀行同業拆放	22,852,020	18,998,647	21,697,805	24,958,896
央行拆放	1,204,800	2,330,880	-	-
	$24,962,065	$22,621,329	$23,027,050	$26,325,585

十九、附買回票券及債券負債

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
政府公債	$ 130,286	$ 497,576	$ 2,963,446	$ 2,995,335
公司債	-	-	410,512	-
合　計	$ 130,286	$ 497,576	$ 3,373,958	$ 2,995,335
約定到期日	102 年 7 月	102 年 1 月	101 年 7 月	101 年 1 月
約定買回價格	$ 130,302	$ 497,645	$ 3,374,353	$ 2,995,645

二十、應付款項

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
應付待交換票據	$ 51,643	$ 101,593	$ 11,737	$ 17,684
應付投資交割款	3,544,769	906,123	5,642,990	116,438
應付帳款	7,506	823	807	896
應付利息	248,820	176,486	215,354	189,569
應付費用	151,694	183,174	134,466	158,623
應付代收款	18,918	19,081	23,788	21,588
應付承購帳款	201,230	175,746	5,085	11,836
應付即期外匯款	29,372	6,353	44,638	2,071
承兌匯票	230,329	76,058	148,366	137,632
應付股利	478,150	49	478,145	44
應付稅款	7,412	7,153	8,139	6,512
其　他	694	296	437	4,896
	$ 4,970,537	$ 1,652,935	$ 6,713,952	$ 667,789

二一、存款及匯款

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
支票存款	$ 159,536	$ 221,791	$ 114,279	$ 138,670
活期存款	12,116,051	11,411,816	6,446,143	6,071,358
定期存款	79,031,852	80,784,042	83,222,250	78,517,549
匯出匯款	5,700	750	-	-
	$91,313,139	$92,418,399	$89,782,672	$84,727,577

二二、應付金融債券

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
97 年度第一次五年六個月期次順位金融債券，票面利率依新台幣 90 天期商業本票次級市場之平均報價加計 0.80%機動計息，到期日 102 年 7 月 18 日，每三個月計息並每年付息一次，到期一次還本	$ 500,000	$ 500,000	$ 500,000	$ 500,000

（接次頁）

（承前頁）

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
97 年度第二次六年期次順位金融債券，固定利率 3.22%，到期日 103 年 2 月 12 日，每年計息並付息一次，到期一次還本	$ 700,000	$ 700,000	$ 700,000	$ 700,000
97 年度第三次次順位金融債券，甲券二年期，固定利率 2.9%，到期日 99 年 6 月 30 日，乙券三年期，固定利率 3.1%，到期日 100 年 6 月 30 日，丙券六年期，固定利率 3.5%，到期日 103 年 6 月 30 日；各種類債券每年計息並付息一次，到期一次還本	200,000	200,000	200,000	200,000
98 年度第一次七年期次順位金融債券，固定利率 3.20%，到期日 105 年 12 月 28 日，每年計息並付息一次，到期一次還本	500,000	500,000	500,000	500,000
99 年度第一次七年期次順位金融債券，固定利率 3.00%，到期日 106 年 4 月 12 日，每年計息並付息一次，到期一次還本	800,000	800,000	800,000	800,000
99 年度第二次十年期次順位金融債券，前五年固定利率 2.75%；後五年固定利率 3.45%，到期日 109 年 7 月 7 日，每半年計息並付息一次，到期一次還本	1,030,000	1,030,000	1,030,000	1,030,000
100 年度第一次七年期次順位金融債券，固定利率 2.30%，到期日 107 年 8 月 26 日，每年計息並付息一次，到期一次還本	950,000	950,000	950,000	950,000
100 年度第二次七年期次順位金融債券，固定利率 2.30%，到期日 107 年 10 月 28 日，每年計息並付息一次，到期一次還本	3,350,000	3,350,000	3,350,000	3,350,000

（接次頁）

（承前頁）

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
101 年度第一次七年期次順位金融債券，固定利率 1.85%，到期日 108 年 8 月 17 日，每年計息並付息一次，到期一次還本	$ 1,650,000	$ 1,650,000	$ -	$ -
102 年度第一次七年期次順位金融債券，固定利率 1.95%，到期日 109 年 5 月 30 日，每年計息一次，到期一次還本	2,300,000	-	-	-
總　計	$11,980,000	$ 9,680,000	$ 8,030,000	$ 8,030,000

二三、其他金融負債

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
撥入放款基金	$ 336,785	$ 503,584	$ 653,933	$ 386,690
結構型商品本金	132,528	56,524	60,099	152,631
	$ 469,313	$ 560,108	$ 714,032	$ 539,321

二四、負債準備

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
員工福利負債準備	$ 100,342	$ 96,334	$ 96,833	$ 108,506
保證責任準備	51,017	44,971	32,494	31,563
合　計	$ 151,359	$ 141,305	$ 129,327	$ 140,069

二五、退職後福利計畫

(一) 確定提撥計畫：

本公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資百分之六提撥退休金至勞工保險局之個人專戶。

本公司於 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日依照確定提撥計畫中明定比例應提撥之金額已於個體綜合損益表認列費用總額分別為 8,288 仟元及 7,982 仟元。

(二) 確定福利計畫：

本公司所適用「勞動基準法」之退休金制度，係屬確定福利退休計畫。員工退休金之支付，係根據服務年資及核准退休日前六個月平均工資計算。本公司按員工每月薪資總額之百分之二提撥員工

退休基金，交由勞工退休準備金監督委員會以該委員會名義存入台灣銀行專戶及職工退休金專戶。

最近期計畫資產及確定福利義務現值之精算評價，係由合格精算師於 101 年 12 月 31 日執行。本公司係採用 101 年 12 月 31 日及 1 月 1 日精算決定之退休金成本率分別認列 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之退休金費用為 15,962 仟元及 17,446 仟元。

精算評價於衡量日之主要假設列示如下：

	衡量日	
	101年12月31日	101年1月1日
折 現 率	1.75%	1.75%
計畫資產之預期報酬率	2.00%	2.00%
薪資預期增加率	2.50%	2.50%

本公司因確定福利計畫所產生之義務列入個體資產負債表之金額列示如下：

	101年12月31日	101年1月1日
已提撥確定福利義務之現值	$ 191,429	$ 182,082
計畫資產之公允價值	(83,771)	(79,437)
提撥短絀	107,658	102,645
未認列前期服務成本	(11,324)	5,861
應計退休金負債	$ 96,334	$ 108,506

計畫資產之主要類別於資產負債表日公允價值之百分比列示如下：

	101年12月31日	101年1月1日
現　　金	24.51%	23.87%
短期票券	9.88%	7.61%
債　　券	11.11%	11.45%
固定收益類	16.28%	16.19%
權益證券	37.43%	40.75%
其　　他	0.79%	0.13%
	100.00%	100.00%

有關勞工退休基金資產配置資訊以勞工退休基金監理會網站公布資訊為準。

整體資產預期報酬率係根據歷史報酬趨勢以及精算師對於相關義務存續期間內，該資產所處市場之預測，並參考勞工退休基金監理會對勞工退休基金之運用情形，於考量最低收益不低於當地銀行二年定期存款利率之收益之影響所作之估計。

本公司選擇以轉換至 IFRSs 日起各個會計期間推延決定之金額，揭露經驗調整之歷史資訊：

	101年12月31日	101年1月1日
確定福利義務現值	($ 191,429)	($ 182,082)
計畫資產公允價值	$ 83,771	$ 79,437
提撥短絀	($ 107,658)	($ 102,645)
計畫負債之經驗調整	($ 3,446)	$ -
計畫資產之經驗調整	($ 837)	$ -

二六、其他負債

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
存入保證金	$ 192,426	$ 2,753	$ 2,753	$ 3,753
預收款項	53,848	88,637	79,961	73,792
其　　他	18,853	19,019	113,368	113,728
	$ 265,127	$ 110,409	$ 196,082	$ 191,273

二七、權　　益

(一) 股　　本

普　　通　　股	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
額定股數（仟股）	2,601,706	2,601,706	2,601,706	2,601,706
額定股本	$26,017,060	$26,017,060	$26,017,060	$26,017,060
已發行且已收足股款之股數（仟股）	2,390,506	2,390,506	2,390,506	2,390,506
已發行股本	$23,905,063	$23,905,063	$23,905,063	$23,905,063

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

(二) 保留盈餘及股利政策

依本公司章程規定，年度決算如有盈餘，於依法完納一切稅捐及彌補虧損後，應分配如下：

1. 提列百分之三十為法定盈餘公積。
2. 再提撥特別盈餘公積。

3. 餘額按下列規定分派如下：

(1) 董事酬勞為百分之四。

(2) 員工紅利百分之二至四。

(3) 股東股利視公司營運狀況，由董事會提請股東常會決議分派之。

前項股利之分派，依據本公司未來資本預算之規劃，各項業務之資金需求及財務結構之穩健考量，採穩定平衡之股利政策，其中現金股利以不低於當年度股利總額百分之二十為原則，惟前述股利分配方式僅係原則性規範，本公司得視實際需要，由董事會提請股東會決議調整之。若以發行新股方式發放員工紅利時，其分配之對象得包括符合公司法規定之從屬公司員工。

102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日對於應付員工紅利估列分別為 8,138 仟元及 7,121 仟元，應付董事酬勞估列金額分別為 16,276 仟元及 14,241 仟元。前述員工紅利及董事酬勞之估列係依過去經驗以可能發放之金額為基礎，分別按可供分配盈餘之 2%及 4%計算。年度終了後，董事會決議之發放金額有重大變動時，該變動調整原提列年度費用，至股東會決議日時，若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於股東會決議年度調整入帳。

本公司於分配 101 年度以前之盈餘時，必須依(89)台財證(一)字第 100116 號函及金管證一字第 0950000507 號函令等相關規定，就其他股東權益減項淨額（如國外營運機構財務報表換算之兌換差額、備供出售金融資產未實現損益、現金流量避險中屬有效避險部分之避險工具利益及損失等累計餘額）提列特別盈餘公積。嗣後股東權益減項金額如有減少，可就減少金額自特別盈餘公積轉回未分配盈餘。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。另依銀行法之規定，法定盈餘公積未達股本總額前，其現金盈餘分配最高不得超過股本總額之百分之十五。

分配未分配盈餘時，除屬非中華民國境內居住者之股東外，其餘股東可獲配按股利分配日之稅額扣抵比率計算之股東可扣抵稅額。

本公司於 102 年 6 月 14 日及 101 年 6 月 18 日由股東常會通過之 101 及 100 年度盈餘分配案及每股股利如下：

	101 年度		100 年度	
	盈餘分配案	每股股利	盈餘分配案	每股股利
法定公積	$ 17,769		$ 280,838	
特別公積	(436,641)		177,189	
普通股現金股利	478,101	$ 0.20	478,101	$ 0.20

本公司分別於 102 年 6 月 14 日及 101 年 6 月 18 日舉行股東常會，決議通過 101 及 100 年度員工紅利及董監事酬勞如下：

	101 年度		100 年度	
	現金紅利	股票紅利	現金紅利	股票紅利
員工紅利	$ 10,172	$ -	$ 10,172	$ -
董監酬勞	20,345	-	20,345	-

101 年度之盈餘分配案、員工紅利及董事酬勞係按本公司依據修訂前公開發行銀行財務報告編製準則及中華民國一般公認會計原則所編製之 101 年度財務報表並參考本公司依據修訂後公開發行銀行財務報告編製準則及 IFRSs 所編製之 101 年 12 月 31 日資產負債表作為董事會擬議盈餘分配議案之基礎，本公司 102 年 2 月 27 日董事會決議 101 年度盈餘分配案及每股股利如下：101 年度稅後盈餘 59,229 仟元扣除依法提列之法定公積 17,769 仟元後，轉回 101 年度依法就金融資產未實現損失餘額提列之特別盈餘公積 39,188 仟元及過去年度自行依章程提列之特別盈餘公積 397,453 仟元，可供分配餘額計 478,101 仟元，並分配如下：

	盈餘分配案	每股股利（元）
普通股現金股利	$478,101	$ 0.20

有關本公司董事會通過擬議及股東會決議之員工紅利及董事酬勞，請至台灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(三) 首次採用 IFRSs 應提列之特別盈餘公積

因首次採用 IFRSs 對本公司保留盈餘造成減少，故未予提列特別盈餘公積。

(四) 庫藏股票

收　回　原　因	仟　股
102 年 1 月 1 日股數	-
本期增加	540
本期減少	-
102 年 6 月 30 日股數	540

本公司於 102 年 6 月 26 日董事會決議，以每股 5.5 元至 8 元自興櫃市場陸續買回本公司股份並擬轉讓予員工，共計已收回庫藏股票 540 仟股，買回成本計 3,202 仟元。本公司持有之庫藏股票，依證券交易法規定不得質押，亦不得享有股利之分派及表決權等權利。

二八、利息淨收益

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
利息收入		
貼現及放款息	$ 906,731	$ 829,773
投資有價證券息	76,231	49,843
資產證券化息	7,951	7,112
存放及拆放同業息	17,175	16,832
應收承購帳款息	3,036	-
其他利息	22,108	31,702
小　計	1,033,232	935,262
利息費用		
存款息	368,399	420,193
附買回票券及債券息	1,915	5,022
應付金融債券息	120,840	102,013
央行及同業存款息	61,783	111,305
其他利息	1,476	1,205
小　計	554,413	639,738
合　計	$ 478,819	$ 295,524

二九、手續費淨收益

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
手續費收入		
進出口業務手續費收入	$ 7,536	$ 2,611
放款手續費收入	172,430	105,216
保證手續費收入	17,336	15,907
額度審理費收入	26,681	32,062
承兌手續費收入	753	711
承購帳款手續費收入	11,308	192
信託業務收入	7,219	10,486
其他手續費收入	2,810	860
小　計	246,073	168,045
手續費費用		
匯費支出	463	246
保管手續費費用	535	345
其他手續費費用	9,652	8,357
小　計	10,650	8,948
合　計	$235,423	$159,097

三十、透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債損益

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債已實現損益		
股　票	$ 38,958	$ 38,057
債　券	(4,585)	(9,871)
衍生工具	747,053	(158,888)
其　他	164,832	164,516
小　計	946,258	33,814
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債評價損益		
股　票	9,405	1,914
債　券	(1,878)	(283)
衍生工具	(208,407)	93,539
其　他	(28,724)	14,389
小　計	(229,604)	109,559
合　計	$ 716,654	$ 143,373

三一、備供出售金融資產之已實現損益

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
處分淨損益－證券化受益證券	$137,193	$ -
處分淨損益－金融債	(1,464)	2,904
處分淨損益－政府公債	-	3,352
處分淨損益－股票	87,239	33,973
合　　計	$222,968	$ 40,229

三二、持有至到期日金融資產之已實現損益

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
處分淨損益－金融債	$ -	$ 75

三三、資產減損損失

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
備供出售金融資產	$ 6,356	$ 16
以成本衡量之金融資產	65,739	35,818
合　　計	$ 72,095	$ 35,834

三四、員工福利費用

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
短期員工福利		
薪資費用	$171,677	$163,551
獎金費用	104,636	90,196
勞健保費用	14,767	11,900
其　　他	15,316	12,208
退職後福利		
退休金費用	24,250	25,428
退職金費用	1,303	-
合　　計	$331,949	$303,283

三五、折舊及攤銷費用

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
不動產及設備折舊費用	$ 41,222	$ 39,650
無形資產攤銷費用	4,864	4,241
合　　計	$ 46,086	$ 43,891

三六、其他業務及管理費用

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
租　　金	$ 29,686	$ 27,982
稅　　捐	27,837	28,006
董事酬勞及車馬費	24,370	22,365
電腦作業及顧問費	21,110	18,379
管 理 費	11,899	12,922
交 際 費	12,158	10,201
其　　他	60,742	50,470
合　　計	$187,802	$170,325

三七、所得稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
當期所得稅		
當期產生者	$ 57,848	$ 13,800
海外分行所得稅	(77)	190
遞延所得稅		
當期產生者	14,385	104,121
以前年度之調整	51	-
認列於損益之所得稅費用	$ 72,207	$118,111

本公司 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之會計所得與課稅所得之調節如下：

	102年1月1日 至 6 月 30 日	101年1月1日 至 6 月 30 日
繼續營業單位稅前淨利	$614,345	$521,247
稅前淨利按法定稅率計算之 所得稅費用（17%）	$104,439	$ 88,612
調節項目之所得稅影響數		
決定課稅所得時不可減 除之費損	□ 9,575	□204,410
暫時性差異	34,946	(194,942)
免稅所得	(99,629)	(98,080)

（接次頁）

（承前頁）

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
基本稅額應納差額	$ 57,848	$ -
未分配盈餘加徵	-	13,800
當期抵用之虧損扣抵	(49,331)	-
當期所得稅	57,848	13,800
遞延所得稅	□	□
暫時性差異	(34,946)	194,942
虧損扣抵	49,331	(90,821)
以前年度之調整	51	-
其　　他	(77)	190
認列於損益之所得稅費用	$ 72,207	$118,111

(二) 認列於其他綜合損益之所得稅

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
遞延所得稅		
認列於其他綜合損益		
一國外營運機構換算	$ 18,267	($ 6,836)

(三) 本公司兩稅合一相關資訊

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
未分配盈餘				
87 年度以後未分配盈餘	$ 153,182	($ 329,727)	$ 35,325	$ 568,317
股東可扣抵稅額帳戶餘額	$ 142,667	$ 26,441	$ 149,534	$ 135,428

100 年度實際盈餘分配適用之稅額扣抵比率為 19.44%。

依所得稅法規定，本公司分配屬於 87 年度(含)以後之盈餘時，本國股東可按股利分配日之稅額扣抵比率計算可獲配之股東可扣抵稅額。

101 年度之預計稅額扣抵比率為 28.77%。截至本個體財務報告核准並通過發布日止，所得稅法修正案尚未經立法院審查通過。此外，實際分配予股東之可扣抵稅額，係以股利分配日之股東可扣抵稅額帳戶餘額為準。因此本公司預計 101 年度盈餘分配之稅額扣抵

比率可能與將來實際分配予股東時所適用之稅額扣抵比率有所差異。

(四) 所得稅核定情形

本公司之營利事業所得稅申報除 99 年度外，截至 100 年度以前之申報案件業經稅捐稽徵機關核定。

三八、每股盈餘

計算每股盈餘之分子及分母揭露如下：

	金額（分子）	股數（分母）（仟股）	每股盈餘（元）
102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日			
基本每股盈餘			
純　益	$ 542,138	2,390,497	$ 0.23
101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日			
基本每股盈餘			
純　益	$ 403,136	2,390,506	$ 0.17

三九、關係人交易事項

(一) 關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本公司之關係
台灣工銀證券股份有限公司（台灣工銀證券）	本公司之子公司
台灣工銀科技顧問股份有限公司（台灣工銀科技顧問）	本公司之子公司
波士頓生物科技創業投資股份有限公司（波士頓創投）	本公司之子公司
IBT Holdings Corp.（IBTH）	本公司之子公司
台遠科技股份有限公司（台遠科技）	本公司之子公司
中華票券金融股份有限公司（中華票券）	本公司之子公司
臺灣工銀租賃股份有限公司（臺灣工銀租賃）	本公司之子公司
台灣工銀陸創業投資股份有限公司(已於 101 年 5 月清算解散）	本公司之子公司
台灣工銀貳創業投資股份有限公司（台灣工銀貳創投）	關聯企業
台嘉國際股份有限公司	關聯企業
IBT Management U.S.A. Corp.	台灣工銀科技顧問之子公司

（接次頁）

（承前頁）

關係人名稱	與本公司之關係
IBT Fortune Limited	台灣工銀科技顧問之子公司
台灣工銀證券投資顧問股份有限公司（台灣工銀證投顧）	台灣工銀證券之子公司
IBTS Holdings (B.V.I.) Limited（IBTSH）	台灣工銀證券之子公司
台駿國際租賃公司（台駿國際）	臺灣工銀租賃之子公司
台駿津國際租賃公司（台駿津國際）	臺灣工銀租賃之子公司
IBTS Financial (HK) Limited（IBTS HK）	IBTSH 之子公司
IBTS Asia (HK) Limited (IBTS Asia)	IBTSH 之子公司
財團法人臺灣工業銀行教育基金會（臺灣工銀教育基金會）	本公司係主要基金捐贈人
台灣水泥股份有限公司	本公司法人董事
怡昌投資股份有限公司	本公司法人董事
明山投資股份有限公司	本公司法人董事
其　　他	本公司之主要管理階層及其他關係人

(二) 與關係人間之重大交易事項

1. 存款（帳列存款及匯款）

	期末餘額	利息費用	年利率（%）
102年1月1日至6月30日			
子公司（含其控制個體）	$ 773,442	$ 3,448	0.00 - 1.42
關聯企業	45,384	288	0.05 – 1.42
其　　他	552,929	2,123	0.00 – 6.92
	$ 1,371,755	$ 5,859	
101年1月1日至6月30日			
子公司（含其控制個體）	$ 1,213,686	$ 5,693	0.00 – 1.96
關聯企業	164,539	385	0.05 – 1.10
其　　他	316,980	1,020	0.00 – 6.92
	$ 1,695,205	$ 7,098	

2. 拆放銀行同業（帳列存放央行及拆借銀行同業）

	最高餘額	期末餘額	利息收入	年利率（%）
101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日				
子公司（含其控制個體）	$ 1,500,000	$ -	$ 310	0.30%-0.82%

3. 存出保證金（帳列其他資產）

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
子公司（含其控制個體）	$ -	$ -	$ 89,675	$ -

4. 董事擔任保證人之借款餘額

	餘額	年利率（%）
102 年 6 月 30 日	$261,429	1.84
101 年 12 月 31 日	$348,571	1.84
101 年 6 月 30 日	$435,714	1.81
101 年 6 月 30 日	$522,857	1.80

5. 買賣票券及債券－累積交易金額

	102年1月1日至6月30日			
關係人類別	向關係人購買票券及債券	出售票券及債券予關係人	出售予關係人附買回條件之票券及債券	向關係人購入之附賣回條件之票券及債券
子公司(含其控制個體)	$ 649,177	$ 743,124	$ -	$ 97,600

	101年1月1日至6月30日			
關係人類別	向關係人購買票券及債券	出售票券及債券予關係人	出售予關係人附買回條件之票券及債券	向關係人購入之附賣回條件之票券及債券
子公司(含其控制個體)	$ 2,804,078	$ 2,857,297	$ 200,550	$ -

6. 手續費收入（帳列手續費淨收益）

	102年1月1日至6月30日	101年1月1日至6月30日
子公司（含其控制個體）	$ 190	$ 193
關聯企業	119	147
	$ 309	$ 340

手續費收入係本公司提供簽證及保管業務所收取之收入。

7. 手續費費用（帳列手續費淨收益）

	102年1月1日至6月30日	101年1月1日至6月30日
子公司（含其控制個體）	$ 19,887	$ 9,327

手續費費用係本公司購買及處分有價證券支付子公司之費用。

8. 勞務費（帳列其他業務及管理費用）

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
子公司（含其控制個體）	$ 1,050	$ -

勞務費係本公司 102 年起委請子公司提供財務顧問服務之費用。

9. 租金收入（帳列其他利息以外淨收益）

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
子公司（含其控制個體）	$ 24,422	$ 31,871

租金收入係本公司提供部分辦公場所及設備而與子公司簽訂租賃契約及管理服務契約所收取之收入。

10. 資訊服務費（帳列其他業務及管理費用）

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
子公司（含其控制個體）	$ 4,980	$ 4,980

資訊服務費係本公司委請子公司提供資訊設備維護相關服務所支付之費用。

(三) 對主要管理階層之獎酬

102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日對董事及其他主要管理階層之薪酬總額如下：

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
短期員工福利		
薪　　資	$ 39,282	$ 37,117
獎　　金	3,500	310
其　　他	4,726	4,105
	47,508	41,532
退職後福利	10,347	27,463
	$ 57,855	$ 68,995

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

本公司與關係人間之交易，除行員存放款在限額內享有利率優惠外，其他交易條件與非關係人相當。

本公司根據銀行法第三十二條及第三十三條之規定，對有利害關係者，除消費者貸款額度內及對政府貸款外，不得為無擔保授信；為擔保授信者，應有十足擔保，且其條件不得優於其他同類授信對象。

四十、質押之資產

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 8,599,808	$ 8,999,801	$11,399,750	$ 9,070,987
備供出售金融資產	163,373	165,805	167,163	168,811
	$ 8,763,181	$ 9,165,606	$11,566,913	$ 9,239,798

為配合中央銀行同業資金調撥清算作業系統採行即時總額清算機制，因是提供可轉讓定期存單（帳列透過損益按公允價值衡量之金融資產）作為日間透支之擔保，該擔保額度可隨時變更且日終未動用之額度仍可充當流動準備；另為承作外幣拆款業務，故提供外幣可轉讓定期存單質權設定予中央銀行外匯局；質押之備供出售金融資產係債券投資，主要為信託賠償準備、債券交割結算準備與承作利率交換之擔保品。

四一、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一) 本公司 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日計有下列承諾事項：

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
附買回債券				
附買回為條件賣出之債券	$ 130,286	$ 497,576	$ 3,373,958	$ 2,995,335
債券約定買回價	130,302	497,645	3,374,353	2,995,645
債券約定陸續買回日期	102 年 7 月	102 年 1 月	101 年 7 月	101 年 1 月
電腦系統軟體合約				
合約價格	-	3,390	7,070	-
帳列預付工程及設備款之已支付金額	-	2,780	3,527	-

(二) 本公司為承租人

本公司因租用行舍等而與他人分別簽訂若干租賃契約，租期至106年10月底前陸續到期。截至102年6月30日暨101年12月31日、6月30日及1月1日止，本公司因營業租賃合約所支付之存出保證金分別為6,692仟元、6,221仟元、6,210仟元及5,864仟元。

不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額如下：

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
1年內	$ 31,823	$ 25,709	$ 20,281	$ 27,416
超過1年但不超過5年	52,340	55,679	68,857	76,306
超過5年	-	-	4,616	4,616
	$ 84,163	$ 81,388	$ 93,754	$ 108,338

(三) 本公司於99年10月間，遭財團法人證券投資人及期貨交易人保護中心（以下稱保護中心）以本公司前總經理及職員因展茂案違反證券交易法為由，訴請本公司應連帶賠償投資人15,348仟元。該案已於102年3月29日由臺灣新北地方法院判決上述職員給付求償金額、而本公司及前總經理求償駁回。惟保護中心不服一審判決而提出上訴，訴請賠償金額限縮為854仟元。本公司認為上開起訴認事用法仍有商榷，故未予估列損失。截至目前為止，本案尚在臺灣高等法院審理中。

(四) 關於本公司之子公司台灣工銀證券投資信託股份有限公司（以下簡稱台灣工銀投信）於99年12月18日遭台新證券投資信託股份有限公司（以下簡稱台新投信）合併一案，本公司及台灣工銀投信主要股東陳瓊讚先生依合併契約需繼受之權利、義務及負債分述如下：

1. 依合併契約規定，本公司將合併所得部分價款89,675仟元（帳列存出保證金）撥付至台灣工銀證券專戶，供台灣土地銀行受託經管台新銀行第四次債券資產特殊目的信託受益證券（以下簡稱ABCP）處分完畢時辦理結算，同時與工銀投信主要股東陳瓊讚先生繼受ABCP後續相關之權利、義務及負債。經本公司評估，ABCP處分價款扣除相關款項後，尚有不足，故於99年度估計認列負債112,879仟元（帳列其他負債－其他）。ABCP於101年10月清算終止，除部分國外訴訟之保留款項外餘全數陸續分配於

相關受益人，同時並將作為結算保證之價款全數收回依合併契約規定，截至 102 年 6 月 30 日及 101 年 12 月 31 日止本公司按合併基準日之台灣工銀投信股東持股比例獲配溢額 58,569 仟元及 1,735 仟元，並將前述估計負債全數迴轉，計認列利益 171,448 仟元及 1,735 仟元（帳列其他利息以外淨收益）。

2. 本公司與台灣工銀投信之主要股東陳瓊讚先生依合併契約規定繼受下列原台灣工銀投信之訴訟案件及其他相關或有事項，並依約將合併所得部分價款 22,419 仟元保留於台新投信，做為相關履約聲明之擔保。

(1) 原台灣工銀投信所經理之台灣工銀 101 全球抵押貸款債權證券化證券投資信託基金之某一法人投資人，因投資該基金產生損失，由該公司之董事長及總經理於 97 年 10 月 13 日對該基金經理人及原台灣工銀投信提起民事訴訟請求賠償新台幣 66,914 仟元。本案經法院多次開庭審理，99 年 3 月 23 日原告撤回對原台灣工銀投信之民事訴訟請求賠償。惟 99 年 6 月間，該法人投資人另向台北地檢署控告原台灣工銀投信員工詐欺案，該案業已於 100 年 1 月 25 日接獲台北地檢署不起訴處分，惟原告聲請再議，高檢署於 100 年 3 月發回續查，於 100 年 7 月 5 日接獲台北地檢署不起訴處分，惟原告仍聲請再議，高檢署於 101 年 8 月 4 日二度發回續查，於 101 年 11 月 9 日，台北地檢署續行偵查終結認為仍應該不起訴處分。

(2) 原台灣工銀投信於 98 年 7 月 17 日接獲該公司所經理之台灣工銀全球多元策略入息平衡基金投資人，因認為其經由寶來證券傳真原台灣工銀投信轉申購之交易自始不存在，對原台灣工銀投信及寶來證券提起民事訴訟損害賠償案，依原告 99 年 3 月 19 日提出民事更正訴之聲明，請求原台灣工銀投信及寶來證券應連帶給付原告新台幣 18,481 仟元及自 98 年 6 月 11 日起至清償日止，按年息 5%計算之利息。目前已委由律師處理並由台北地方法院審理中。

依合併契約規定，於合併基準日滿兩年後，保留款項於扣除上述案件經訴訟、非訟、和解或行政處分等方式確定之損失金額後陸續返還於本公司，截至 102 年 6 月 30 日止，仍有 17,397 仟元尚未返還。針對部分繼受之訴訟案件及或有事項，本公司認為尚有遭受損失之可能，故保守估計認列負債 18,182 仟元(帳列其他負債－其他)。

四二、依信託業務法規辦理信託業務之內容及金額

信託帳資產負債表

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
信託資產				
銀行存款	$ 373,466	$ 536,190	$ 984,431	$ 456,942
共同信託基金資產淨值	-	-	161,687	-
長期投資	2,452,851	3,214,751	1,663,052	2,126,931
不 動 產	4,460,750	8,618,679	5,209,438	4,593,234
信託資產總額	$ 7,287,067	$ 12,369,620	$ 8,018,608	$ 7,177,107
信託負債				
信託資本	$ 7,287,067	$ 12,369,620	$ 8,017,342	$ 7,175,968
各項準備與累積盈餘	-	-	1,266	1,139
信託負債總額	$ 7,287,067	$ 12,369,620	$ 8,018,608	$ 7,177,107

信託帳損益表

102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

	102年1月1日 至6月30日	101年1月1日 至6月30日
信託收益		
利息收入	$ 33,756	$ 30,707
租金收入	106	-
信託費用		
稅捐支出	5	-
手 續 費	21	-
所得稅費用	3,376	3,071
	$ 30,460	$ 27,636

註：上列損益表係本公司信託部受託資產之損益情形，並未包含於本公司損益之中。

信託帳財產目錄

	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
短期投資	$ 373,466	$ 536,190	$ 1,146,118	$ 456,942
長期投資	2,452,851	3,214,751	1,663,052	2,126,931
不動產（淨額）	4,460,750	8,618,679	5,209,438	4,593,234
	$ 7,287,067	$12,369,620	$ 8,018,608	$ 7,177,107

四三、金融工具

(一) 公允價值之資訊

除下表所列外，本公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近其公允價值或其公允價值無法可靠衡量：

	102年6月30日		101年12月31日	
	帳面價值	公允價值	帳面價值	公允價值
金融資產				
持有至到期日金融資產	$ 600,962	$ 604,343	$ 1,163,127	$ 1,167,800
金融負債				
應付金融債券	11,980,000	12,028,534	9,680,000	9,698,284

	101年6月30日		101年1月1日	
	帳面價值	公允價值	帳面價值	公允價值
金融資產				
持有至到期日金融資產	$ 1,193,889	$ 1,174,009	$ 1,514,182	$ 1,455,478
金融負債				
應付金融債券	8,030,000	8,049,900	8,030,000	8,052,119

(二) 本公司衡量公允價值所採用之評價技術及假設如下：

公允價值係指在公平交易下，已充分瞭解並有成交意願之雙方據以達成資產交換或負債清償之金額。透過損益按公允價值衡量之金融資產、備供出售金融資產及避險之衍生金融資產，如有活絡市場公開報價時，則以此市場價格為公允價值。若無市場價格可供參考時，採用評價方法估計。

1. 市價評價法

評價時以市價評價法為優先，並考量下列因素

(1) 確保市場資料收集之一致性及完整性；

(2) 每日評價資訊採公開、易於取得且具獨立之資料來源；

(3) 掛牌交易商品且流通性佳、其收盤價具市場代表性者，以收盤價進行評估；

(4) 非掛牌交易商品如無收盤價者，得採用獨立報價經紀商所提供之中價進行評價主管機關有評價規範者，遵照主管機關相關規範辦理。

2. 模型評價法

若無法以市價評價時，則以模型評價法評估，模型評價即以市場參數作爲評價基礎，計算部位之價值。本公司採用評價方法所使用之估計及假設，與市場參與者於金融工具訂價時所用以作為估計及假設之資訊一致，該資訊為本公司可取得者。

本公司係以路透社報價系統所顯示之外匯匯率，就個別遠期外匯合約到期日之遠期匯率分別計算個別合約之公允價值。利率交換及換匯換利合約之公允價值係以 Kondor+資訊系統自路透社報價系統擷取所需之係數，就個別合約分別計算評估公平價值。另衍生工具之匯率選擇權交易則採用市場上常用之選擇權評價模型（如：BLACK-SCHOLES model）計算公允價值。

持有至到期日金融資產，以最近成交價格及報價資料作為評估公允價值之基礎。應付金融債券以其預期現金流量之折現值估計公平價值。折現率則以所能獲得類似條件（相近之到期日）之借款利率為準，本公司 102 年 6 月 30 日、101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日所使用之折現率分別為 1.59%至 3.50%、1.85%至 3.50%、2.24%至 3.50%及 2.24%至 3.50%。

(三) 金融工具公允價值之層級資訊如下

單位：新台幣仟元

以公允價值衡量之金融工具項目	102年6月30日			
	合計	第一等級	第二等級	第三等級
非衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之金融資產				
股票投資	$ 169,759	$ 169,759	$ -	$ -
其他	23,899,465	-	23,899,465	-
備供出售金融資產				
股票投資	1,298,758	1,298,758	-	-
債券投資	11,919,576	-	11,919,576	-
負債				
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
債券投資	682,308	-	682,308	-

（接次頁）

（承前頁）

以公允價值衡量之金融工具項目	102年6月30日			
	合計	第一等級	第二等級	第三等級
衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 6,371,770	$ -	$ 6,225,311	$ 146,459
負債				
透過損益按公允價值衡量之金融負債	1,343,577	-	1,343,577	-

以公平價值衡量之金融工具項目	101年12月31日			
	合計	第一層級	第二層級	第三層級
非衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之金融資產				
股票投資	$ 302,049	$ 302,049	$ -	$ -
債券投資	799,396	-	799,396	-
其他	26,499,518	116,339	26,383,179	-
備供出售金融資產				
股票投資	1,492,306	1,492,306	-	-
債券投資	7,620,570	-	7,620,570	-
衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產	6,654,353	-	6,514,500	139,853
負債				
透過損益按公允價值衡量之金融負債	953,284	-	953,284	-

以公允價值衡量之金融工具項目	101年6月30日			
	合計	第一等級	第二等級	第三等級
非衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之金融資產				
股票投資	$ 107,352	$ 107,352	$ -	$ -
債券投資	1,252,124	-	1,252,124	-
其他	32,690,441	106,789	32,583,652	-
備供出售金融資產				
股票投資	1,333,639	1,333,639	-	-
債券投資	3,878,807	-	3,878,807	-
衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產	7,762,653	-	7,620,628	142,025
負債				
透過損益按公允價值衡量之金融負債	1,169,568	-	1,169,568	-

以公允價值衡量之金融工具項目	101年1月1日			
	合計	第一等級	第二等級	第三等級
非衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之金融資產				
股票投資	$ 77,753	$ 77,753	$ -	$ -
債券投資	498,177	-	498,177	-
其他	32,761,051	88,122	32,672,929	-
備供出售金融資產				
股票投資	1,190,919	1,190,919	-	-
債券投資	4,992,668	-	4,992,668	-
其他	-	-	-	-
衍生金融工具				
資產				
透過損益按公允價值衡量之金融資產	6,805,310	-	6,662,947	142,363
負債				
透過損益按公允價值衡量之金融負債	933,721	-	933,721	-

1. 第一等級係指金融工具於活絡市場中，相同金融工具之公開報價，活絡市場係指符合下列所有條件之市場：(1)在市場交易之金融工具具有同質性；(2)隨時可於市場中尋得具意願之買賣雙方；(3)價格資訊可為大眾為取得。
2. 第二等級係指除活絡市場公開報價以外之可觀察價格，包括直接（如價格）或間接（如自價格推導而來）自活絡市場取得之可觀察投入參數。
3. 第三等級係指衡量公允價值之投入參數並非根據市場可取得之資料。

(四) 公允價值衡量歸類至第三等級之金融工具變動明細表

102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

名稱	期初餘額	評價損益列入當年度損益或股東權益之金額	本期增加		本期減少		期末餘額
			買進或發行	轉入第三層級	賣出、處分或交割	自第三層級轉出	
透過損益按公允價值衡量之金融資產							
衍生金融工具	$139,853	$ 6,606	$ -	$ -	$ -	$ -	$146,459

101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

名稱	期初餘額	評價損益列入當年度損益或股東權益之金額	本期增加		本期減少		期末餘額
			買進或發行	轉入第三層級	賣出、處分或交割	自第三層級轉出	
透過損益按公允價值衡量之金融資產 衍生金融工具	$142,363	($ 338)	$ -	$ -	$ -	$ -	$142,025

(五) 第一等級與第二等級間之移轉

本公司 102 年及 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日第一類層級及第二類層級無重大移轉。

(六) 對第三類層級之公允價值衡量，公允價值對合理可能替代假設之敏感度分析

本公司對金融工具之公允價值衡量係屬合理，惟若使用不同之評價模型或評價參數可能導致評價結果之不同。針對分類為第三等級之金融工具，若交易對手報價上下變動 10%，則對本期及去年同期損益或其他綜合損益之影響如下：

102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

項目	公允價值變動反應於本期損益		公允價值變動反應於其他綜合損益	
	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
透過損益按公允價值衡量之金融資產 衍生金融工具	$ 14,646	($ 14,646)	$ -	$ -

101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

項目	公允價值變動反應於本期損益		公允價值變動反應於其他綜合損益	
	有利變動	不利變動	有利變動	不利變動
透過損益按公允價值衡量之金融資產 衍生金融工具	$ 14,203	($ 14,203)	$ -	$ -

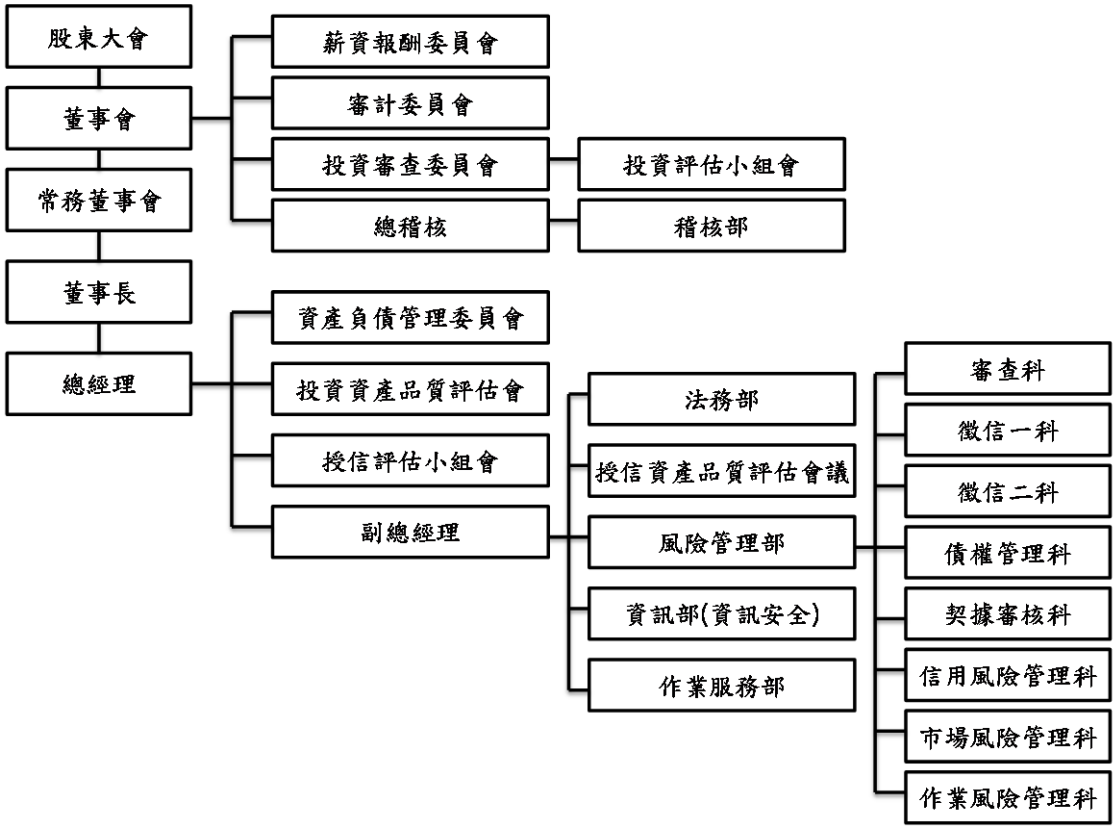
四四、財務風險管理

(一) 概　　述

本公司針對潛在之預期或非預期風險，建立全體風險管理制度，有效配置資源與提昇競爭力，確保各項營運風險控制在可容忍範圍內，並維持健全之資本適足率暨遵循主管機關監理法規以達到巴塞爾委員會之國際標準。

(二) 風險管理組織架構

本公司風險管理組織架構以董事會為最高管理階層，下設置有稽核部、審計委員會、投資審查委員會及薪資報酬委員會；總經理下設置資產負債管理委員會、投資資產品質評估會、授信評估小組會，並定期召開資金會議及資產評估會議，各審議其相關風險提案。風險管理部則負責建立全行性風險管理機制，督導並監控全行風險管理執行成效。



1. 資產負債管理委員會：統合掌理資產負債管理、流動性風險、利率敏感性風險管理、市場風險、資本適足管理等有關之重大議題與方針、政策之訂定。
2. 授信評估小組會：掌理風險管理部轉呈總經理權限（含）以上授信案件之審核事項。
3. 投資評估小組會：掌理投資部轉呈各直接投資案件之審核事項。
4. 依業務不同分別召開授信／投資資產評估會議：
   (1) 投資資產品質評估會
      A.檢討每一筆 5-8 等投資資產品質現況，並決定應採取之策略及行動方針。
      B.討論核准投資部評價人員，參考會計原則所提報之各投資戶所採行的評價方法與評價結果。
      C.評估投資資產可能遭受之損失狀況，討論通過個案提列投資損失，並提案至董事會決議。
      D.已全數提列損失但仍在營運中的投資戶之追蹤。
   (2) 授信資產品質評估會議
      A.檢討每一筆授信資產品質現況並決定／審議應採取之策略及行動方針。
      B.評估授信資產可能遭受之損失，並檢討備抵呆帳之提列是否適足。

(三) 信用風險

1. 信用風險之來源及定義

   信用風險係指由於客戶或交易對手未能履行合約義務而導致本公司發生財務損失之風險。信用風險之來源涵蓋資產負債表內及表外項目。
2. 信用風險策略、目標、政策與流程
   (1) 信用風險管理策略：本公司定有「信用風險管理準則」作為實施信用風險管理之原則性規定，以建立本公司信用風險管理機制，確保信用風險控制在可承受範圍內，並在維

持適足資本下，穩健管理本公司之信用風險，達成營運及管理目標。

(2) 信用風險管理目標：透過適宜之風險管理策略、政策及程序，遵循風險分散原則，落實本公司信用風險管理，以使潛在財務損失降至最低，追求風險與報酬的最適化。

健全各項風險管理制度與控管流程，強化資訊整合、分析及預警效度，發揮授信管理與監控功能，以確保符合法令規定、集團標準，俾以維護高信用標準與資產品質。

(3) 信用風險管理政策：為建立本公司風險管理制度，確保本公司之健全經營與發展，作為業務風險管理及執行遵守之依據，特依金融監督管理委員會頒布之「金融控股公司及銀行業內部控制及稽核制度實施辦法」規範，訂定本公司之「風險管理政策」；在本公司信用風險可接受範圍內，維持適足資本，達成信用風險策略之目標，並創造最大的風險調整後報酬。

(4) 信用風險管理流程：

A.風險辨識

信用風險管理流程始於辨識現有及潛在之風險，包含銀行簿與交易簿、資產負債表內與資產負債表外所涵括之所有交易，隨著金融創新，新種業務日趨複雜，業務主管單位於承做現有、新種業務前，須充分了解複雜的業務中所涉及的信用風險，再行承做業務；或由案件或交易中，辨識任何具有違約事件發生之可能性。

B. 風險衡量

a. 建立風險評等表（Risk Rating Scale）機制，作為本公司管理全行資產組合之重要工具。

風險評等是對授信及投資戶的風險可信度指標，用以量化授信及投資戶未來一年內不會（能）行使債務承諾或出現營運重大困難的可能機率。本公司風險評等需於個別授信及投資戶批覆時即確實評分，隨授

信或投資戶信用狀況不斷改變，因應其信用變動調整風險評等。

b. 資產組合管理(Portfolio Management)，其目標有三：

a) 建構且監控全行的授信資產組合以確保在可容忍的風險範圍內。

b) 將「集中風險」加以限額管理（Concentration Limit)，亦即避免風險過於集中，以達到風險分散之目的。

c) 達成最適盈餘目標。

C.風險溝通

a.對內呈報：風險管理單位應建立適當之信用風險報告機制，定期提供高階主管正確、一致、即時的信用風險報告資訊，以確保超限與例外狀況能即時呈報，並作為其決策之參考。其內容可包括：資產品質、資產組合狀況、評等分級狀況、各式例外報告等。

b.對外揭露：為遵循資本適足性監理審查與市場紀律原則，各信用風險業務主管單位應依主管機關規定之格式內容、方式及頻率等，提供有關本公司信用風險量化、質化指標辦理情形之自評說明及信用風險管理制度、應計提資本等資本適足性相關資訊應揭露事項。

D.風險監控

a.本公司應建立監控制度對借款人或交易對手之信用風險變化加以評估，俾及時發現問題資產或交易，即刻採取行動，以因應可能發生違約情事。

b.除監控個別信用風險外，亦應對授信組合進行監控管理。

c.建立嚴謹之徵信流程與授信準則，項目包括應考量之授信因素、對新授信與授信轉期、已承作授信之定期覆審、以及徵授信紀錄之保存，同時應注意授信組合中各類貸款所佔比例。

d.建立限額管理制度，以避免就國家、產業別、同一集團、同一關係人等之信用風險過度集中。

e.建立擔保品管理制度，以確保擔保品能得到有效管理。

3. 信用風險管理組織與架構

(1) 董事會：董事會為本公司建立有效風險管理機制之最高監督單位，負責核准及檢討銀行的信用風險策略與重大的信用風險政策，並核定全行信用風險管理組織架構與重要信用風險管理規章。

(2) 稽核部：本公司稽核單位直隸董事會，並置總稽核一人，其職位相當於副總經理，並以獨立超然之精神，綜理全行稽核業務。職能設置上為獨立運作，對風險管理機制進行查核，確保各項風險管理機制執行之有效性，不直接負責各項風險管理。

(3) 審計委員會：本公司投資政策之擬定、對於超過董事長權限之國內外投資專案及轉投資事業之審議。

(4) 薪資報酬委員會：考量與個人表現、公司經營績效及未來風險之關連合理性，訂定並定期檢討董事及經理人績效評估與薪資報酬之政策、制度、標準與結構；定期評估董事及經理人之薪資報酬。

(5) 投資審查委員會：本公司投資政策之擬定、對於超過董事長權限之國內外投資專案及轉投資事業之審議。

(6) 資產負債管理委員會：定期召開資產負債管理會議，統合掌理資產負債管理、流動性風險、利率敏感性風險管理、市場風險、資本適足管理、檢討資產負債之配置等有關之重大議題與方針、政策之訂定。

(7) 投資評估小組會：評估審議投資部轉呈之投資案件，通過後仍應依規定提報「投資審查委員會」及呈送常董會審議。

(8) 授信評估小組會：評估審議風險管理部轉呈之授信案件，通過後仍應依規定提報權限層級審議。

(9) 投資資產品質評估會：負責檢討投資資產品質現況或可能損失情形，並決定應採取之策略及行動方針；討論並核准投資部評價人員參考會計原則所提報之各投資戶所採行的評價方法與評價結果。

(10) 授信資產品質評估會：負責檢討授信資產品質現況並決定應採取之策略及行動方針，並評估授信資產可能遭受之損失，檢討備抵呆帳之提列是否適足。

(11) 風險管理部：為獨立之專責風險管理單位，負責 BASEL 信用風險三大支柱相關作業及檢視各業務管理單位訂定之信用風險管理機制及控管情形，編製風險控管報告陳報適當層級，及規劃建置信用風險衡量監控工具。

(12) 總行業務管理單位：各業務管理單位應負責訂定主管業務之各項管理規章、流程及控管機制，妥適管理暨督導各營業單位執行必要之管理作業。

(13) 營業單位：應依據本公司各業務管理單位訂定之各項管理規定及辦法進行日常作業管理，並確認各項作業資料之正確性及完整性。

4. 信用風險報告與衡量系統之範圍與特點

對隱含於所有商品與業務活動之信用風險，及推出新商品及從事新種業務之前，均有妥善之風險措施及控管，並經董事會或適當的委員會同意。

(1) 信用評等評估制度

信用評等針對授信戶之信用，以數量統計方法製定評等評分表，將借戶財務及非財務之各項屬性，予以評等評分，以得分或評等的高低，具體而準確的表示借戶之信用狀況。

(2) 風險評等評估制度

信用評等評分加計擔保力、授信期間、所屬國家主權風險、商品風險等調整因素得到風險評等評分，計分 10 個風險等級。

(3) 集中授信限額管理

本公司就同一借款人、交易對手或同一關係戶，在可相互比較的基準下，綜合衡量各類風險暴險額，就國家別、產業別、企業集團別、金融機構交易對手等訂定全面性信用限額及控管機制。

5. 信用風險避險或風險抵減之政策，以及監控規避與風險抵減工具持續有效性之策略與流程

本行主要運用以下風險抵減工具，降低信用風險之暴險程度：(1)由交易對手或第三人提供之擔保品，(2)資產負債表內淨額結算：如以交易對手在融資銀行的存款，進行抵減(on-balance sheet netting)，(3)第三人之保證。

信用風險抵減工具雖可以降低或移轉信用風險，但其亦可能會同時增加其他殘餘風險，包括：法律風險、作業風險、流動性風險以及市場風險等。本行採取必要之嚴格程序以控制上述風險，如訂定政策、研擬作業程序、進行信用審查及評價、系統建置、合約之控管等。

本公司已訂立擔保品管理相關政策及作業程序，並進行全行各項擔保品資料之確認，及建置擔保品管理系統。為採複雜法之風險抵減，已完成擔保品沖抵所需之資料欄位蒐集與分析，連結徵授信系統及擔保品管理系統資訊，建置資本計提計算平台。

6. 本公司信用風險最大暴險額

本公司帳列各種金融資產之最大信用風險暴險金額，係資產負債表日該項資產之帳面價值。另就本公司所持有之各種表外金融工具，其最大信用暴險金額（不含擔保品之公平價值）分析如下：

表外項目	信用風險最大暴險金額			
	102年6月30日	101年12月31日	101年6月30日	101年1月1日
保證及開發信用狀				
訂約金額	$ 5,639,167	$ 5,814,311	$ 3,880,032	$ 4,198,628
最大信用暴險金額	5,639,167	5,814,311	3,880,032	4,198,628

7. 本公司信用風險集中情形

當金融工具交易相對人顯著集中於一人，或金融工具交易相對人雖有若干，但大多從事類似之商業活動，且具有類似之經濟特質，使其履行合約之能力受到經濟或其他狀況之影響亦相類似時，則發生信用風險顯著集中之情況。產生信用風險顯著集中之特徵，包含債務人所從事營業活動之性質。本公司未顯著集中與單一客戶或單一交易相對人進行交易，但有類似之對象、產業型態和地方區域。

本公司信用風險顯著集中之本金餘額如下（僅列示前三大者）：

(1) 產業別

產業別	102年6月30日		101年12月31日		101年6月30日		101年1月1日	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
電子零組件製造業	$ 15,090,236	18	$ 16,485,904	20	$ 17,660,053	23	$ 18,960,732	26
金融中介業	12,160,194	14	10,605,567	13	10,452,723	13	9,930,593	14
不動產業	8,253,948	10	8,256,407	10	6,031,661	8	-	-

(2) 對象別

對象別	102年6月30日		101年12月31日		101年6月30日		101年1月1日	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
民營企業	$ 84,552,821	99	$ 80,058,955	99	$ 77,284,554	99	$ 71,058,337	98
政府機關	141,563	-	167,363	-	202,984	1	237,267	1
自然人	924,717	11	730,775	1	902,955	-	973,213	1

(3) 地區別

地區別	102年6月30日		101年12月31日		101年6月30日		101年1月1日	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
國內	$ 66,371,409	78	$ 63,784,227	79	$ 60,942,530	79	$ 58,529,862	81
其他亞洲地區	12,831,349	15	8,553,053	11	8,385,628	11	6,511,462	9
中美洲	4,732,986	6	4,990,218	6	4,848,902	6	4,117,495	6

8. 本公司金融資產信用品質及逾期減損分析

本公司持有之部分金融資產，例如現金及約當現金、存放央行及拆借銀行同業、透過損益按公允價值衡量之金融資產、附賣回票券及債券投資、存出保證金、營業保證金及交割結算基金等，因交易對手皆擁有良好信用評等，經本公司判斷信用風險極低。

(1) 貼現及放款暨應收款之信用品質分析

102年6月30日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
表內項目							
應收款（註）	$ 2,018,929	$ -	$ 5,822	$ 2,024,751	$ 584	$ 14,900	$ 2,009,267
貼現及放款	80,198,402	-	5,420,646	85,619,048	1,146,700	797,380	83,674,968

101年12月31日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
表內項目							
應收款（註）	$ 2,293,602	$ -	$ 6,838	$ 2,300,440	$ 622	$ 11,739	$ 2,288,079
貼現及放款	75,149,830	-	5,807,263	80,957,093	1,076,941	693,668	79,186,484

101年6月30日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
表內項目							
應收款（註）	$ 444,796	$ -	$ 5,082	$ 449,878	$ 117	$ 2,481	$ 447,280
貼現及放款	71,698,185	-	5,789,708	77,487,893	189,642	648,137	76,650,114

101年1月1日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
表內項目							
應收款（註）	$ 498,397	$ -	$ 660	$ 499,057	$ 24	$ 2,029	$ 497,004
貼現及放款	68,280,416	-	3,988,401	72,268,817	1,236,227	566,811	70,465,779

註：應收款總額係包含應收利息、應收承兌票款及應收承購帳款。

(2) 有價證券投資信用品質分析

102年6月30日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
備供出售金融資產							
一債券投資	$ 11,919,576	$ -	$ -	$ 11,919,576	$ -	$ -	$ 11,919,576
一股權投資	1,136,819	-	343,038	1,479,857	181,099	-	1,298,758
持有至到期日金融資產							
一債券投資	600,962	-	-	600,962	-	-	600,962
其他金融資產							
一股權投資	1,081,694	-	1,346,080	2,427,774	1,043,759	-	1,384,015

101年12月31日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
備供出售金融資產							
一債券投資	$ 7,620,570	$ -	$ -	$ 7,620,570	$ -	$ -	$ 7,620,570
一股權投資	1,386,623	-	540,693	1,927,316	435,010	-	1,492,306
持有至到期日金融資產							
一債券投資	1,163,127	-	-	1,163,127	-	-	1,163,127
其他金融資產							
一股權投資	1,032,281	-	1,454,523	2,486,804	1,037,370	-	1,449,434

101年6月30日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
備供出售金融資產							
－債券投資	$ 3,878,807	$ -	$ -	$ 3,878,807	$ -	$ -	$ 3,878,807
－股權投資	1,221,463	-	392,504	1,613,967	280,328	-	1,333,639
持有至到期日金融資產							
－債券投資	1,193,889	-	-	1,193,889	-	-	1,193,889
其他金融資產							
－債券投資	-	-	-	-	-	-	-
－股權投資	1,142,343		1,323,689	2,466,032	808,918	-	1,657,114

101年1月1日	未逾期亦未減損部位金額(A)	已逾期未減損部位金額(B)	已減損部位金額(C)	總計(A)+(B)+(C)	已提列損失金額(D) 已有個別減損客觀證據者	已提列損失金額(D) 無個別減損客觀證據者	淨額(A)+(B)+(C)－(D)
備供出售金融資產							
－債券投資	$ 4,992,668	$ -	$ -	$ 4,992,668	$ -	$ -	$ 4,992,668
－股權投資	1,082,592	-	388,655	1,471,247	280,328	-	1,190,919
持有至到期日金融資產							
－債券投資	1,514,182	-	-	1,514,182	-	-	1,514,182
其他金融資產							
－債券投資	-	-	-	-		-	-
－股權投資	1,337,109	-	1,235,343	2,572,452	782,972	-	1,789,480

9. 本公司已逾期惟未減損之金融資產帳齡分析

借款人之處理過程延誤及其他行政管理原因皆可能造成金融資產逾期但並未減損。

惟本公司截至 102 年 6 月 30 日止，皆無已逾期未減損之金融資產。

10. 本公司金融資產之減損評估分析

本公司對放款及應收款項依據是否存有減損之客觀證據，評估適當之備抵呆帳，經評估存放銀行同業、存放央行及拆借銀行同業並無減損損失，其他放款及應收款項之減損評估如下表所示：

貼現及放款

項目		102年6月30日		101年12月31日	
		放款總額	備抵呆帳金額	放款總額	備抵呆帳金額
已有個別減損客觀證據者	個別評估減損	5,420,646	1,146,700	5,807,263	1,076,941
	組合評估減損	-	-	-	-
無個別減損客觀證據者	組合評估減損	80,198,402	797,380	75,149,830	693,668

貼現及放款

項目		101年6月30日		101年1月1日	
		放款總額	備抵呆帳金額	放款總額	備抵呆帳金額
已有個別減損客觀證據者	個別評估減損	5,789,708	189,642	3,988,401	1,236,227
	組合評估減損	-	-	-	-
無個別減損客觀證據者	組合評估減損	71,698,185	648,137	68,280,416	566,811

註：放款總額係指原始產生且未扣除備抵呆帳及未扣除（加計）折（溢）價調整之金額。

應收款

項目		102年6月30日		101年12月31日	
		應收款總額	備抵呆帳金額	應收款總額	備抵呆帳金額
已有個別減損客觀證據者	個別評估減損	5,822	584	6,838	622
	組合評估減損	-	-	-	-
無個別減損客觀證據者	組合評估減損	2,018,929	14,900	2,293,602	11,739

應 收 款

項目		101年6月30日		101年1月1日	
		應收款總額	備抵呆帳金額	應收款總額	備抵呆帳金額
已有個別減損客觀證據者	個別評估減損	5,082	117	660	24
	組合評估減損	-	-	-	-
無個別減損客觀證據者	組合評估減損	444,796	2,481	498,397	2,029

註：1. 應收款總額係指原始產生且未扣除備抵呆帳及未扣除（加計）折（溢）價調整之金額。

2. 應收款總額係包含應收利息、應收承兌票款及應收承購帳款。

(四) 流動性風險

1. 流動性風險之來源及定義

流動性是指銀行隨時持有足夠的資金以因應所有到期負債的償還要求，包括活期存款及資產負債表外的承諾。因此，流動性風險是指本公司整體調度不當或失靈，無法依約履行債務的風險。

2. 流動性風險策略及管理原則

(1) 流動性風險管理流程應能充分辨識、有效衡量、持續監視及適當控制本公司之流動性風險，確保銀行無論在正常經營環境中或是在壓力狀態下，都有充足的資金支應資產增加或償付到期負債。

(2) 應進行流動性資產之管理，以使本公司備有足以應付流動性風險之可即時變現資產。

(3) 資金管理應定期檢視資產負債結構，進行適當的資產負債配置，且應兼顧資產的變現性和融資來源的穩定性來規劃資金來源組合，以確保本公司資金流動性。

(4) 應建置適當的資訊系統以衡量、監控及報告流動性風險。

(5) 為管理流動性風險所建置的衡量系統／模型應涵蓋所有影響銀行資金流動性風險的重要因素（包含將引進之新產品

或業務)，以協助銀行能夠評估及監督在正常以及壓力情況下的資金流動性風險。

(6) 應透過預警工具持續監控及呈報流動性風險概況，並設定有助管理流動性風險之限額，各項流動性風險限額的訂立應考量本公司經營策略、業務特性及風險偏好等因素。

(7) 除了監控本身在正常業務情況下的資金淨額需求外，亦應定期進行壓力測試評估在各項假設情況下之資金流動狀況，確保銀行具備足夠的流動資金以承受壓力情境，並據以檢視評估流動性風險管理指標及限額之合理性。

(8) 擬定適當之行動計劃以因應流動性危機的產生，且應定期檢視以確保行動計劃符合銀行之經營環境及狀況，並能持續發揮其作用。

本公司於 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日之流動性準備比率分別為 36.83%、36.39%、38.56% 及 41.81%。

3. 按財務報導日至合約到期日之剩餘期限，列示本公司非衍生金融負債之現金及流出分析。非衍生金融負債到期分析如下：

	102年6月30日					
	未超過 1 個月期限者	超過 1 個月至 3 個月期限者	超過 3 個月至 6 個月期限者	超過 6 個月至 1 年期限者	超過 1 年期限者	合計
央行及銀行同業存款	$ 15,489,819	$ 8,116,601	$ 1,110,645	$ 245,000	$ -	$ 24,962,065
透過損益按公允價值衡量之金融負債	-	-	-	-	682,308	682,308
附買回票券及債券負債	130,286	-	-	-	-	130,286
應付款項	4,356,723	94,969	265,557	251,900	1,388	4,970,537
存款及匯款	22,764,299	35,829,060	18,307,408	9,222,826	5,189,546	91,313,139
應付金融債券	500,000	-	-	700,000	10,780,000	11,980,000
其他金融負債	71,567	63,252	35,766	159,209	139,519	469,313
合計	$ 43,312,694	$ 44,103,882	$ 19,719,376	$ 10,578,935	$ 16,792,761	$134,507,648

	101年12月31日					
	未超過 1 個月期限者	超過 1 個月至 3 個月期限者	超過 3 個月至 6 個月期限者	超過 6 個月至 1 年期限者	超過 1 年期限者	合計
央行及銀行同業存款	$ 16,032,067	$ 5,402,072	$ 526,948	$ 660,242	$ -	$ 22,621,329
透過損益按公允價值衡量之金融負債	-	-	-	-	-	
附買回票券及債券負債	497,576	-	-	-	-	497,576
應付款項	1,196,733	59,648	200,383	196,171	-	1,652,935
存款及匯款	34,797,304	29,587,260	10,805,599	13,701,757	3,526,479	92,418,399
應付金融債券	-	-	-	500,000	9,180,000	9,680,000
其他金融負債	32,335	35,826	26,250	82,107	383,590	560,108
合計	$ 52,556,015	$ 35,084,806	$ 11,559,180	$ 15,140,277	$ 13,090,069	$127,430,347

	101年6月30日					
	未超過 1 個月期限者	超過 1 個月至 3 個月期限者	超過 3 個月至 6 個月期限者	超過 6 個月至 1 年期限者	超過 1 年期限者	合計
央行及銀行同業存款	$ 14,410,604	$ 7,439,201	$ 545,689	$ 631,556	$ -	$ 23,027,050
透過損益按公允價值衡量之金融負債	-	-	-	-	-	-
附買回票券及債券負債	3,373,958	-	-	-	-	3,373,958
應付款項	6,467,103	62,437	74,324	110,088	-	6,713,952
存款及匯款	36,213,233	34,079,166	12,404,082	4,447,753	2,638,438	89,782,672
應付金融債券	-	-	-	-	8,030,000	8,030,000
其他金融負債	31,797	36,179	23,355	88,863	533,838	714,032
合計	$ 60,496,695	$ 41,616,983	$ 13,047,450	$ 5,278,260	$ 11,202,276	$131,641,664

	101年1月1日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
央行及銀行同業存款	$ 16,025,053	$ 9,027,386	$ 575,450	$ 697,696	$ -	$ 26,325,585
透過損益按公允價值衡量之金融負債	-	-	-	-	-	-
附買回票券及債券負債	2,995,335	-	-	-	-	2,995,335
應付款項	324,463	157,079	37,090	149,157	-	667,789
存款及匯款	26,349,139	30,313,957	20,063,607	5,535,541	2,465,333	84,727,577
應付金融債券	-				8,030,000	8,030,000
其他金融負債	62,080	96,012	29,416	74,610	277,203	539,321
合　計	$ 45,756,070	$ 39,594,434	$ 20,705,563	$ 6,457,004	$ 10,772,536	$123,285,607

4. 本公司經評估合約到期日係瞭解列示於資產負債表上所有衍生金融工具之最基本要素。衍生金融負債到期分析如下：

	102年6月30日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
涉及本金交割						
遠期外匯	$ 65,569	$ 38,280	$ 96,743	$ 12,203	$ -	$ 212,795
外匯換匯合約	731,351	28,375	16,229	3,865	-	779,820
換匯換利合約	109,049	-	-	27,229	42,010	178,288
賣出外匯選擇權合約	7,956	10,511	13,446	23,671	107,960	163,544
小　計	913,925	77,166	126,418	66,968	149,970	1,334,447
不涉及本金交割						
利率交換合約	3,528	1,127	1,906	202	2,367	9,130
合　計	$ 917,453	$ 78,293	$ 128,324	$ 67,170	$ 152,337	$ 1,343,577

	101年12月31日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
涉及本金交割						
遠期外匯	$ 23,960	$ 44,015	$ 12,796	$ 20,475	$ -	$ 101,246
外匯換匯合約	533,490	27,219	7,299	7,434	-	575,442
換匯換利合約	184,950	-	48,970	-	10,597	244,517
賣出外匯選擇權合約	4,055	1,664	4,490	12,187	111	22,507
小　計	746,455	72,898	73,555	40,096	10,708	943,712
不涉及本金交割						
利率交換合約	-	118	-	7,024	2,430	9,572
合　計	$ 746,455	$ 73,016	$ 73,555	$ 47,120	$ 13,138	$ 953,284

	101年6月30日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
涉及本金交割						
遠期外匯	$ 88,099	$ 105,596	$ 131,744	$ 3,161	$ -	$ 328,600
外匯換匯合約	458,083	38,202	31,466	9,870	-	537,621
換匯換利合約	212,077	-	-	9,571	27,423	249,071
賣出外匯選擇權合約	1,601	15,178	12,084	9,744	-	38,607
小　計	759,860	158,976	175,294	32,346	27,423	1,153,899
不涉及本金交割						
利率交換合約	-	201	-	420	15,048	15,669
合　計	$ 759,860	$ 159,177	$ 175,294	$ 32,766	$ 42,471	$ 1,169,568

	101年1月1日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
涉及本金交割						
遠期外匯	$ 72,067	$ 119,365	$ 184,120	$ 207,372	$ -	$ 582,924
外匯換匯合約	22,927	48,436	22,792	13,547	-	107,702
換匯換利合約	-	-	-	15,500	167,085	182,585
賣出外匯選擇權合約	1,075	12,606	8,083	15,671	-	37,435
小　計	96,069	180,407	214,995	252,090	167,085	910,646
不涉及本金交割						
利率交換合約	-	1,823	1,261	1,176	18,815	23,075
合　計	$ 96,069	$ 182,230	$ 216,256	$ 253,266	$ 185,900	$ 933,721

5. 本公司按資產負債表日至合約到期日之剩餘期限列示本公司之表外項目到期分析。針對已發出之財務保證合約，該保證之最大金額列入可能被要求履行保證之最早期間。揭露表外項目到

期分析之金額係以合約現金流量為基礎編製，故部分項目所揭露金額不會與資產負債表相關項目對應。

	102年6月30日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
已開立但尚未使用之信用狀餘額	$ 634,543	$ 683,162	$ 150,002	$ -	$ -	$ 1,467,707
各類保證款項	1,308,645	807,920	280,226	722,100	1,052,569	4,171,460
合計	$ 1,943,188	$ 1,491,082	$ 430,228	$ 722,100	$ 1,052,569	$ 5,639,167

	101年12月31日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
已開立但尚未使用之信用狀餘額	$ 305,250	$ 479,105	$ 72,840	$ -	$ -	$ 857,195
各類保證款項	1,369,550	1,399,784	664,130	153,454	1,370,198	4,957,116
合計	$ 1,674,800	$ 1,878,889	$ 736,970	$ 153,454	$ 1,370,198	$ 5,814,311

	101年6月30日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
已開立但尚未使用之信用狀餘額	$ 128,630	$ 272,403	$ -	$ -	$ -	$ 401,033
各類保證款項	883,953	1,178,900	205,096	264,700	946,350	3,478,999
合計	$ 1,012,583	$ 1,451,303	$ 205,096	$ 264,700	$ 946,350	$ 3,880,032

	101年1月1日					
	未超過1個月期限者	超過1個月至3個月期限者	超過3個月至6個月期限者	超過6個月至1年期限者	超過1年期限者	合計
已開立但尚未使用之信用狀餘額	$ 167,459	$ 104,491	$ 14,067	$ -	$ -	$ 286,017
各類保證款項	882,872	1,176,629	733,374	14,254	1,105,482	3,912,611
合計	$ 1,050,331	$ 1,281,120	$ 747,441	$ 14,254	$ 1,105,482	$ 4,198,628

(五) 市場風險

1. 市場風險之來源及定義

市場風險的定義係指，針對交易簿部位因市場價格變動(如市場利率、匯率、股價及商品價格之變動）造成對銀行資產負債表內及表外部位可能產生之損失。

2. 市場風險管理策略與流程

本公司採用風險值（Value at Risk）評估交易簿產品如匯率金融工具、台幣利率產品及交易資產上市櫃股票之市場風險。當市場因素發生不利變動時，風險值係表示所持有之金融工具在某特定期間和信賴水準之潛在損失，本公司採蒙地卡羅分析法估算風險值，信賴區間為 99%，樣本區間為過去 3 年，模擬次數五百次，模擬路徑為 GBM。下表係顯示本公司金融工具之風險值，該風險值係根據信賴區間，以一天的潛在損失金額估計，假設不利的利率及匯率變動可以涵蓋一天中市場可能波動。依此假設，表中之金融資產及金融負債的風險值在 100 天中有 1 天可能會由於利率、匯率或股價之變動而超過表列金

額。年平均值、最高值及最低值金額係基於每日之風險值計算而得。本公司之整體市場風險值小於利率變動之公平價值風險值、匯率風險值及價格風險值之加總。

市場風險類型	102年6月30日			101年6月30日		
	年平均值	最高值	最低值	年平均值	最高值	最低值
匯率風險	$ 5,053	$ 20,384	$ 173	$ 4,765	$ 19,640	$ 593
利率變動之公平價值風險	2,407	9,688	431	2,201	10,760	32
股價變動之公平價值風險	13,508	22,023	2,208	14,299	62,107	598

市場風險類型	101年12月31日			101年1月1日		
	年平均值	最高值	最低值	年平均值	最高值	最低值
匯率風險	$ 5,523	$ 19,640	$ 177	$ 3,298	$ 22,004	$ 83
利率變動之公平價值風險	3,259	13,589	32	2,305	15,770	64
股價變動之公平價值風險	14,451	62,107	598	16,499	37,060	-

3. 市場風險管理理組織與架構

(1) 董事會：為本公司市場風險管理政策之最高決策單位，負責審議、核定本公司市場風險政策與各業務總風險限額目標，市場風險管理組織架構之訂定及變更等。

(2) 資產負債管理委員會：負責訂定市場風險管理方針及監督市場風險管理運作之監督機構。

(3) 風險管理部：為獨立之專責風險管理單位，規劃建置市場風險衡量監控工具，並依據各商品之限額規定進行監控。

4. 市場風險報告與衡量系統之範圍與特點

建立金融產品風險評價模型，在債票券、外匯、證券及衍生工具交易業務皆訂有停損、部位、及風險值等控管指標，並隨時量化監控股市、匯率及利率波動所引起的可能損失。

5. 交易簿市場風險衡量

本公司對於交易簿之市場風險衡量，除依公開市場報價或評價模型等方式衡量外，尚包括利率敏感性分析(DV01 值)及壓力測試；利率敏感性分析(DV01 值)係指市場利率變動 1 basic point（0.01%），對利率商品損益產生之影響；壓力測試係處理市場異常波動的情況，預估可能蒙受的損失（Stress Loss）及

衡量重大衝擊事件對資產組合所造成之影響，本公司定期依設定之壓力測試情境，執行壓力測試對本公司損益之影響。

6. 銀行簿利率風險衡量

銀行簿利率風險管理之主要目的為提高資金運用效能，避免淨利息收入或經濟價值受利率不利變動影響。銀行簿利率風險來源包含為管理全行流動性風險而持有之債、票券現貨部位及其避險部位，及各營業單位承作交易如存款、放款等產生之利率風險。

(1) 策　　略

利率風險管理目標為於流動性無虞條件下，追求盈餘之穩定與成長。

(2) 衡量方法

銀行簿利率風險主要衡量銀行簿資產、負債及表外項目之金額及到期日或重訂價日的不同，所造成的量差與期差風險。風險管理單位以利率敏感性監測銀行簿利率風險。

(3) 管理程序

各業務單位於承做交易時，風險管理單位應辨識重訂價風險、並衡量利率變動對本公司經濟價值之可能影響。風險管理單位每月分析及監控利率風險部位，除呈報資產負債管理委員會外，並定期呈報董事會。

7. 匯率風險集中資訊

本公司具重大影響之外幣金融資產及負債資訊如下：

單位：各外幣／新台幣仟元

	102年6月30日			101年12月31日		
	外　幣	匯　率	新台幣	外　幣	匯　率	新台幣
金融資產						
貨幣性項目						
美　金	$ 989,106	30.1200	$ 29,791,880	$ 899,016	29.1360	$ 26,193,728
日　幣	597,657	0.3048	182,136	331,072	0.3375	111,722
港　幣	575,810	3.8832	2,235,966	504,951	3.7586	1,897,928
歐　元	4,508	39.3111	177,201	6,235	38.6096	240,715
澳　幣	9,413	27.8836	262,455	10,500	30.2607	317,726
人民幣	337,232	4.9081	1,655,166	106,144	4.6797	496,724

（接次頁）

（承前頁）

	102年6月30日			101年12月31日		
	外幣	匯率	新台幣	外幣	匯率	新台幣
採權益法之長期股權投資						
美金	$ 110,258	30.1200	$ 3,320,968	$ 109,314	29.136	$ 3,184,962
金融負債						
貨幣性項目						
美金	1,167,740	30.1200	35,172,328	1,123,499	29.1360	32,734,268
日幣	656,711	0.3048	200,133	779,262	0.3375	262,967
港幣	777,340	3.8832	3,018,544	468,976	3.7586	1,762,711
歐元	14,426	39.3111	567,105	1,065	38.6096	41,126
澳幣	12,288	27.8836	342,620	12,900	30.2607	390,370
人民幣	380,173	4.9081	1,865,923	71,036	4.6797	332,431

	101年6月30日			101年1月1日		
	外幣	匯率	新台幣	外幣	匯率	新台幣
金融資產						
貨幣性項目						
美金	$ 812,735	29.9000	$ 24,300,789	$ 762,196	30.2900	$ 23,086,908
日幣	231,588	0.3755	86,961	281,406	0.3907	109,956
港幣	639,933	3.8551	2,467,006	591,726	3.8985	2,306,830
歐元	12,855	37.5933	483,254	9,971	39.1983	390,851
澳幣	10,181	30.4128	309,640	10,258	30.7413	315,359
人民幣	231,934	4.7043	1,091,088	-	-	-
採權益法之長期股權投資						
美金	107,042	29.9000	3,200,569	105,139	30.2900	3,184,673
金融負債						
貨幣性項目						
美金	972,434	29.9000	29,075,786	1,101,524	30.2900	33,365,171
日幣	560,562	0.3755	210,491	472,867	0.3907	184,767
港幣	602,452	3.8551	2,322,513	501,703	3.8985	1,955,879
歐元	54,406	37.5933	2,045,288	2,238	39.1983	87,740
澳幣	7,974	30.4128	242,518	5,036	30.7413	154,825
人民幣	164,016	4.7043	771,585	-	-	-

8. 孳息資產與付息負債之平均值及當期平均利率

本公司受利率波動變化影響之孳息資產與付息負債平均值及當期平均利率如下：

平均值係按孳息資產與付息負債之日平均值計算。

	102年1月1日至6月30日		101年1月1日至6月30日	
	平均值	平均利率	平均值	平均利率
資產				
現金及約當現金－存放銀行同業	$ 334,020	0.90%	$ 240,446	0.90%
拆放銀行同業	3,010,525	1.04%	2,326,239	1.25%
存放央行	3,657,355	0.57%	4,125,499	0.58%
公平價值變動列入損益之金融資產	31,492,903	1.15%	42,732,865	1.13%

（接次頁）

（承前頁）

	102年1月1日至6月30日		101年1月1日至6月30日	
	平均值	平均利率	平均值	平均利率
附賣回債券及債券投資	$ 286,216	0.10%	$ 68,763	0.66%
貼現及放款	81,415,890	2.25%	73,648,902	2.31%
備供出售金融資產	10,444,090	1.39%	4,442,303	1.98%
持有至到期日金融資產	1,036,479	1.89%	1,247,374	1.82%
負　債				
央行及銀行同業存款	24,697,474	0.57%	25,964,600	0.93%
活期存款	12,598,735	0.36%	5,102,185	0.31%
定期存款	80,033,725	0.84%	82,951,777	0.97%
附買回票券及債券負債	559,964	0.68%	1,354,135	0.74%
應付金融債券	10,086,630	2.40%	8,030,000	2,54%
其他金融負債	399,913	0.00%	512,792	0.01%

四五、資本管理

(一) 資本適足性維持策略

本公司之普通股權益比率、第一類資本比率及資本適足率須符合主管機關所規定之各年度最低資本比率；槓桿比率須符合主管機關衡量基礎。前述比率之計算方式係依主管機關規定辦理。

(二) 資本評估程序

定期對各項資本比率及槓桿比率進行計算、分析、監控及報告，每年分配各業務之資本適足率目標並定期追蹤目標達成率，於各項資本比率或槓桿比率有惡化之情形時採取因應措施。

(三) 資本適足性

分析項目 ＼ 年度			102年6月30日		101年12月31日	
			自行資本適足率	合併資本適足率	自行資本適足率	合併資本適足率
自有資本	股東權益		16,329,944	18,766,830	15,718,436	18,991,945
	其他第一類資本		-	-	-	-
	第二類資本		694,514	2,887,748	-	1,591,695
	自有資本		17,024,458	21,654,578	15,718,436	20,583,640
加權風險性資產總額	信用風險	標準法	102,117,330	106,947,017	94,188,427	99,481,546
		內部評等法	-	-	-	-
		資產證券化	-	-	-	-
	作業風險	基本指標法	4,988,725	6,240,838	4,988,725	6,240,838
		標準法／選擇性標準法	-	-	-	-
		進階衡量法	-	-	-	-
	市場風險	標準法	9,943,775	23,167,300	9,576,213	17,491,950
		內部模型法	-	-	-	-
	加權風險性資產總額		117,049,830	136,355,155	108,753,365	123,214,334
資本適足率			14.54%	15.88%	14.45%	16.71%
普通股權益佔風險性資產比率			13.95%	13.76%	14.45%	15.42%
第一類資本占風險性資產之比率			13.95%	13.76%	14.45%	15.42%
槓桿比率			7.92%	8.49%	11.07%	5.71%

分析項目 ＼ 年度			101年6月30日		101年1月1日	
			自行資本適足率	合併資本適足率	自行資本適足率	合併資本適足率
自有資本	股東權益		14,408,559	19,097,303	14,942,093	18,875,400
	其他第一類資本		-	-	-	-
	第二類資本		-	-	-	833,515
	自有資本		14,408,559	19,097,303	14,942,093	19,708,915
加權風險性資產總額	信用風險	標準法	92,218,559	98,372,327	85,015,318	89,364,349
		內部評等法	-	-	-	-
		資產證券化	-	-	-	-
	作業風險	基本指標法	5,018,800	6,389,538	5,018,800	6,389,538
		標準法／選擇性標準法	-	-	-	-
		進階衡量法	-	-	-	-
	市場風險	標準法	8,610,350	17,375,075	12,396,638	29,887,425
		內部模型法	-	-	-	-
	加權風險性資產總額		105,847,709	122,136,940	102,430,756	125,641,312
資本適足率			13.61%	15.64%	14.59%	15.69%
普通股權益佔風險性資產比率			13.61%	15.64%	14.59%	15.02%
第一類資本占風險性資產之比率			13.61%	15.64%	14.59%	15.02%
槓桿比率			10.32%	5.81%	11.80%	6.08%

註1：自有資本與加權風險性資產額係依金融監督管理委員會101.11.26金管銀髮字第一〇一一〇〇〇七〇一〇號令修正發布「銀行資本適足性及資本等級管理辦法」及「銀行自有資本與風險性資產計算方法說明及表格」之規定填列。

註2：計算公式如下：

1. 自有資本＝普通股權益＋其他第一類資本＋第二類資本。
2. 加權風險性資產總額＝信用風險加權風險性資產＋（作業風險＋市場風險）之資本計提x12.5。
3. 資本適足率＝自有資本／加權風險性資產總額。
4. 普通股權益占風險性資產之比率＝普通股權益／加權風險性資產總額。
5. 第一類資本占風險性資產之比率＝（普通股權益+其他第一類資本）／加權風險性資產總額。
6. 槓桿比率=第一類資本／暴險總額。

另依銀行法及有關辦法規定，為健全銀行財務基礎，銀行本身及其合併後資本適足率不得低於8%、第一類資本比率不得低於4.5%及普通股權益比率不得低於3.5%；凡實際比率低於規定標準者，中央主管機關得限制其盈餘分配。

四六、放款資產品質、信用風險集中情形、利率敏感性資訊、獲利能力及到期日期限結構分析之相關資訊

本公司

(一) 信用風險

1. 放款資產品質：請參閱附表二。

2. 授信風險集中情形

單位：新台幣仟元，%

102年6月30日				101年12月31日			
排名	公司或集團企業所屬行業別	授信總餘額	占本年度淨值比例（%）	排名	公司或集團企業所屬行業別	授信總餘額	占本年度淨值比例（%）
1	A 集團（未分類其他金融中介業）	$3,138,098	11.94	1	C 集團（液晶面板及其組件製造業）	$3,117,004	11.9
2	B 集團（未分類其他金融中介業）	3,035,312	11.55	2	K 集團（不動產開發業）	3,040,417	11.6
3	C 集團（液晶面板及其組件製造業）	2,898,512	11.03	3	D 集團（石油及煤製品製造業）	2,610,754	9.96
4	D 集團（石油及煤製品製造業）	2,889,687	10.99	4	G 集團（液晶面板及其組件製造業）	2,550,720	9.74
5	E 集團（未分類其他金融中介業）	2,580,560	9.82	5	F 集團（不動產租售業）	2,448,000	9.34
6	F 集團（不動產租售業）	2,448,000	9.31	6	E 集團（未分類其他金融中介業）	2,323,168	8.87
7	G 集團（液晶面板及其組件製造業）	2,230,100	8.48	7	L 集團（大眾捷運系統運輸業）	2,153,362	8.22
8	H 集團（海洋水運業）	1,855,447	7.06	8	H 集團（海洋水運業）	1,870,329	7.14
9	I 集團(有線及其他付費節目播送業）	1,672,552	6.36	9	M 集團（積體電路製造業）	1,757,588	6.71
10	J 集團(積體電路製造業）	1,671,559	6.36	10	I 集團(有線及其他付費節目播送業）	1,725,629	6.59

101年6月30日				101年1月1日			
排名	公司或集團企業所屬行業別	授信總餘額	占本年度淨值比例（%）	排名	公司或集團企業所屬行業別	授信總餘額	占本年度淨值比例（%）
1	C集團（液晶面板及其組件製造業）	$3,427,490	13.03	1	C集團（液晶面板及其組件製造業）	$3,461,818	13.19
2	G集團（液晶面板及其組件製造業）	3,265,934	12.42	2	D集團（石油及煤製品製造業）	3,052,888	11.63
3	E集團（未分類其他金融中介業）	2,332,200	8.87	3	G集團（液晶面板及其組件製造業）	2,812,628	10.72
4	M集團（積體電路製造業）	1,930,368	7.34	4	L集團（大眾捷運系統運輸業）	2,623,548	10
5	L集團（大眾捷運系統運輸）	1,901,525	7.23	5	E集團（未分類其他金融中介業）	2,306,150	8.79
6	D集團（石油及煤製品製造業）	1,841,573	7	6	M集團（積體電路製造業）	2,084,566	7.94
7	I集團（有線及其他付費節目播送業）	1,778,706	6.76	7	H集團（海洋水運業）	1,731,038	6.6
8	H集團（海洋水運業）	1,708,621	6.5	8	I集團（有線及其他付費節目播送業）	1,715,860	6.54
9	N集團（積體電路製造業）	1,496,620	5.69	9	P集團（積體電路製造業）	1,649,996	6.29
10	O集團（有線及其他付費節目播送業）	1,242,470	4.72	10	N集團（積體電路製造業）	1,359,590	5.18

(二) 市場風險

利率敏感性資產負債分析表（新台幣）

102 年 6 月 30 日

單位：新台幣仟元，%

項目	1至90天(含)	91至180天(含)	181天至1年(含)	1年以上	合計
利率敏感性資產	145,349,396	11,931,311	6,319,378	12,062,183	175,662,268
利率敏感性負債	98,337,066	39,242,826	17,005,096	13,749,414	168,334,402
利率敏感性缺口	47,012,330	(27,311,515)	(10,685,718)	(1,687,231)	7,327,866
淨值					26,089,459
利率敏感性資產與負債比率					104.35%
利率敏感性缺口與淨值比率					28.09%

101 年 12 月 31 日

單位：新台幣仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	128,549,599	12,214,167	4,849,886	12,765,967	158,379,619
利率敏感性負債	96,911,992	24,293,479	20,805,251	12,350,835	154,361,557
利率敏感性缺口	31,637,607	(12,079,312)	(15,955,365)	415,132	4,018,062
淨值					25,872,178
利率敏感性資產與負債比率					102.60%
利率敏感性缺口與淨值比率					15.53%

101 年 6 月 30 日

單位：新台幣仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	128,443,084	11,126,325	9,960,685	6,685,137	156,215,231
利率敏感性負債	104,930,356	27,155,593	9,663,741	10,141,389	151,891,079
利率敏感性缺口	23,512,728	(16,029,268)	296,944	(3,456,252)	4,324,152
淨值					26,130,560
利率敏感性資產與負債比率					102.85%
利率敏感性缺口與淨值比率					16.55%

101 年 1 月 1 日

單位：新台幣仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	114,740,059	16,158,628	7,083,056	8,684,897	146,666,640
利率敏感性負債	89,490,813	30,869,513	12,334,934	9,071,123	141,766,383
利率敏感性缺口	25,249,246	(14,710,885)	(5,251,878)	(386,226)	4,900,257
淨值					26,405,260
利率敏感性資產與負債比率					103.46%
利率敏感性缺口與淨值比率					18.56%

註：一、本表係填寫總行及國內外分支機構新臺幣部分（不含外幣）之金額。

二、利率敏感性資產及負債係指其收益或成本受利率變動影響之生利資產及付息負債。

三、利率敏感性缺口＝利率敏感性資產－利率敏感性負債。

四、利率敏感性資產與負債比率＝利率敏感性資產÷利率敏感性負債（指新臺幣利率敏感性資產與利率敏感性負債）

利率敏感性資產負債分析表（美金）

102 年 6 月 30 日

單位：美金仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	2,990,954	903,229	574,951	610,257	5,079,391
利率敏感性負債	3,184,057	834,394	510,453	562,796	5,091,700
利率敏感性缺口	(193,103)	68,835	64,498	47,461	(12,309)
淨值					515
利率敏感性資產與負債比率					99.76%
利率敏感性缺口與淨值比率					(2,390.10%)

101 年 12 月 31 日

單位：美金仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	2,669,508	430,719	300,499	125,054	3,525,780
利率敏感性負債	2,707,818	570,088	172,912	83,183	3,534,001
利率敏感性缺口	(38,310)	(139,369)	127,587	41,871	(8,221)
淨值					8,083
利率敏感性資產與負債比率					99.77%
利率敏感性缺口與淨值比率					(101.71%)

101 年 6 月 30 日

單位：美金仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	2,446,875	556,402	205,452	52,819	3,261,548
利率敏感性負債	2,616,928	452,512	155,548	30,000	3,254,988
利率敏感性缺口	(170,053)	103,890	49,904	22,819	6,560
淨值					5,712
利率敏感性資產與負債比率					100.20%
利率敏感性缺口與淨值比率					114.85%

101 年 1 月 1 日

單位：美金仟元，%

項目	1 至 90 天(含)	91 至 180 天(含)	181 天至 1 年(含)	1 年以上	合計
利率敏感性資產	2,243,969	368,855	378,911	50,204	3,041,939
利率敏感性負債	2,380,400	341,299	296,176	24,939	3,042,814
利率敏感性缺口	(136,431)	27,556	82,735	25,265	(875)
淨值					2,115
利率敏感性資產與負債比率					99.97%
利率敏感性缺口與淨值比率					(41.37%)

註：一、本表係填報總行及國內分支機構、國際金融業務分行及海外分支機構合計美金之金額，不包括或有資產及或有負債項目。

二、利率敏感性資產及負債係指其收益或成本受利率變動影響之生利資產及付息負債。

三、利率敏感性缺口＝利率敏感性資產－利率敏感性負債

四、利率敏感性資產與負債比率＝利率敏感性資產÷利率敏感性負債（指美金利率敏感性資產與利率敏感性負債）

(三) 流動性風險

1. 獲利能力

單位：%

項目		102年1月1日至6月30日	101年1月1日至6月30日
資產報酬率	稅前	0.39	0.34
	稅後	0.34	0.26
淨值報酬率	稅前	2.34	1.98
	稅後	2.07	1.54
純益率		39.19	29.92

註：一、資產報酬率＝稅前（後）損益÷平均資產

二、淨值報酬率＝稅前（後）損益÷平均淨值

三、純益率＝稅後損益÷淨收益

四、稅前(後)損益係指當年度一月累計至該季損益金額。

2. 資產及負債之到期分析

新臺幣到期日期限結構分析表

102 年 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	196,227,179	50,776,695	46,206,176	15,035,822	13,960,772	70,247,714
主要到期資金流出	224,957,315	36,704,716	67,409,931	35,994,144	19,446,169	65,402,355
期距缺口	(28,730,136)	14,071,979	(21,203,755)	(20,958,322)	(5,485,397)	4,845,359

101 年 12 月 31 日

單位：新台幣仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	178,571,325	60,343,108	23,868,609	12,755,429	11,068,850	70,535,329
主要到期資金流出	211,484,811	50,830,399	48,024,052	21,185,253	24,421,792	67,023,315
期距缺口	(32,913,486)	9,512,709	(24,155,443)	(8,429,824)	(13,352,942)	3,512,014

101 年 6 月 30 日

單位：新台幣仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	175,238,693	63,603,298	23,081,366	14,891,740	12,657,529	61,004,760
主要到期資金流出	213,669,069	52,539,976	53,640,196	25,618,884	15,902,866	65,967,147
期距缺口	(38,430,376)	11,063,322	(30,558,830)	(10,727,144)	(3,245,337)	(4,962,387)

101 年 1 月 1 日

單位：新台幣仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	164,902,665	46,060,878	28,089,413	14,673,244	12,391,572	63,687,558
主要到期資金流出	204,392,882	39,493,956	49,526,659	29,411,916	19,300,099	66,660,252
期距缺口	(39,490,217)	6,566,922	(21,437,246)	(14,738,672)	(6,908,527)	(2,972,694)

註：本表僅含總行及國內分支機構新臺幣部分（不含外幣）之金額。

美金到期日期限結構分析表

102 年 6 月 30 日

單位：美金仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	5,029,435	1,071,095	1,540,256	869,130	725,939	823,015
主要到期資金流出	5,125,129	1,632,457	1,907,369	533,859	425,596	625,848
期距缺口	(95,694)	(561,362)	(367,113)	335,271	300,343	197,167

101 年 12 月 31 日

單位：美金仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	3,227,389	1,045,936	1,006,785	435,399	289,198	450,071
主要到期資金流出	3,274,650	1,675,221	984,502	276,376	116,070	222,481
期距缺口	(47,261)	(629,285)	22,283	159,023	173,128	227,590

101 年 6 月 30 日

單位：美金仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	2,994,464	992,218	864,109	464,489	235,401	438,247
主要到期資金流出	3,055,810	1,591,343	857,726	307,258	161,625	137,858
期距缺口	(61,346)	(599,125)	6,383	157,231	73,776	300,389

101 年 1 月 1 日

單位：美金仟元

	合計	距到期日剩餘期間金額				
		1 至 30 天	31 天至 90 天	91 天至 180 天	181 天至 1 年	超過 1 年
主要到期資金流入	2,805,613	722,600	934,136	319,408	272,898	556,571
主要到期資金流出	2,858,301	1,145,682	1,167,608	202,091	177,410	165,510
期距缺口	(52,688)	(423,082)	(233,472)	117,317	95,488	391,061

註 1：本表係填報總行、國內分支機構及國際金融業務分行合計美金之金額，除非另有說明，請依帳面金額填報，未列帳部分不須填報（如計畫發行可轉讓定存單、債券或股票等）。

註 2：如海外資產占全行資產總額百分之十以上者，應另提供補充性揭露資訊。

四七、附註揭露事項

(一) 重大交易事項相關資訊及(二)轉投資事業相關資訊

1. 資金貸與他人：本公司及金融業子公司不適用，其餘轉投資事業無此情形。
2. 為他人背書保證：本公司及金融業子公司不適用，其餘轉投資事業無此情形。
3. 期末持有有價證券情形：本公司及金融業子公司不適用，其餘轉投資事業詳附表一。
4. 累積買進或賣出同一轉投資事業股票之金額達新台幣三億元或實收資本額 10%以上：附表五。
5. 取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額 10%以上：無。
6. 處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額 10%以上：無。
7. 與關係人交易之手續費折讓合計達新台幣五百萬元以上：無。

8. 應收關係人款項達新台幣三億元或實收資本額10%以上：無。

9. 出售不良債權交易資訊：無。

10. 依金融資產證券化條例或不動產證券化條例申請核准辦理之證券化商品類型及相關資訊：無。

11. 其他足以影響個體財務報表使用者決策之重大交易事項：無。

12. 轉投資事業相關資訊及合計持股情形：附表三。

13. 從事衍生工具交易：附註八。

(三) 大陸投資資訊：請詳附表四。

四八、首次採用個體財務報告會計準則

(一) 轉換至個體財務報告會計準則之影響

轉換至個體財務報告會計準則後，對本公司個體資產負債表暨個體綜合損益表之影響如下：

1. 101年1月1日個體資產負債表項目之調節

中華民國一般公認會計原則		轉換之影響		個體財務報告會計準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明
現金及約當現金	$ 619,743	$ -	$ -	$ 619,743	現金及約當現金	
存放央行及拆借銀行同業	8,629,855	-	-	8,629,855	存放央行及拆借銀行同業	
公平價值變動列入損益之金融資產	40,342,085	-	(199,794)	40,142,291	透過損益按公允價值衡量之金融資產	(7)
附賣回票券及債券投資	-	-	-	-	附賣回票券及債券投資	
應收款項－淨額	578,569	(32,685)	650,152	1,196,036	應收款項－淨額	(7)
	-	36,150	-	36,150	當期所得稅資產	
貼現及放款－淨額	70,465,779	-	-	70,465,779	貼現及放款－淨額	
備供出售金融資產	5,787,995	-	395,592	6,183,587	備供出售金融資產	(1) (7)
持有至到期日金融資產	1,514,182	-	-	1,514,182	持有至到期日金融資產	
採權益法之股權投資	16,904,487	-	65,495	16,969,982	採用權益法之股權投資	(9) (10)
其他金融資產					其他金融資產	
以成本衡量之金融資產	2,356,870	-	(567,390)	1,789,480	以成本衡量之金融資產	(1)
固定資產－淨額	2,532,386	-	(40,824)	2,491,562	不動產及設備－淨額	(3)
無形資產－淨額	23,093	-	-	23,093	無形資產－淨額	
其他資產	759,957	(190,596)	3	569,364	其他資產	(7)
	-	187,131	14,375	201,506	遞延所得稅資產	(6)
資產總計	$ 150,515,001	$ -	$ 317,609	$ 150,832,610	資產總計	
央行及銀行同業存款	$ 26,325,585	$ -	$ -	$ 26,325,585	央行及銀行同業存款	
附買回票券及債券負債	2,595,185	-	400,150	2,995,335	附買回票券及債券負債	(7)
公平價值變動列入損益之金融負債	933,721	-	-	933,721	透過損益按公允價值衡量之金融負債	
應付款項	580,935	(14,106)	100,960	667,789	應付款項	(7)
	-	14,106	-	14,106	當期所得稅負債	
存款及匯款	84,727,577	-	-	84,727,577	存款及匯款	
應付金融債券	8,030,000	-	-	8,030,000	應付金融債券	
其他金融負債	539,321	-	-	539,321	其他金融負債	
其他負債	312,193	(120,953)	33	191,273	其他負債	(7)
	-	24,615	(260)	24,355	遞延所得稅負債	(6)
	-	96,338	43,731	140,069	負債準備	(4)
負債合計	124,044,517	-	544,614	124,589,131	負債合計	
股本	23,905,063	-	-	23,905,063	股本	
資本公積	29,708	-	(29,708)	-	資本公積	(8)
保留盈餘					保留盈餘	
法定盈餘公積	826,720	-	-	826,720	法定盈餘公積	
特別盈餘公積	1,106,780	-	-	1,106,780	特別盈餘公積	
未分配盈餘	936,128	-	(367,811)	568,317	未分配盈餘	(2) (8)
股東權益其他項目					股東權益其他項目	
累積換算調整數	(294,726)	-	294,727	1	國外營運機構財務報表換算之兌換損失	(5)
金融商品未實現損益	(39,189)	-	(124,213)	(163,402)	備供出售金融資產未實現損益	(1) (2) (10)
股東權益合計	26,470,484	-	(227,005)	26,243,479	權益合計	
負債及股東權益總計	$ 150,515,001	$ -	$ 317,609	$ 150,832,610	負債及權益合計	

2. 101 年 6 月 30 日個體資產負債表項目之調節

中華民國一般公認會計原則		轉換之影響			個體財務報告會計準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異		金額	項目	說明
現金及約當現金	$ 472,939	$ -	$ -		$ 472,939	現金及約當現金	
存放央行及拆借銀行同業	4,716,783	-	-		4,716,783	存放央行及拆借銀行同業	
公平價值變動列入損益之金融資產	41,563,653	-	248,917		41,812,570	透過損益按公允價值衡量之金融資產	(7)
附賣回票券及債券投資	-	-	-		-	附賣回票券及債券投資	
應收款項－淨額	1,337,094	(49,500)	6,848,698		8,136,292	應收款項－淨額	(7)
	-	50,957	-		50,957	當期所得稅資產	
貼現及放款－淨額	76,650,114	-	-		76,650,114	貼現及放款－淨額	
備供出售金融資產	4,899,532	-	312,914		5,212,446	備供出售金融資產	(1) (7)
持有至到期日金融資產	1,193,889	-	-		1,193,889	持有至到期日金融資產	
採權益法之股權投資	16,473,718	-	96,418		16,570,136	採用權益法之股權投資	(9) (10)
其他金融資產						其他金融資產	
以成本衡量之金融資產	2,044,187	-	(387,073)		1,657,114	以成本衡量之金融資產	(1)
固定資產－淨額	2,506,323	-	(45,736)		2,460,587	不動產及設備－淨額	(3)
無形資產－淨額	19,180	-	-		19,180	無形資產－淨額	
其他資產	509,198	(105,423)	13		403,788	其他資產	(7)
	-	103,966	14,611		118,577	遞延所得稅資產	(6)
資產總計	$ 152,386,610	$ -	$ 7,088,762		$ 159,475,372	資產總計	
央行及銀行同業存款	$ 23,027,050	$ -	$ -		$ 23,027,050	央行及銀行同業存款	
附買回票券及債券負債	1,914,263	-	1,459,695		3,373,958	附買回票券及債券負債	(7)
公平價值變動列入損益之金融負債	1,169,568	-	-		1,169,568	透過損益按公允價值衡量之金融負債	
應付款項	1,075,919		5,638,033		6,713,952	應付款項	(7)
	-	-	-		-	當期所得稅負債	
存款及匯款	89,782,672	-	-		89,782,672	存款及匯款	
應付金融債券	8,030,000	-	-		8,030,000	應付金融債券	
其他金融負債	714,032	-	-		714,032	其他金融負債	
其他負債	321,366	(125,413)	129		196,082	其他負債	(7)
	-	38,992	(281)		38,711	遞延所得稅負債	(6)
	-	86,421	42,906		129,327	負債準備	(4)
負債合計	126,034,870	-	7,140,482		133,175,352	負債合計	
股本	23,905,063	-	-		23,905,063	股本	
資本公積	29,708	-	(29,708)		-	資本公積	(8)
保留盈餘						保留盈餘	
法定盈餘公積	1,107,558	-	-		1,107,558	法定盈餘公積	
特別盈餘公積	1,283,969	-	-		1,283,969	特別盈餘公積	
未分配盈餘	418,804	-	(383,479)		35,325	未分配盈餘	(2) (8)
股東權益其他項目						股東權益其他項目	
累積換算調整數	(364,707)	-	305,915		(58,792)	國外營運機構財務報表換算之兌換損失	(5)
金融商品未實現損益	(28,655)	-	55,552		26,897	備供出售金融資產未實現損益	(1) (2) (10)
股東權益合計	26,351,740	-	(51,720)		26,300,020	權益合計	
負債及股東權益總計	$ 152,386,610	$ -	$ 7,088,762		$ 159,475,372	負債及權益合計	

3. 101 年 12 月 31 日個體資產負債表項目之調節

中華民國一般公認會計原則		轉換之影響			個體財務報告會計準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異		金額	項目	說明
現金及約當現金	$ 845,741	$ -	$ -		$ 845,741	現金及約當現金	
存放央行及拆借銀行同業	6,816,433	-	-		6,816,433	存放央行及拆借銀行同業	
公平價值變動列入損益之金融資產	33,515,959	-	739,357		34,255,316	透過損益按公允價值衡量之金融資產	(7)
附賣回票券及債券投資	-	-	-		-	附賣回票券及債券投資	
應收款項－淨額	2,396,625	(66,437)	60,241		2,390,429	應收款項－淨額	(7)
	-	69,226	-		69,226	當期所得稅資產	
貼現及放款－淨額	79,186,484	-	-		79,186,484	貼現及放款－淨額	
備供出售金融資產	8,700,746	-	412,130		9,112,876	備供出售金融資產	(1) (7)
持有至到期日金融資產	1,163,127	-	-		1,163,127	持有至到期日金融資產	
採權益法之股權投資	16,716,032	-	39,412		16,755,444	採用權益法之股權投資	(9) (10)
其他金融資產						其他金融資產	
以成本衡量之金融資產	1,885,968	-	(436,534)		1,449,434	以成本衡量之金融資產	(1)
固定資產－淨額	2,485,491	-	(50,647)		2,434,844	不動產及設備－淨額	(3)
無形資產－淨額	21,224	-			21,224	無形資產－淨額	
其他資產	406,259	(237,294)	(8,088)		160,877	其他資產	(4)
	-	234,505	36,779		271,284	遞延所得稅資產	(6)
資產總計	$ 154,140,089	$ -	$ 792,650		$ 154,932,739	資產總計	
央行及銀行同業存款	$ 22,621,329	$ -	$ -		$ 22,621,329	央行及銀行同業存款	
附買回票券及債券負債	497,576	-	-		497,576	附買回票券及債券負債	
公平價值變動列入損益之金融負債	953,284	-	-		953,284	透過損益按公允價值衡量之金融負債	
應付款項	868,410	(14,832)	799,357		1,652,935	應付款項	(7)
	-	14,832	-		14,832	當期所得稅負債	
存款及匯款	92,418,399	-	-		92,418,399	存款及匯款	
應付金融債券	9,680,000	-	-		9,680,000	應付金融債券	

（接次頁）

（承前頁）

中華民國一般公認會計原則		轉換之影響		個體財務報告會計準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明
其他金融負債	$ 560,108	$ -	$ -	$ 560,108	其他金融負債	
其他負債	302,349	(191,940)	-	110,409	其他負債	
	-	81,711	(300)	81,411	遞延所得稅負債	(6)
	-	110,229	31,076	141,305	負債準備	(4)
負債合計	127,901,455	-	830,133	128,731,588	負債合計	
股　本	23,905,063	-	-	23,905,063	股　本	
資本公積	29,708	-	(29,708)	-	資本公積	(8)
保留盈餘					保留盈餘	
法定盈餘公積	1,107,558	-	-	1,107,558	法定盈餘公積	
特別盈餘公積	1,283,969	-	-	1,283,969	特別盈餘公積	
未分配盈餘	59,229	-	(388,956)	(329,727)	未分配盈餘	(2) (8)
股東權益其他項目					股東權益其他項目	
累積換算調整數	(472,628)	-	323,445	(149,183)	國外營運機構財務報表換算之兌換損失	(5)
金融商品未實現損益	327,499	-	55,972	383,471	備供出售金融資產未實現損益	(1) (2) (10)
未認列為退休金成本之淨損失	(1,764)	-	1,764	-		
股東權益合計	26,238,634	-	(37,483)	26,201,151	權益合計	
負債及股東權益總計	$ 154,140,089	$ -	$ 792,650	$ 154,932,739	負債及權益合計	

4. 101 年 1 月 1 日至 6 月 30 日個體綜合損益表項目之調節

中華民國一般公認會計原則		轉換之影響		個體財務報告會計準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明
利息收入	$ 1,102,825	($ 167,563)	$ -	$ 935,262	利息收入	
利息費用	(639,738)	-	-	(639,738)	利息費用	
利息淨收益	463,087	(167,563)	-	295,524	利息淨收益	
手續費淨收益	159,097	-	-	159,097	手續費淨收益	
公平價值變動列入損益之金融資產及負債利益	(24,319)	167,563	129	143,373	透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債利益	(7)
備供出售金融資產之已實現利益	40,229	-	-	40,229	備供出售金融資產之已實現利益	
持有至到期日金融資產之已實現損益	75	-	-	75	持有至到期日金融資產之已實現損益	
採用權益法認列之投資淨利益（損失）	403,949	-	(5,115)	398,834	採用權益法認列關聯企業及合資利益之份額	
兌換淨利益	276,444	-	-	276,444	兌換利益－淨額	
資產減損損失	(35,818)	-	(16)	(35,834)	資產減損損失	(2)
以成本衡量之金融資產已實現利益	3,685	-	-	3,685	以成本衡量之金融資產已實現利益	
顧問服務收入	9,610	-	-	9,610	顧問服務收入	
其他非利息淨損益	56,777	(45)	-	56,732	其他非利息淨損益	
利息以外淨收益合計	889,729	167,518	(5,002)	1,052,245	利息以外淨收益合計	
淨 收 益	1,352,816	(45)	(5,002)	1,347,769	淨 收 益	
呆帳費用	(309,068)	45	-	(309,023)	呆帳費用及保證責任準備提存	
用人費用	(304,108)	-	825	(303,283)	員工福利費用	(4)
折舊及攤銷費用	(38,979)	-	(4,912)	(43,891)	折舊及攤銷費用	(3)
其他業務及管理費用	(170,325)	-	-	(170,325)	其他業務及管理費用	
營業費用合計	(513,412)	-	(4,087)	(517,499)	營業費用合計	
稅前淨利	530,336	-	(9,089)	521,247	繼續營業單位稅前淨利	
所得稅費用	(111,532)	-	(6,579)	(118,111)	所得稅費用	(6)
本期淨利	$ 418,804	$ -	($ 15,668)	403,136	本期淨利	
					其他綜合損益	
				163,476	備供出售金融資產未實現評價利益	
				26,823	採用權益法之關聯企業及合資其他綜合損益之份額	
				(65,629)	國外營運機構換算之兌換差額	
				6,836	與其他綜合損益組成部分相關之所得稅	
				131,506	當期其他綜合損益（稅後淨額）	
				$ 534,642	當期綜合損益總額	

5. 101 年度個體綜合損益表項目之調節

中華民國一般公認會計原則		轉換之影響		個體財務報告會計準則		
項目	金額	表達差異	認列及衡量差異	金額	項目	說明
利息收入	$ 2,287,389	($ 317,450)	$ 241	$ 1,970,180	利息收入	(7)
利息費用	(1,224,265)	-	-	(1,224,265)	利息費用	
利息淨收益	1,063,124	(317,450)	241	745,915	利息淨收益	
手續費淨收益	303,022	-	-	303,022	手續費淨收益	
公平價值變動列入損益之金融資產及負債利益	(70,353)	317,450	358	247,455	透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債利益	(7)
備供出售金融資產之已實現利益	65,412	-	-	65,412	備供出售金融資產之已實現利益	
持有至到期日金融資產之已實現損益	74	-	-	74	持有至到期日金融資產之已實現損益	
採用權益法認列之投資淨利益（損失）	631,097	-	(7,900)	623,197	採用權益法認列關聯企業及合資利益之份額	
兌換淨利益	517,033	-	-	517,033	兌換利益－淨額	
資產減損損失	(430,111)	-	(3,882)	(433,993)	資產減損損失	(2)
以成本衡量之金融資產已實現利益	30,812	-	-	30,812	以成本衡量之金融資產已實現利益	
顧問服務收入	18,610	-	-	18,610	顧問服務收入	
其他非利息淨損益	241,806	(1,872)	-	239,934	其他非利息淨損益	
利息以外淨收益合計	1,307,402	315,578	(11,424)	1,611,556	利息以外淨收益合計	
淨收益	2,370,526	(1,872)	(11,183)	2,357,471	淨收益	
呆帳費用	(1,267,010)	1,872	-	(1,265,138)	呆帳費用及保證責任準備提存	
用人費用	(564,882)	-	8,850	(556,032)	員工福利費用	(4)
折舊及攤銷費用	(78,482)	-	(9,823)	(88,305)	折舊及攤銷費用	(3)
其他業務及管理費用	(345,835)	-	-	(345,835)	其他業務及管理費用	
營業費用合計	(989,199)	-	(973)	(990,172)	營業費用合計	
稅前淨利	114,317	-	(12,156)	102,161	繼續營業單位稅前淨利	
所得稅費用	(55,088)	-	1,669	(53,419)	所得稅費用	(6)
本期淨利	$ 59,229	$ -	($ 10,487)	48,742	本期淨利	
					其他綜合損益	
				(4,283)	確定福利計畫精算損失	
				441,203	備供出售金融資產未實現評價利益	
				105,670	採用權益法之關聯企業及合資其他綜合損益之份額	
				(169,970)	國外營運機構換算之兌換差額	
				20,786	與其他綜合損益組成部分相關之所得稅	
				393,406	當期其他綜合損益（稅後淨額）	
				$ 442,148	當期綜合損益總額	

6. 豁免選項

除依據個體財務報告會計準則規定若干不得追溯適用及選擇下列豁免追溯適用之情形外，本公司係追溯適用個體財務報告會計準則以決定轉換日（101 年 1 月 1 日）之初始個體資產負債表：

投資子公司、關聯企業及合資

本公司對轉換日前取得之投資子公司、關聯企業及合資，選擇於 101 年 1 月 1 日個體資產負債表中，依 100 年 12 月 31 日按中華民國一般公認會計原則所認列之金額列示。

員工福利

本公司選擇將員工福利計畫有關之所有未認列累積精算損益於轉換日認列於保留盈餘。此外，本公司選擇以轉換日起各個會計期間推延決定之金額，揭露經驗調整之歷史資訊。

累積換算差異數

本公司於轉換日選擇將國外營運機構財務報表換算之兌換差額認定為零，並於該日認列於保留盈餘。後續處分任何國外營運機構之損益則排除轉換日之前所產生之換算差異數，但包含該日以後產生之換算差異數。

上述豁免選項對本公司之影響已併入以下「7.重大調節說明」中說明。

7. 重大調節說明

本公司依中華民國一般公認會計原則所採用之會計政策與依個體財務報告會計準則編製個體財務報表所採用之會計政策二者間存在之重大差異如下：

(1) 以成本衡量金融資產

依修正前公開發行銀行財務報告編製準則，持有未於證券交易所上市或未於櫃買中心櫃檯買賣之股票且未具重大影響力者，應列為以成本衡量之金融資產。轉換至個體財務報告會計準則後，除該權益工具投資無活絡市場公開報價且其公允價值估計數區間之變異性重大致其公允價值無法可靠衡量而帳列以成本衡量之金融資產外，其餘之權益工具投資應以公允價值衡量。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司將以成本衡量之金融資產重分類至備供出售金融資產之金額分別為 436,534 仟元、387,073 仟元及 567,390 仟元；金融商品未實現損益分別增加損失 24,404 仟元、74,159 仟元及 222,223 仟元。

(2) 備供出售權益商品減損提列

中華民國一般公認會計原則下，備供出售金融資產若有減損之客觀證據，則認列減損損失。若後續期間減損金額減少，備供出售權益商品之減損減少金額認列為股東權益調整項目。

轉換至個體財務報告會計準則後，當備供出售金融資產之公允價值減少數已認列為其他綜合損益，且有客觀證據顯示該資產已減損時，即使該金融資產尚未除列，已認列為其他綜合損益之累計淨損失仍應自權益重分類為損益。任何後續損失於該資產除列前均自權益重分類為損益。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司將備供出售金融商品未實現損失轉列至保留盈餘之金額分別為 40,535 仟元、36,669 仟元及 36,653 仟元。另 101 年度及 101 上半年度就資產減損損失分別調整增加 3,882 仟元及 16 仟元。

(3) 個別重大組成項目

依個體財務報告會計準則規定，應辨認建築物個別重大組成項目，並依個別耐用年限提列折舊。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司就不動產及設備－淨額分別調整減少 50,647 仟元、45,736 仟元及 40,824 仟元。另 101 年度及 101 上半年度就折舊費用分別調整增加 9,823 仟元及 4,912 仟元。

(4) 員工福利－確定福利退休金計畫之精算損益

中華民國一般公認會計原則下，首次適用財務會計準則公報第十八號「退休金會計處理準則」所產生之未認列過渡性淨給付義務應按預期可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限，採直線法加以攤銷並列入淨退休金成本。轉換至個體財務報告會計準則後，未認列過渡性淨給付義務相關影響數應一次認列並調整保留盈餘。

依照我國一般公認會計原則下，精算損益係採用緩衝區法按可獲得退休金給付在職員工之平均剩餘服務年限攤銷認列於損益項下。轉換至個體財務報告會計準則後，依照本公司選擇將其立即認列於其他綜合損益項下，並於權益變動表認列入保留盈餘，後續期間不予重分類至損益。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司就員工福利負債準備分別調整增加 31,076 仟元、42,906 仟元及 43,731 仟元；其他資產分別調整減少 8,088 仟元、0 仟元及 0 仟元。另 101 年度及 101 上半年度員工福利費用分別調整減少 8,850 仟元及 825 仟元;確定福利計畫精算損失分別增加 4,283 仟元及 0 仟元。

(5) 累積換算調整數

本公司於轉換至個體財務報告會計準則時選擇將國外營運機構財務報表換算之兌換差額認定為零，並於該日認列減少未分配盈餘 294,727 仟元。截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日，因上述豁免項目轉換至個體財務報告會計準則之調節等影響，就累積換算調整數分別調整增加 305,915 仟元及 323,445 仟元。

(6) 遞延所得稅資產及負債

中華民國一般公認會計原則下，遞延所得稅資產於評估其可實現性後，認列相關備抵評價金額。轉換至個體財務報告會計準則後，僅當所得稅利益很有可能實現時始認列為遞延所得稅資產，不再使用備抵評價科目。

因轉換至個體財務報告會計準則必須調整之所得稅影響而造成遞延所得稅資產及負債之變動，截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日就遞延所得稅資產分別調整增加 36,779 仟元、14,611 仟元及 14,375 仟元；遞延所得稅負債分別調整減少 300 仟元、281 仟元及 260 仟元。另 101 年度及 101 上半年度就所得稅費用分別調整減少 1,669 仟元及調整增加 6,579 仟元。

(7) 金融資產之慣例交易

中華民國一般公認會計原則下，可依金融資產類別（交易目的之金融資產、指定為公允價值變動列入損益之金融資產或備供出售金融資產等），亦可按金融工具別（如股票或債券等）採用交易日會計或交割日會計，惟須一致採用

（採放寬規定）；轉換至個體財務報告會計準則後，同一金融資產種類（例如持有供交易金融資產或攤銷後成本衡量金融資產等）應採用一致之慣例交易。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司就透過公允價值變動列入損益之金融資產分別調整增加(減少)739,357 仟元、248,917 仟元及(199,794)仟元；應收款項－淨額分別調整增加 60,241 仟元、6,848,698 仟元及 650,152 仟元；備供出售金融資產分別調整增加 0 仟元、0 仟元及 50,423 仟元；其他資產分別調整增加 0 仟元、13 仟元及 3 仟元；附買回票券及債券負債分別調整增加 0 仟元、1,459,695 仟元及 400,150 仟元；應付款項分別調整增加 799,357 仟元、5,638,033 仟元及 100,960 仟元；其他負債分別調整增加 0 仟元、129 仟元及 33 仟元。另 101 年度及 101 上半年度就利息收入分別調整增加 241 仟元及 0 仟元；透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債利益分別調整增加 358 仟元及 129 仟元。

(8) 推定處分之調整

被投資公司發新股而投資公司未按持股比例認購導致持股比例減少，依個體財務報告會計準則規定應視為推定處分。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司皆調整減少資本公積 29,708 仟元並增加保留盈餘。

(9) 投資取得之負商譽調整

首次採用者得選擇豁免追溯轉換日前之投資子公司、關聯企業及合資之重編，惟企業仍可能對所認列之資產負債進行部分調整。依原我國一般公認會計原則認列之資產或負債，若未能符合個體財務報告會計準則之資產或負債認列條件，應予除列。

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司就採用權益法之股權投資皆調整增加 36,942 仟元。

(10) 採用權益法之股權投資

截至 101 年 12 月 31 日、101 年 6 月 30 日及 101 年 1 月 1 日，本公司採用權益法之股權投資因採用個體財務報告會計準則與中華民國一般公認會計原則產生之差異，就採用權益法之股權投資分別調整增加 2,470 仟元、59,476 仟元及 28,553 仟元，備供出售金融資產未實現損益分別調整增加 39,841 仟元、93,042 仟元及 61,357 仟元。

臺灣工業銀行股份有限公司

期末持有有價證券明細表

民國 102 年 6 月 30 日

附表一

單位：單位：美金及新台幣仟元

持有之公司	有價證券及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數（仟股或仟單位）	帳面金額	持股比率（%）	市價或股權淨值	備註
IBT Holdings	股票							
	EverTrust Bank	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	9,903	US$ 109,778	91.78	US$ 109,778	註二
台灣工銀科技顧問股份有限公司	開放型受益憑證							
	台新大眾貨幣市場基金	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產	750	$ 1,381		$ 1,381	
	聯邦貨幣市場基金	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產	1,035	13,319		13,319	
	股票							
	福懋科技股份有限公司	—	備供出售金融資產	13	6,204	-	6,204	
	韋僑科技股份有限公司	—	備供出售金融資產	55	1,395	0.18	1,395	
	晶宏半導體股份有限公司	—	備供出售金融資產	542	6,516	0.61	6,516	
	久禾光電股份有限公司	—	以成本衡量之金融資產	150	1,687	0.64	1,687	
	智融再造顧問有限公司	—	以成本衡量之金融資產	19	190	19.00	190	
	敬得科技股份有限公司	—	以成本衡量之金融資產	78	779	0.18	779	
	錦鑫光電股份有限公司	—	以成本衡量之金融資產	100	1,000	0.40	1,000	
	致嘉科技股份有限公司	—	以成本衡量之金融資產	1,227	12,270	4.26	12,270	
	台灣工銀證券股份有限公司	同一母公司	以成本衡量之金融資產	1	6	-	6	
	台嘉國際股份有限公司	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	2,450	25,677	49.00	25,677	註二
	IBT Mangement USA Corp.	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	99	151	99.00	151	註二
	IBT Fortune Limited	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	150	-	100.00	-	註二
波士頓生物科技創業投資股份有限公司	開放型受益憑證							
	台新大眾貨幣市場基金	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產	1,019	14,105		14,105	
	日盛貨幣市場基金	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產	1,972	28,415		28,415	
	股票							
	Abcam Inc.	—	備供出售金融資產	223	46,405	0.11	46,405	
	台灣微脂體股份有限公司	—	備供出售金融資產	442	153,792	1.00	153,792	
	百丹特生醫股份有限公司	—	備供出售金融資產	1,850	59,829	1.72	59,829	
	展旺生命科技股份有限公司	—	備供出售金融資產	1,350	49,950	0.91	38,016	
	泰宗生物科技股份有限公司	—	備供出售金融資產	2,516	143,811	5.44	143,811	

（接次頁）

（承前頁）

持有之公司	有價證券及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數（仟股或仟單位）	帳面金額	持股比率（%）	市價或股權淨值	備註
	Amphastar Pharmaceuticals, Inc.	—	備供出售金融資產	120	$ 49,610	0.31	$ 49,610	
	繁葵實業股份有限公司	—	備供出售金融資產	1,460	38,239	5.37	38,239	
	Portola Pharmaceaticals	—	備供出售金融資產	128	57,333	0.04	94,908	
	Polaris Group（Phoenix Pharmacologics）	—	以成本衡量之金融資產	8,749	50,389	2.36	50,389	
	TolerRx Inc.	—	以成本衡量之金融資產	288	33,704	1.02	33,704	註三
	Biokey Inc.	—	以成本衡量之金融資產	1,500	24,656	5.80	24,656	註三
	BioResource Internailtional, Inc.	—	以成本衡量之金融資產	1,818	32,820	12.78	32,820	註三
	GlobeImmune, Inc.	—	以成本衡量之金融資產	1,098	52,623	1.03	52,623	
	Paratek Pharmaceuticals, Inc.	—	以成本衡量之金融資產	366	49,444	0.78	49,444	
	ConforMIS, Inc.	—	以成本衡量之金融資產	250	45,593	0.43	45,593	
	AndroScience, Corp.	—	以成本衡量之金融資產	1,439	43,789	5.00	43,789	
	To-BBB Technologies B.V.	—	以成本衡量之金融資產	1,261	39,573	7.05	39,573	
	Crown Bioscience Inc.	—	以成本衡量之金融資產	2,387	43,605	1.52	43,605	
	Biotechnology Development Fund IV	—	以成本衡量之金融資產	-	19,538	1.59	19,538	註四
	Vivo Venture Fund V	—	以成本衡量之金融資產	-	31,593	1.13	31,593	註四
台遠科技股份有限公司	開放型受益憑證							
	聯邦貨幣市場基金	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產	475	6,120	-	6,120	
	股　票							
	碩網資訊股份有限公司	—	以成本衡量之金融資產	385	3,465	2.60	3,465	
	中華票券金融股份有限公司	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	1,706	25,516	0.13	25,516	註二
臺灣工銀租賃股份有限公司	股　票							
	台駿國際租賃有限公司	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	-	986,702	100.00	986,702	註二
	台駿津國際租賃股份有限公司	按權益法計價之被投資公司	採權益法之股權投資	-	90,103	100.00	90,103	註二

註一：按成本法計價之被投資公司期末股權淨值，係依據最近期未經會計師查核之財務報表計算，無法取得財務報表者係以成本列示。

註二：按權益法計價之被投資公司期末股權淨值，除台嘉國際股份有限公司、IBT Fortune Limited 及 IBT Mangement USA Corp.係依據未經會計師查核之財務報表所計算外，其餘係依據經會計師查核之財務報表計算。

註三：係特別股無法計算股權淨值。

註四：係合夥組織無法計算期末持有部位之股權淨值。

臺灣工業銀行股份有限公司

逾期放款及逾期帳款

民國 102 年 6 月 30 日暨 101 年 12 月 31 日、6 月 30 日及 1 月 1 日

附表二　　單位：新臺幣仟元，%

年　　月			102年6月30日					101年6月30日				
業務別＼項目			逾期放款金額（註一）	放款總額	逾放比率（註二）	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率（註三）	逾期放款金額	放款總額	逾放比率	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率
企業金融	擔保		$ 593,075	$ 27,825,815	2.13%	$ 1,330,571	224.35%	$ 509,097	$ 25,787,032	1.97%	$ 318,339	62.53%
	無擔保		13,912	57,793,233	0.02%	613,509	4,409.93%	38,416	51,700,861	0.07%	519,440	1,352.14%
消費金融	住宅抵押貸款（註四）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	現金卡		不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
	小額純信用貸款（註五）		不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
	其他（註六）	擔保	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
		無擔保	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
存匯業務	綜合存款存單		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放款業務合計			606,987	85,619,048	0.71	1,944,080	320.28%	547,513	77,487,893	0.71%	837,779	153.02%
			逾期帳款金額	應收帳款餘額	逾期帳款比率	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率	逾期帳款金額	應收帳款餘額	逾期帳款比率	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率
信用卡業務			不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
無追索權之應收帳款承購業務			-	870,828	-	9,163	-	-	50,848	-	254	-

註一：逾期放款係依「銀行資產評估損失準備提列及逾期放款催收款呆帳處理辦法」規定之列報逾期放款金額；信用卡逾期帳款係依 94 年 7 月 6 日金管銀(四)字第 0944000378 號函所規定之逾期帳款金額。

註二：逾期放款比率=逾期放款／放款總額；信用卡逾期帳款比率=逾期帳款／應收帳款餘額。

註三：放款備抵呆帳覆蓋率=放款所提列之備抵呆帳金額／逾放金額；信用卡應收帳款備抵呆帳覆蓋率=信用卡應收帳款所提列之備抵呆帳金額／逾期帳款金額。

註四：住宅抵押貸款係借款人以購建住宅或房屋裝修為目的，提供本人或配偶或未成年子女所購（所有）之住宅為十足擔保並設定抵押權予金融機構以取得資金者。

註五：本公司為工業銀行，故除行員住宅抵押貸款外，未有其他消費金融放款，亦未從事任何信用卡業務。

註六：無追索權之應收帳款業務依 94 年 7 月 19 日金管銀(五)字第 094000494 號函規定，俟應收帳款承購商或保險公司確定不理賠之日起三個月內，列報逾期放款。

註七：本公司並無「經債務協商且依約履行之免列報逾期放款／應收帳款」及「債務清償方案及更生方案依約履行而免列報逾期放款／應收帳款」。

年　　月			101年12月31日					101年1月1日				
業務別＼項目			逾期放款金額（註一）	放款總額	逾放比率（註二）	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率（註三）	逾期放款金額	放款總額	逾放比率	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率
企業金融	擔保		$ 509,175	$ 29,101,259	1.75%	$ 1,218,033	239.22%	$ 129,598	$ 25,780,418	0.50%	$ 1,363,914	1,052.42%
	無擔保		31,221	51,855,834	0.06%	552,576	1,769.89%	114,484	46,488,399	0.25%	439,124	383.57%
消費金融	住宅抵押貸款（註四）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	現金卡		不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
	小額純信用貸款（註五）		不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
	其他（註六）	擔保	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
		無擔保	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
存匯業務	綜合存款存單		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放款業務合計			540,396	80,957,093	0.67%	1,770,609	327.65%	244,082	72,268,817	0.34%	1,803,038	738.70%
			逾期帳款金額	應收帳款餘額	逾期帳款比率	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率	逾期帳款金額	應收帳款餘額	逾期帳款比率	備抵呆帳金額	備抵呆帳覆蓋率
信用卡業務			不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用	不適用
無追索權之應收帳款承購業務			-	491,273	-	2,456	-	-	118,359	-	592	-

註一：逾期放款係依「銀行資產評估損失準備提列及逾期放款催收款呆帳處理辦法」規定之列報逾期放款金額；信用卡逾期帳款係依 94 年 7 月 6 日金管銀(四)字第 0944000378 號函所規定之逾期帳款金額。

註二：逾期放款比率=逾期放款／放款總額；信用卡逾期帳款比率=逾期帳款／應收帳款餘額。

註三：放款備抵呆帳覆蓋率=放款所提列之備抵呆帳金額／逾放金額；信用卡應收帳款備抵呆帳覆蓋率=信用卡應收帳款所提列之備抵呆帳金額／逾期帳款金額。

註四：住宅抵押貸款係借款人以購建住宅或房屋裝修為目的，提供本人或配偶或未成年子女所購（所有）之住宅為十足擔保並設定抵押權予金融機構以取得資金者。

註五：本公司為工業銀行，故除行員住宅抵押貸款外，未有其他消費金融放款，亦未從事任何信用卡業務。

註六：無追索權之應收帳款業務依 94 年 7 月 19 日金管銀(五)字第 094000494 號函規定，俟應收帳款承購商或保險公司確定不理賠之日起三個月內，列報逾期放款。

註七：本公司並無「經債務協商且依約履行之免列報逾期放款／應收帳款」及「債務清償方案及更生方案依約履行而免列報逾期放款／應收帳款」。

臺灣工業銀行股份有限公司

轉投資事業相關資訊

民國 102 年 6 月 30 日

附表三　　單位：新台幣仟元

被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	期末持股比率	帳面金額	本期認列之投資損益	本公司及關係企業合併持股情形				備註
						現股股數	擬制持股股數	合計		
								股數	持股比例	
金融相關事業										
採權益法之長期股權投資										
台灣工銀證券股份有限公司	台北市	證券經紀、自營及承銷	94.80	$ 4,669,523	($ 237,307)	445,834	-	445,834	94.80	
中華票券金融股份有限公司	台北市	票債券經紀、自營及承銷	28.37	5,771,445	275,845	382,531	-	382,531	28.48	
台灣工銀科技顧問股份有限公司	台北市	投資顧問業務	100.00	223,121	5,417	13,400	-	13,400	100.00	
IBT Holdings	美國加州	控股公司	100.00	3,320,968	70,140	9,981	-	9,981	100.00	
臺灣工銀租賃股份有限公司	台北市	租賃業	100.00	1,943,288	13,080	200,000	-	200,000	100.00	
非金融相關事業							-			
採權益法之長期股權投資							-			
波士頓生物科技創業投資股份有限公司	台北市	生物科技事業之投資	50.00	621,932	(4,686)	80,750	-	80,750	65.97	
台遠科技股份有限公司	台北市	系統規劃、分析及設計	16.67	7,049	133	1,324	-	1,324	45.98	
台灣工銀貳創業投資股份有限公司	台北市	創業投資	31.25	270,387	(9,170)	56,905	-	56,905	58.54	
備供出售金融資產							-			
矽格股份有限公司	新竹縣	電子零組件製造業	0.20	18,099	-	742	-	742	0.20	
福懋科技股份有限公司	雲林縣	電子零組件製造業	0.15	13,759	-	668	-	668	0.15	
全智科技股份有限公司	新竹市	資訊軟體服務業	7.57	148,567	-	8,923	-	8,923	7.57	
嘉彰股份有限公司	桃園縣	精密機械之製造加工買賣業務	0.25	14,208	-	768	-	768	0.50	
新日光能源科技股份有限公司	開　曼	製造金屬包裝容器業	0.39	55,397	-	3,415	-	3,415	0.54	
龍燈環球農業科技股份有限公司	開　曼	管理顧問業	0.03	19,140	-	330	-	330	0.03	
金麗集團控股有限公司	開　曼	自有品牌休閒鞋、休閒服飾（牛仔服飾）及配件之設計、生產及銷售	0.10	7,344	-	120	-	120	0.10	
鈺齊國際股份有限公司	開　曼	製鞋業	0.65	26,157	-	1,343	-	1,343	1.13	
理銘開發股份有限公司	新竹市	住宅及大樓開發租售	3.17	56,600	-	3,234	-	3,234	3.17	
百略醫學科技股份有限公司	台北市	醫療器材設備製造業	1.00	87,227	-	1,103	-	1,103	1.00	
驊宏資通股份有限公司	台北市	資訊軟體服務業	1.67	9,056	-	1,470	-	1,470	1.67	
英濟股份有限公司	新北市	工業用塑膠製品製造業	0.64	12,108	-	877	-	877	0.64	
聚積科技股份有限公司	新竹市	電子零組件製造業	1.21	32,000	-	400	-	400	1.21	
世禾科技股份有限公司	新竹縣	電子零組件製造業	0.20	5,231	-	115	-	115	0.20	
東林科技股份有限公司	台中市	電子零組件製造業	1.83	8,510	-	1,150	-	1,150	3.67	
尚茂電子材料股份有限公司	桃園縣	印刷電路板製造業	1.04	3,980	-	791	-	791	1.04	
協禧電機股份有限公司	高雄市	熱源處理及冷卻風扇製造	2.40	33,661	-	8,576	-	8,576	4.79	
晶宏半導體股份有限公司	台北市	電子零組件製造業	1.50	15,921	-	1,865	-	1,865	2.11	
達鴻先進科技股份有限公司	新竹縣	光學產品製造業	0.36	53,098	-	3,319	-	3,319	0.36	

（接次頁）

（承前頁）

被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	期末持股比率	帳面金額	本期認列之投資損益	本公司及關係企業合併持股情形				備註
						現股股數	擬制持股股數	合計		
								股數	持股比例	
台灣高速鐵路股份有限公司	台北市	高速鐵路之經營	0.23	$ 76,194	$ -	15,148	-	15,148	0.23	
大成國際鋼鐵股份有限公司	台南縣	電子零組件製造業	1.80	103,852	-	10,192	-	10,192	2.55	
久尹股份有限公司	台北市	電子零組件製造業	3.67	16,039	-	2,419	-	2,419	3.67	
州巧科技股份有限公司	新竹縣	光電電子零組件、模具及精密儀器等製造加工買賣業務	0.55	4,890	-	891	-	891	1.07	
環宇通訊半導體控股股份有限公司	開曼	半導體業	1.60	13,257	-	584	-	584	1.60	
劍麟股份有限公司	新北市	精密金屬加工	2.31	105,000	-	1,500	-	1,500	2.31	
百丹特生醫股份有限公司	新北市	醫療器材製造、批發及零售業，管理顧問業	1.16	40,738	-	3,100	-	3,100	2.89	
韋僑科技股份有限公司	台中縣	電子零組件製造業	6.87	54,113	-	2,188	-	2,188	7.05	
晟田科技工業股份有限公司	高雄縣	機械零件業	2.36	30,900	-	2,060	-	2,060	4.71	
Time Watch Investment Limited	香港	鐘錶業	0.15	8,970	-	3,000	-	3,000	0.15	
Synacor, Inc.	美國	網際網路與多媒體業	0.43	10,894	-	157	-	157	0.57	
Vietnam Infrastructure Limited (VNI)	開曼	創業投資	0.02	16,152	-	1,500	-	1,500	0.02	
							-			
以成本衡量之金融資產							-			
巨有科技股份有限公司	台北市	電子材料批發業	4.35	19,476	-	1,444	-	1,444	4.35	
叡揚資訊股份有限公司	台北市	資訊軟體服務業	1.45	6,519	-	289	-	289	1.45	
交大創業投資股份有限公司	台北市	創業投資業	4.69	5,140	-	558	-	558	4.69	
碩網資訊股份有限公司	新北市	資訊軟體批發及零售業	5.95	7,122	-	1,770	-	1,770	11.96	
三視多媒體網路股份有限公司	台北市	資訊軟體服務業	16.67	2,498	-	833	-	833	16.67	
日昇生物科技股份有限公司	台中縣	花卉農業產品批發零售業	5.07	6,110	-	3,698	-	3,698	5.07	
興能高科技股份有限公司	新竹市	電子零組件製造業	6.33	57,000	-	4,557	-	4,557	6.33	
創圓科技股份有限公司	新竹市	電子零組件製造業	3.58	10,804	-	1,245	-	1,245	3.58	
探網科技股份有限公司	台北市	資訊軟體批發及零售業	20.00	6,919	-	782	-	782	26.07	
群成科技股份有限公司	新竹縣	電子零組件製造業	0.23	3,421	-	192	-	192	0.23	
源河生技應用股份有限公司	新北市	生物技術服務業	2.03	41,518	-	4,152	-	4,152	2.03	
鴻亞光電股份有限公司	新竹縣	電子零組件製造業	2.02	3,865	-	302	-	302	2.02	
華成創業投資股份有限公司	台北市	創業投資業	5.00	45,000	-	4,500	-	4,500	5.00	
晶量半導體股份有限公司	台北市	電子零組件製造業	2.78	6,366	-	351	-	351	2.78	
光倫電子股份有限公司	台北市	電腦及電腦週邊設備與電子零組件之製造及進出口業	1.40	5,928	-	311	-	311	1.40	
翊傑科技股份有限公司	新竹市	電子零組件製造業	3.84	5,250	-	1,113	-	1,113	3.84	
輝城電子股份有限公司	高雄縣	電子零組件製造業	0.90	6,972	-	601	-	601	0.90	
久禾光電股份有限公司	台中市	電子零組件製造業	6.89	16,490	-	1,767	-	1,767	7.53	
智柒創業投資股份有限公司	台北市	創業投資業	19.00	152,000	-	15,200	-	15,200	19.00	
台灣高技股份有限公司	新竹市	電子零組件製造業	9.33	30,000	-	3,150	-	3,150	9.33	
盈汎科技股份有限公司	台北市	資訊軟體服務業	2.71	4,590	-	503	-	503	2.71	
敬得科技股份有限公司	桃園縣	金屬鑄品之精密鑄造製造加工銷售及買賣業	1.60	7,011	-	779	-	779	1.78	

（接次頁）

（承前頁）

被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	期末持股比率	帳面金額	本期認列之投資損益	本公司及關係企業合併持股情形				備註
						現股股數	擬制持股股數	合計		
								股數	持股比例	
元翎精密工業股份有限公司	桃園縣	一般儀器製造業	1.93	$ 50,000	$ -	3,704	-	3,704	2.80	
新應材股份有限公司	桃園縣	電子材料批發業	4.10	30,676	-	1,987	-	1,987	4.10	
錦鑫光電股份有限公司	新北市	電子零組件及光學儀器製造業	7.57	19,000	-	2,000	-	2,000	7.97	
致嘉科技股份有限公司	新竹縣	電子零組件及化學材料製造業	8.34	27,546	-	3,629	-	3,629	12.60	
寶一科技股份有限公司	台南縣	電子零組件製造業	2.59	18,200	-	2,873	-	2,873	4.73	
晶奇光電股份有限公司	台北市	光學儀器製造業	3.01	6,000	-	1,000	-	1,000	6.03	
邁葑科技股份有限公司	桃園縣	適用機械設備製造修配業	2.96	14,274	-	2,379	-	2,379	5.91	
超寶光電科技股份有限公司	臺中市	其他塑膠製品製造業	4.35	8,000	-	2,000	-	2,000	8.70	
永箔科技股份有限公司	新北市	電子零組件	3.06	14,972	-	1,734	-	1,734	6.13	
賽亞基因科技股份有限公司	新北市	生物技術服務業	1.22	5,332	-	533	-	533	1.22	
榮輪科技股份有限公司	彰化縣	自行車零組件	0.17	3,000	-	100	-	100	0.17	
瑞耘科技股份有限公司	新竹縣	半導體製造業	9.05	37,804	-	2,600	-	2,600	9.05	
高雄捷運股份有限公司	高雄市	大眾捷運之經營	2.99	39,704	-	3,845	-	3,845	2.99	
台灣比菲多食品股份有限公司	台北市	食品飲料製造	5.00	54,000	-	2,000	-	2,000	5.00	
統新光訊股份有限公司	台南市	電子零組件製造業	3.15	39,060	-	1,240	-	1,240	6.29	
日昌電子股份有限公司	新北市	LED 印表機輸出頭	1.57	4,961	-	410	-	410	1.57	
雷虎生技股份有限公司	台中市	醫療器材製造業	8.98	51,750	-	1,800	-	1,800	8.98	
瑞寶基因股份有限公司	台北市	生化科技研發業	2.81	67,360	-	842	-	842	2.81	
Biotechnology Development Fund II	美　國	創業投資業	4.58	11,671	-	360	-	360	4.58	
Acorn Campus Fund II	美　國	創業投資業	17.26	66,510	-	2,121	-	2,121	18.73	
GS Mezzanine Partners 2006 Offshore, L.P.	香　港	創業投資業	0.13	45,582	-	2,079	-	2,079	0.19	
Anchor Semiconductor, Inc.	美　國	軟體開發業	3.66	16,399	-	1,000	-	1,000	3.66	
Shihlien China Holding Co., Ltd.	香　港	基本化學工業	1.76	227,528	-	52,182	-	52,182	1.76	
Dio Investment Ltd.	開　曼	咖啡連鎖	8.13	74,687	-	6,997	-	6,997	8.13	

臺灣工業銀行股份有限公司

大陸投資資訊

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表四

單位：新台幣及美金仟元

臺灣工業銀行股份有限公司

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資（損）益	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回投資收益
					匯出	收回					
實聯化工（江蘇）有限公司	生產玻璃原料	$ 18,614,160 (USD 618,000)	註一(三)	$ 207,768 (USD 6,898)	$ -	$ -	$ 207,768 (USD 6,898)	1.76%	$ -	$ 207,768 (USD 6,898)	$ -
淮安實源采鹵有限公司	生產玻璃原料	963,840 (USD 32,000)	註一(三)	10,030 (USD 333)	-	-	10,030 (USD 333)	1.76%	-	10,030 (USD 333)	-
迪歐餐飲管理有限公司	咖啡連鎖	578,304 (USD 19,200)	註一(三)	69,065 (USD 2,293)	-	-	69,065 (USD 2,293)	2.09%	-	69,065 (USD 2,293)	-
湖北襄誠鞋業有限公司	戶外鞋業代工	1,506,000 (USD 50,000)	註一(三)	30,632 (USD 1,017)	-	-	30,632 (USD 1,017)	0.48% （註三）	-	30,632 (USD 1,017)	-

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$ 317,495 (USD 10,541)	$ 317,495 (USD 10,541)	$ 25,289,327

註一、投資方式區分為下列五種，標示種類別即可：

(一) 經由第三地區匯款投資大陸公司。

(二) 透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司。

(三) 透過轉投資第三地區現有公司（Shilien China Holding Co., Limited、Dio Investment, Ltd.及鈺齊國際股份有限公司）再投資大陸公司。

(四) 直接投資大陸公司。

(五) 其他方式。

註二、本期認列投資損益欄中：

(一) 若屬籌備中，尚無投資損益者，應予註明。

(二) 投資損益認列基礎分為下列三種，應予註明。

1. 經與中華民國會計師事務所有合作關係之國際性會計師事務所核閱之財務報表。

2. 經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報表。

3. 其　　他。

註三、加計認購鈺齊詢圈 197,000 股，持股比例為 0.65%。

臺灣工業銀行股份有限公司及其轉投資公司

累積買進或賣出同一轉投資事業股票之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之十以上者

（轉投資事業為累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之十以上者）

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

附表五

單位：人民幣仟元

買、賣之公司	有價證券種類及名稱	帳列科目	交易對象	關係	期初		買入		賣出				期末		備註
					股數（仟股或仟單位）	金額	股數（仟股或仟單位）	金額	股數（仟股或仟單位）	售價	帳面成本	處分損益	股數（仟股或仟單位）	金額	
IBTS Asia (HK) Limited (IBTS Asia)	債券 HK0000148368 UA Finance BVI LTD 6.90PCT Cilhfn13005 20180502	透過損益按公允價值衡量之金融資產—流動	—	—	-	$ -	25,000	CNY 25,000	-	$ -	$ -	$ -	25,000	CNY 24,739	

臺灣工業銀行股份有限公司

透過損益按公允價值之金融資產明細表

民國 102 年 6 月 30 日

表一

單位：美金及新臺幣仟元
／仟股或仟單位

金融商品名稱	摘要	股數／單位	總面額	利率（%）	取得成本	公平價值 單價	公平價值 總額
指定透過損益按公允價值衡量之金融資產							
海外可轉換公司債							
亞洲水泥二	103.1.27 到期	-	USD30,000		$ 903,600		$ 909,575
亞洲水泥三	103.6.7 到期	-	USD10,000		301,200		303,230
宸鴻光電	103.4.20 到期	-	USD10,000		301,200		305,023
瑞儀光電	103.7.21 到期	-	USD5,000		150,600		153,023
晶元光電	103.1.27 到期	-	USD5,000		150,600		153,585
益航	102.10.20 到期	-	USD3,500		105,420		107,286
緯創	104.1.19 到期	-	USD10,000		301,200		306,165
和碩	106.2.6 到期	-	USD5,000		150,600		151,478
和碩	104.2.6 到期	-	USD5,000		150,600		151,424
國泰金	103.8.14 到期	-	USD10,000		301,200		302,236
臻鼎	104.6.7 到期	-	USD8,000		240,960		247,222
					3,057,180		3,090,247
可轉換公司債							
亞洲光學四	103.5.30 到期	-	50,000		50,000		50,194
聯強二	103.1.14 到期	-	10,000		10,000		10,048
遠百一	103.3.3 到期	-	150,000		150,000		149,959
正文三	103.7.25 到期	-	40,000		40,000		40,216
元金一	104.7.7 到期	-	779,000		779,000		779,117
兆豐 E1	103.1.11 到期	-	196,000		196,000		196,678
晶科一	102.9.2 到期	-	20,000		20,000		20,038
博德一	102.9.3 到期	-	10,000		10,000		10,025
系統二	103.3.6 到期	-	24,000		24,000		24,074
國碩 E1	103.8.3 到期	-	16,000		16,000		16,064
國揚二	103.5.14 到期	-	70,000		70,000		70,171
亞電一	103.6.21 到期	-	5,000		5,000		5,010
北基二	102.9.17 到期	-	5,000		5,000		5,004
統振二	102.10.22 到期	-	4,700		4,700		4,713
啟基一	103.6.14 到期	-	20,000		20,000		20,135
聯上一	103.1.4 到期	-	20,000		20,000		20,050
南港一	103.1.22 到期	-	51,600		51,600		51,696

（接次頁）

（承前頁）

金融商品名稱	摘要	股數／單位	總面額	利率（%）	取得成本	公平價值 單價	公平價值 總額
潤全一	105.1.13 到期	-	50,000		$ 50,000		$ 47,530
嘉晶二	103.6.15 到期	-	20,000		20,000		20,010
景岳一	103.1.3 到期	-	10,000		10,000		10,025
景岳二	103.1.3 到期	-	10,000		10,000		10,028
亞光三	103.5.27 到期	-	10,000		10,000		10,006
亞光四	103.5.30 到期	-	40,000		40,000		40,094
大毅一	104.1.28 到期	-	25,000		25,000		25,095
宏碁二	105.5.14 到期	-	200,000		200,000		200,508
台中一	103.6.15 到期	-	30,000		30,000		30,000
					1,866,300		1,866,488
國外結構債							
CLN-國泰金	102.9.30 到期	-	USD 5,000		150,600	-	146,459
					5,074,080		5,103,194
持有供交易之金融資產							
衍生性金融商品							
遠期外匯合約		-			-		239,758
換匯換利合約		-			-		108,740
外匯換匯合約		-			-		754,128
利率交換合約		-			-		2,406
買入外匯選擇權合約		-			-		160,548
買入利率選擇權合約		-			-		2,996
					-		1,268,576
可轉讓定存單	102.07.01-102.07.26 到期	-	23,900,000	0.87	23,900,000	-	23,899,465
國內上市（櫃）股票及受益憑證							
勤美		127			4,773	37.4	4,750
建大		37			2,451	66.2	2,449
宇隆		18			1,454	80.3	1,445
台積電		550			57,085	111	61,050
富邦金		70			2,881	40.85	2,860
永豐金		500			6,693	14.25	7,125
晶豪科		610			22,454	42.4	25,864
大立光		15			13,934	960	14,400
晶睿		40			5,107	127	5,080
昇達科		116			6,285	59.3	6,879
智易		166			6,876	44	7,304
先豐		171			4,760	31.5	5,387
F－中租		250			17,158	70.8	17,700

（接次頁）

（承前頁）

金融商品名稱	摘要	股數／單位	總面額	利率（%）	取得成本	公平價值 單價	公平價值 總額
彩晶		250			$ 3,135	12.85	$ 3,213
胡連		40			2,786	68.9	2,755
志超		40			1,683	37.45	1,498
					159,515		169,759
合計					$ 29,133,595		$ 30,440,994

註：本公司 102 年 6 月質押可轉讓定存單金額 8,599,808 仟元作為日間透支之擔保及外幣拆款業務設質。

臺灣工業銀行股份有限公司

貼現及放款明細表

民國 102 年 6 月 30 日

表二　　單位：新臺幣仟元

項目	金額
短期放款	
短期放款	$ 9,449,646
短期擔保放款	2,532,011
	11,981,657
中期放款	
中期放款	46,634,221
中期擔保放款	16,595,284
	63,229,505
長期放款	
長期放款	1,531,438
長期擔保放款	8,133,269
	9,664,707
出口押匯	130,421
應收帳款融資	33,594
放款轉列之催收款項	579,164
合　計	85,619,048
減：備抵呆帳	1,944,080
淨　額	$ 83,674,968

臺灣工業銀行股份有限公司

備供出售金融資產明細表

民國 102 年 6 月 30 日

表三

單位：美金、港幣及新臺幣仟元／仟股

名稱	摘要	股數	面值	利率（%）	取得成本	累計減損	評價調整	公平價值 單價	公平價值 總額
國內上市股票									
矽格股份有限公司		742	$ -		$ 19,933	$ -	($ 1,834)		$ 18,099
福懋科技股份有限公司		655	-		49,920	(39,044)	2,883		13,759
全智科技股份有限公司		8,923	-		174,383	-	(25,816)		148,567
嘉彰股份有限公司		384	-		22,230	-	(8,022)		14,208
新日光能源科技股份有限公司		2,462	-		63,029	-	(7,632)		55,397
龍燈環球農業科技股份有限公司		330	-		28,463	-	(9,323)		19,140
金麗集團控股有限公司		120	-		8,520	-	(1,176)		7,344
鈺齊國際股份有限公司		769	-		34,439	-	(8,282)		26,157
					400,917	(39,044)	(59,202)		302,671
國內上櫃股票									
理銘開發股份有限公司		3,234	-		88,217	(51,023)	19,406		56,600
百略醫學科技股份有限公司		1,103	-		64,935	-	22,292		87,227
驊宏資通股份有限公司		1,470	-		45,630	(39,044)	2,470		9,056
英濟股份有限公司		877	-		19,917	-	(7,809)		12,108
聚積科技股份有限公司		400	-		20,822	-	11,178		32,000
世禾科技股份有限公司		115	-		5,600	-	(369)		5,231
東林科技股份有限公司		575	-		30,000	(22,583)	1,093		8,510
尚茂電子材料股份有限公司		791	-		9,936	(5,996)	40		3,980
協禧電機股份有限公司		4,288	-		25,000	-	8,661		33,661
					310,057	(118,646)	56,962		248,373
國內興櫃股票									
晶宏半導體股份有限公司		1,323	-		31,001	(7,750)	(7,330)		15,921
達鴻先進科技股份有限公司		3,319	-		60,029	-	(6,931)		53,098
台灣高速鐵路股份有限公司		15,148	-		75,740	-	454		76,194
大成國際鋼鐵股份有限公司		7,192	-		71,920	-	31,932		103,852
久尹股份有限公司		2,419	-		32,000	-	(15,961)		16,039
州巧科技股份有限公司		455	-		25,338	-	(20,448)		4,890

（接次頁）

（承前頁）

名稱	摘要	股數	面值	利率（%）	取得成本	累計減損	評價調整	公平價值 單價	公平價值 總額
環宇通訊半導體控股股份有限公司		584	$ -		$ 19,901	$ -	($ 6,644)		$ 13,257
劍麟股份有限公司		1,500	-		74,386	-	30,614		105,000
百丹特生醫股份有限公司		1,250	-		33,750	-	6,988		40,738
韋僑科技股份有限公司		2,133	-		41,495	(15,660)	28,278		54,113
晟田科技工業股份有限公司		1,030	-		21,000	-	9,900		30,900
					486,560	(23,410)	50,852		514,002
國外股票									
Time Watch Investment Limited		3,000	-		15,604	-	(6,634)		8,970
Synacor, Inc.		117	-		9,897	-	997		10,894
					25,501	-	(5,637)		19,864
股票型基金									
Vietnam (VNI)		1,500	-		44,442	-	(28,290)		16,152
政府公債									
101 央債甲 5	111.03.07 到期	-		2,450,000	2,466,607	-	(52,234)		2,414,373
101 央債甲 6	106.07.20 到期	-		1,900,000	1,976,222	-	1,111		1,977,333
101 央債甲 2	107.01.15 到期	-		750,000	748,905	-	(3,202)		745,703
90 央債甲三	105.03.06 到期	-		50,000	54,237	-	765		55,002
90 央債甲七	105.10.19 到期	-		100,000	99,753	-	8,618		108,371
98 央債甲 1	103.01.21 到期	-		150,000	149,942	-	241		150,183
					5,495,666	-	(44,701)		5,450,965
國外政府公債									
HKMA HONG KONG-Y1389	103.04.23 到期	-	HKD	100,000	387,908	-	(258)		387,650
金融債									
BNP PARIBAS	103.01.10 到期	-	USD	10,000	299,508	-	2,703		302,211
BARCLAYS FRN 0114	103.01.13 到期	-	USD	10,000	301,160	-	1,397		302,557
LLOYDS FRN 1/14	103.01.24 到期	-	USD	10,000	301,640	-	3,176		304,816
ABN AMRO 0114	103.01.30 到期	-	USD	8,000	241,134	-	1,924		243,058
BOA CORP	103.01.30 到期	-	USD	5,000	150,601	-	964		151,565
SCB FRN 0514	103.05.12 到期	-	USD	1,500	45,129	-	232		45,361
ING FRN 0614	103.06.09 到期	-	USD	10,000	299,623	-	4,320		303,943
MERRILL LYNCH $ CO	104.01.15 到期	-	USD	5,000	147,419	-	2,096		149,515

（接次頁）

（承前頁）

名稱	摘要	股數	面值	利率（%）	取得成本	累計減損	評價調整	公平價值 單價	公平價值 總額
ING FRN 0316	105.03.07 到期	-	USD 10,000		$ 301,300	$ -	($ 255)		$ 301,045
GS GROUP INC FRN 0316	105.03.22 到期	-	USD 10,000		298,102	-	(1,418)		296,684
BNP 2375 0917	106.09.14 到期	-	USD 10,000		308,976	-	(10,295)		298,681
CREDIT AGRICOLE FRN 0118	107.01.29 到期	-	USD 10,000		301,202	-	572		301,774
MITSUBISHI UFJ	107.02.28 到期	-	USD 3,000		91,013	-	(3,657)		87,356
					3,086,807	-	1,759		3,088,566
公司債									
99 華航 1H	104.02.08 到期	-	210,000		210,000	-	3,294		213,294
01 中航 1E	106.06.08 到期	-	300,000		300,000	-	(1,858)		298,142
00 遠東新 1	105.05.27 到期	-	200,000		201,073	-	(859)		200,214
02 台積 1A	107.01.04 到期	-	300,000		299,739	-	(1,717)		298,022
02 台積 2A	107.02.06 到期	-	300,000		299,733	-	(1,379)		298,354
02 聯電 1A	107.03.15 到期	-	200,000		199,820	-	(840)		198,980
01 鴻海 4	106.10.11 到期	-	300,000		299,385	-	(80)		299,305
02 鴻海 1A	107.01.30 到期	-	100,000		99,783	-	(205)		99,578
01 台化 1A	106.07.26 到期	-	200,000		200,472	-	(1,662)		198,810
HUTCHISON WHAMPOA LTD	106.11.08 到期	-	USD 5,000		150,169	-	(3,664)		146,505
WHARF	106.02.08 到期	-	USD 10,000		324,742	-	(10,950)		313,792
ECB UNI1	107.05.02 到期	-	CNY 88,000		431,912	-	(4,513)		427,399
					3,016,828	-	(24,433)		2,992,395
不動產證券化受益證券									
工銀駿馬 R1		12,264	-		103,811	-	93,885		197,696
合　計					$13,358,497	($ 181,100)	$ 40,937		$13,218,334

註：本公司 102 年 6 月底質押政府債券面額 163,373 仟元為信託賠償準備、債券交割結算準備與承作利率交換之擔保品。

臺灣工業銀行股份有限公司

持有至到期日金融資產明細表

民國 102 年 6 月 30 日

表四

單位：美金及新臺幣仟元

名稱	面額	到期日	未攤銷折溢價	利率	帳面價值	提供擔保或質押情形	備註
金融債							
SOCGEN FRN	USD 5,000	102/12/13	$ -	USD-LIBOR+132b.p	$ 150,600	$ -	
MORGAN STANLEY	USD 4,952	103/01/09	(1,442)	USD-LIBOR+30b.p	149,162	-	
CREDIT AGRICOLE 144A/LONDON	USD 3,000	103/01/21	-	USD-LIBOR+145b.p	90,360	-	
CREDIT AGRICOLE SA/LONDON	USD 7,000	103/01/21	-	USD-LIBOR+145b.p	210,840	-	
合計			($ 1,442)		$ 600,962		

臺灣工業銀行股份有限公司

採權益法之股權投資變動明細表

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

表五

單位：新臺幣仟元／仟股

被投資公司名稱	期初餘額 股數	期初餘額 金額	本期增加 股數	本期增加 金額	本期減少 股數	本期減少 金額	期末餘額 股數	期末餘額 持股比例（%）	期末餘額 金額	股權淨值 單價	股權淨值 總價	提供擔保質押或出售情形	備註
台灣工銀證券股份有限公司	445,834	$ 4,928,760	-	$ 22,694	-	$ 281,931	445,834	94.80	$ 4,669,523	10.47	$ 4,925,832	$ -	註一
波士頓生物科技創業投資股份有限公司	85,000	888,987	-	-	23,800	267,055	61,200	50.00	621,932	10.16	1,243,863	-	註二
台灣工銀科技顧問股份有限公司	13,400	224,311	-	9,592	-	10,782	13,400	100.00	223,121	16.65	223,121	-	註三
台遠科技股份有限公司	480	6,938	-	133	-	22	480	16.67	7,049	14.69	42,294	-	註四
中華票券金融股份有限公司	380,982	5,831,095	-	275,845	-	335,495	380,982	28.37	5,771,445	11.05	14,839,708	-	註五
IBT Holdings	9,981	3,184,962	-	177,590	-	41,584	9,981	100.00	3,320,968	361.14	3,604,551	-	註六
台灣工銀貳創業投資股份有限公司	33,750	297,762	-	15,545	3,375	42,920	30,375	31.25	270,387	8.90	865,240	-	註七
臺灣工銀租賃股份有限公司	150,000	1,392,629	50,000	550,659	-	-	200,000	100.00	1,943,288	9.72	1,943,288	-	註八
		$ 16,755,444		$ 1,052,058		$ 979,789			$ 16,827,713		$ 27,687,897	$ -	

註一：本期增加係認列累積換算調整數 21,269 仟元及金融資產未實現利益 1,425 仟元；本期減少係認列投資損失 237,307 仟元及宣告現金股利 44,624 仟元。

註二：本期減少係認列被投資公司減資退回股款 238,000 仟元、投資損失 4,686 仟元及金融資產未實現損失 24,369 仟元。

註三：本期增加係認列投資利益 5,417 仟元、金融資產未實現利益 4,170 仟元及累積換算調整數 5 仟元;本期減少係宣告現金股利 10,782 仟元。

註四：本期增加認列投資利益 133 仟元；本期減少係認列金融資產未實現損失 22 仟元。

註五：本期增加認列投資利益 275,845 仟元；本期減少係宣告現金股利 304,785 仟元及認列金融資產未實現損失 30,710 仟元。

註六：本期增加係認列投資利益 70,140 仟元及累積換算調整數 107,450 仟元；本期減少係認列金融資產未實現損失 41,584 仟元。

註七：本期增加係認列金融資產未實現利益 15,545 仟元；本期減少係認列投資損失 9,170 仟元及被投資公司減資退回股款 33,750 仟元。

註八：本期增加係購買新股 500,000 仟元、認列累積換算調整數 37,579 仟元及投資利益 13,080 仟元。

臺灣工業銀行股份有限公司

其他金融資產明細表

民國 102 年 6 月 30 日

表六　　單位：新臺幣仟元／仟股

項目	股數	帳面價值	備註
以成本衡量之金融資產			
國內股票			
智柒創業投資股份有限公司	15,200	$ 152,000	
其他（註）	-	789,638	已提列減損 824,064 仟元
		941,638	
國外股票			
Shihlien China Holding Co., Ltd.	52,182	227,528	
其他（註）	-	214,849	已提列減損 219,695 仟元
		442,377	
合　計		$1,384,015	

註：各項金額均不超過本科目餘額百分之五。

臺灣工業銀行股份有限公司

不動產及設備明細表

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

表七　　單位：新臺幣仟元

項目	期初餘額	本期增加	本期減少	重分類	匯率影響數	期末餘額
成本						
土地	$ 698,633	$ -	$ -	$ -	$ -	$ 698,633
房屋及建築	1,845,148	-	-	-	-	1,845,148
機械及電腦設備	267,052	4,383	(9,724)	-	280	261,991
交通及運輸設備	48,128	3,036	-	-	65	51,229
雜項設備	110,423	469	(47)	-	116	110,961
租賃改良物	50,888	801	-	-	415	52,104
成本合計	3,020,272	$ 8,689	($ 9,771)	$ -	$ 876	3,020,066
減：累計折舊						
房屋及建築	221,958	$ 23,460	$ -	$ -	$ -	245,418
機械及電腦設備	203,638	7,372	(9,724)	-	233	201,519
交通及運輸設備	24,979	3,318	-	-	37	28,334
雜項設備	95,635	4,795	(47)	-	66	100,449
租賃改良物	41,998	2,277	-	-	243	44,518
累計折舊合計	588,208	$ 41,222	($ 9,771)	$ -	$ 579	620,238
預付設備款	2,780	$ -	($ 420)	($ 2,373)	$ 13	-
不動產及設備淨額	$ 2,434,844					$ 2,399,828

註：固定資產投保火險之金額計約 2,214,616 仟元。

臺灣工業銀行股份有限公司

附買回票券及債券負債明細表

民國 102 年 6 月 30 日

表八　　單位：新臺幣仟元

項　　目	面　　額	帳　列　金　額
101 央債甲 5	$ 120,000	$ 130,286

臺灣工業銀行股份有限公司

利息收入明細表

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

表九　　單位：新台臺仟元

項目	金額
貼現放款息	
短期放款息	$ 115,068
中期放款息	664,576
長期放款息	127,087
	906,731
投資有價證券息	
備供出售金融資產之有價證券息	66,428
持有至到期日之有價證券息	9,803
	76,231
資產證券化息	
持有供交易之金融資產證券化息	1,758
備供出售金融資產之資產證券化息	6,193
	7,951
存放及拆放同業息	
拆放同業息	15,669
存放央行及同業息	1,506
	17,175
應收承購帳款息	3,036
其他（註）	22,108
合　計	$ 1,033,232

註：各項金額均不超過本科目餘額百分之五。

臺灣工業銀行股份有限公司

利息費用明細表

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

表十　　單位：新臺幣仟元

項目	金額
存款息	
定期存款息	$ 336,753
活期存款息	17,805
郵匯局存款息	9,167
行員活期存款息	4,674
	368,399
應付金融債券息	120,840
央行及同業存款利息費用	61,783
附買回票券及債券息	1,915
其他（註）	1,476
合　計	$ 554,413

註：各項金額均不超過本科目餘額百分之五。

臺灣工業銀行股份有限公司

透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債損益明細表

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

表十一　　單位：新臺幣仟元

	金額
已實現（損）益	
股　票	
股票及受益憑證	$ 38,958
債　券	
政府公債	(4,307)
附賣回交易再賣斷	(278)
小　計	(4,585)
衍生工具	
換匯換利	(112)
遠期外匯	475,938
選擇權合約	193,772
可轉換公司債	62,439
利率交換	(1,440)
外匯換匯	14,264
連 結 債	2,192
小　計	747,053
其　他	
不動產證券化受益證券	54,320
可轉讓定存單	110,512
小　計	164,832
	946,258
未實現（損）益	
股　票	
股票及受益憑證	9,405
債　券	
政府公債	(1,878)
衍生工具	
換匯換利	(8,193)
遠期外匯	(162,119)
利率交換	(3,487)
可轉換公司債	(34,975)

（接次頁）

（承前頁）

	金　　額
外匯換匯	($　1,516)
連 結 債	1,883
小　　計	(208,407)
其　　他	
不動產證券化受益證券	(　30,010)
央行可轉讓定存單	1,286
小　　計	(28,724)
	(229,604)
合　　計	$716,654

臺灣工業銀行股份有限公司

其他利息以外淨收益明細表

民國 102 年 1 月 1 日至 6 月 30 日

表十二　　單位：新臺幣仟元

項目	金額
什項收入	$ 26,828
董監酬勞收入	14,301
其他（註）	335
	$ 41,464

註：各項金額均不超過本科目餘額百分之五。